

横須賀市総合計画 進管理報告書

平成 29 年（2017 年）9 月

横 須 賀 市

報告書について

本市では、1997 年（平成 9 年）に長期的なまちづくりの目標として「国際海の手文化都市」を都市像とする「横須賀市基本構想」を定めました。また翌年の 1998 年（平成 10 年）には「横須賀市基本計画」をスタートさせました。

基本計画は市の最上位計画である総合計画の一部で、総合計画は「基本構想」、その期間をおおむね二分して施策の体系を示した「基本計画」、3 年ごとの主要事業を示した「実施計画」の三つによって構成されています。

平成 23 年 4 月には、市の基本的な政策・施策の体系、政策の目標などを示した、新たな基本計画、実施計画が同時にスタートしました。この基本計画には、計画の着実な推進を図るため、定期的な進行管理を行っていくことが明記されています。

本報告書は、主要事業を示した実施計画の進捗状況と、基本計画に掲げた政策・施策に対する市民の実感やこれまで継続的に実施している市の魅力など、政策形成に必要な市民意識を把握するために実施した「総合計画市民アンケート」の結果をとりまとめたもので、計画の進行管理に活用するものです。

平成 29 年（2017 年） 9 月

<進行管理スケジュール>

H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
基本計画（H23～H33）											
第 1 次実施計画			第 2 次実施計画				第 3 次実施計画				
進行管理			進行管理				進行管理				
アンケート実施		アンケート実施				アンケート実施				アンケート実施	

目 次

実施計画進行管理（平成 28 年度事業実施分）	1
・ 進行管理結果概要	2
・ 事業別進行管理表	7
総合計画市民アンケート結果	79
I. 調査目的及び実施方法等	82
基本計画進行管理編	
II. 集計結果	86
i 市の政策に対する実感について	
政策形成編	
III. 調査結果の概要	106
IV. 集計結果	110
ii 横須賀の魅力について	
iii 横須賀への愛着やイメージについて	
iv 公共交通の利便性について	
v 地域活動への参加状況について	
vi 基地について	
vii 政策の優先度や市役所サービスの満足度について	
V. 基本的な属性（F 1 ～ F 6）	150
市民アンケート調査票	153

実施計画進行管理

(平成 28 年度実施事業分)

1 実施計画の進行管理方法

実施計画（平成26年度～29年度）の進行管理は、計画事業費に対する決算額の割合で示される「計画執行率」と、事業ごとに掲げた「目標の状況」で行います。

なお、事業や目標期間が終了する際に、別に定める基準により「目標の達成状況」を判定します。

2 平成28年度進行管理総括

(1) 事業費

※再掲分を除く

区分	項目	事業費(円)				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	合計
1-1 子どもを産み育てやすいまちづくり (12事業)	計画事業費(a) 決算額(b) 計画執行率(b/a)	1,404,798,000 1,245,345,767 88.6%	1,612,084,000 1,700,856,423 105.5%	1,670,247,000 2,021,054,246 121.0%	1,628,355,000 0 0.0%	6,315,484,000 4,967,256,436 78.7%
1-2 人間性豊かな子どもの育成 (21事業)	計画事業費(a) 決算額(b) 計画執行率(b/a)	776,642,000 739,309,652 95.2%	807,464,000 828,877,095 102.7%	792,933,000 899,091,312 113.4%	800,401,000 0 0.0%	3,177,440,000 2,467,278,059 77.6%
2-1 誰もが活躍できるまちづくり (32事業)	計画事業費(a) 決算額(b) 計画執行率(b/a)	1,586,444,000 1,491,504,651 94.0%	1,435,143,000 1,271,345,406 88.6%	1,427,128,000 1,222,643,410 85.7%	1,517,159,000 0 0.0%	5,965,874,000 3,985,493,467 66.8%
2-2 安全で安心なまちづくり (24事業)	計画事業費(a) 決算額(b) 計画執行率(b/a)	4,911,631,000 4,165,068,060 84.8%	4,313,331,000 3,183,428,091 73.8%	4,778,378,000 3,714,846,672 77.7%	4,621,201,000 0 0.0%	18,624,541,000 11,063,342,823 59.4%
3-1 人と自然が共生するまちづくり (9事業)	計画事業費(a) 決算額(b) 計画執行率(b/a)	175,036,000 167,423,138 95.7%	196,660,000 159,975,362 81.3%	222,538,000 150,379,794 67.6%	199,591,000 0 0.0%	793,825,000 477,778,294 60.2%
3-2 地球環境に貢献するまちづくり (5事業)	計画事業費(a) 決算額(b) 計画執行率(b/a)	577,862,000 1,384,443,390 239.6%	1,478,527,000 1,332,262,190 90.1%	1,332,389,000 867,052,242 65.1%	6,802,466,000 0 0.0%	10,191,244,000 3,583,757,822 35.2%
4-1 地域経済の活性化と雇用の創出 (15事業)	計画事業費(a) 決算額(b) 計画執行率(b/a)	2,181,061,000 2,114,859,891 97.0%	2,456,000,000 2,502,069,718 101.9%	2,187,521,000 2,060,467,584 94.2%	2,029,869,000 0 0.0%	8,854,451,000 6,677,397,193 75.4%
4-2 集客や定住を促す魅力的な 都市環境づくり (18事業)	計画事業費(a) 決算額(b) 計画執行率(b/a)	1,946,793,000 1,806,366,217 92.8%	1,137,829,000 1,547,423,874 136.0%	823,570,000 400,174,993 48.6%	983,169,000 0 0.0%	4,891,361,000 3,753,965,084 76.7%
5-1 地域と住民の主体性が発揮される 枠組みづくり (2事業)	計画事業費(a) 決算額(b) 計画執行率(b/a)	2,857,000 3,602,745 126.1%	4,418,000 4,195,760 95.0%	5,318,000 4,828,790 90.8%	5,318,000 0 0.0%	17,911,000 12,627,295 70.5%
5-2 地域を支えるコミュニティ機能の 強化 (3事業)	計画事業費(a) 決算額(b) 計画執行率(b/a)	152,714,000 118,393,928 77.5%	1,292,434,000 1,061,100,138 82.1%	14,745,000 10,614,790 72.0%	14,745,000 0 0.0%	1,474,638,000 1,190,108,856 80.7%
重点プログラム計 (141事業)	計画事業費(a) 決算額(b) 計画執行率(b/a)	13,715,838,000 13,236,317,439 96.5%	14,733,890,000 13,591,534,057 92.2%	13,254,767,000 11,351,153,833 85.6%	18,602,274,000 0 0.0%	60,306,769,000 38,179,005,329 63.3%
実施計画推進事業 (42事業)	計画事業費(a) 決算額(b) 計画執行率(b/a)	2,978,701,000 2,775,196,534 93.2%	2,183,642,000 1,604,048,628 73.5%	1,945,670,000 1,714,043,171 88.1%	2,338,905,000 0 0.0%	9,446,918,000 6,093,288,333 64.5%
合 計 (183事業)	計画事業費(a) 決算額(b) 計画執行率(b/a)	16,694,539,000 16,011,513,973 95.9%	16,917,532,000 15,195,582,685 89.8%	15,200,437,000 13,065,197,004 86.0%	20,941,179,000 0 0.0%	69,753,687,000 44,272,293,662 63.5%

(2) 期間中の目標の達成状況

①目標数

(単位：件)

区 分	全体 目標数	管理終了 目標数
1-1 子どもを産み育てやすいまちづくり	12	3
1-2 人間性豊かな子どもの育成	23	1
2-1 誰もが活躍できるまちづくり	46	4
2-2 安全で安心なまちづくり	30	4
3-1 人と自然が共生するまちづくり	16	4
3-2 地球環境に貢献するまちづくり	6	1
4-1 地域経済の活性化と雇用の創出	21	4
4-2 集客や定住を促す魅力的な都市環境づくり	28	5
5-1 地域と住民の主体性が発揮される枠組みづくり	2	0
5-2 地域を支えるコミュニティ機能の強化	3	1
実施計画推進事業	63	22
合 計	250	49

※ 複数の目標を設定している事業があるため、目標数は事業数（全 183 事業）と一致しない

②目標達成状況

(単位：件)

判定	目標数
A	44
B	1
C	1
D	3
合 計	49

A	達成率が 90%以上である
B	達成率が 50%以上 90%未満である
C	達成率が 50%未満である（Dを除く）
D	実績なし

※ 28 年度で目標管理期間が終了するもののみ判定（繰越実施分を含む）

③管理期間が終了した目標一覧

<平成 26 年度>

区分	No.	事業名	管理期間が終了した目標	担当部課	判定
1-1	4	子ども・子育て支援事業計画策定事業	子ども・子育て支援事業計画の策定	こども育成部こども育成総務課	A
	6	公立保育園再編実施計画策定事業（保育園費内）	公立保育園再編実施計画の策定	こども育成部保育運営課	A
2-1	11	障害福祉施設等整備補助事業	整備完了	福祉部障害福祉課	A
	17	地域介護施設整備補助事業	新設小規模多機能型居宅介護事業所への助成 3カ所	福祉部介護保険課	A
	18	地域介護施設整備検討事業	横須賀市社会福祉審議会で整備計画策定	福祉部介護保険課	A
	19	特別養護老人ホーム整備検討事業	横須賀市社会福祉審議会で整備計画策定	福祉部介護保険課	A
2-2	2	防災教育推進事業	防災教育資料集作成	教育委員会教育指導課	A
	3	市防災行政無線再整備事業	屋外子局391局	市民安全部危機管理課	A
	16	追浜地区雨水バイパス管整備事業	整備完了	上下水道局下水道管渠課	A
	18	救急隊活動事業	全ての救急隊（12隊）による救急医療支援システムの運用およびビデオ硬性挿管用喉頭鏡の配備	消防局消防・救急課	A
3-1	7	横須賀エコツアー推進事業	サポート協会設立	環境政策部自然環境共生課	A
4-1	7	工業振興対策事業	中小製造業等設備投資補助50件	経済部商工・市街地振興課	C
	13	漁業協同組合施設整備費補助事業	施設施工・施設運用開始	経済部農林水産課	D
4-2	8	観光団体助成事業	横須賀市観光協会の一般社団法人化	経済部観光企画課	A
	15	道路改良事業（佐島の丘関連道路）	整備完了	土木部道路建設課	A
推進事業	6	ファシリティマネジメント推進事業	施設配置適正化計画の策定	財政部資産経営課	A
	10	情報化推進事業	情報システムの支援レベルに応じた分類	総務部情報システム課	A
	12	指定道路システム整備事業	指定道路図整備完了	都市部建築指導課	A
	20	公園施設長寿命化計画策定事業	公園施設長寿命化計画の策定	環境政策部公園建設課	A
	24	不燃ごみ積替保管施設建設事業	不燃ごみ積替保管施設の建設	資源循環部資源循環施設課	A
	25	南処理工場老朽化対策事業	平成26年度煙突補修工事等完了	資源循環部資源循環施設課	A
	26	産業廃棄物指導事業	平成26年度業界団体への説明・啓発	資源循環部廃棄物対策課	A
	40	公共車両優先システム（PTPS）導入事業	バス車両50台に導入	土木部交通計画課	A

計 23 件

<平成 27 年度>

区分	No.	事業名	管理期間が終了した目標	担当部課	判定
1 - 2	6	(仮称) 横須賀給食弁当実施事業	(仮称) 横須賀給食弁当の実施 中学校全23校	教育委員会保健体育課	D
3 - 1	1	みどりの基本計画改定事業	みどりの基本計画改定	環境政策部自然環境共生課	A
			みどりの基本条例の見直し		A
	6	里山的環境保全・活用事業	支援組織設立		A
3 - 2	4	環境基本計画中間見直し事業	環境基本計画の見直し	環境政策部環境企画課	A
4 - 1	6	住宅リフォーム助成事業	リフォーム助成 年150件	都市部都市計画課、建築指導課	A
	15	スマートインターチェンジ整備推進事業	連結許可完了	土木部交通計画課、道路建設課	A
4 - 2	1	市街地再開発事業	大滝町 2 丁目地区建築工事完了	都市部市街地整備景観課	A
	13	浦賀港周辺地区再整備事業 (水際線プロムナード整備 (西岸部))	緑地護岸整備完了 (計画期間中430m整備)	港湾部港湾建設課	A
			遊歩道整備完了430m		A
5 - 2	1	大津行政センター等建設事業	平成27年度開館	市民部大津行政センター	A
推進事業	7	都市計画マスタープラン改定事業	都市計画マスタープラン改定	都市部都市計画課	A
	8	横須賀港港湾計画改定事業	横須賀港港湾計画改定	港湾部港湾企画課	A
	9	横須賀港港湾環境計画改定事業	横須賀港港湾環境計画改定	港湾部港湾企画課	A
	10	情報化推進事業	重点支援対象システムの詳細把握	総務部情報システム課	A
	23	長坂埋立地浄化センター老朽化対策事業	平成26年度耐震診断完了	資源循環部資源循環施設課	A
			平成27年度高圧受電設備工事完了		A
	25	南処理工場老朽化対策事業	平成27年度吸収塔補修工事等完了	資源循環部資源循環施設課	A
	30	消防救急無線デジタル化整備事業	平成27年度運用開始	消防局情報調査課	A
	37	消費生活関連事業 (消費生活相談事業)	特別相談会の実施 年30回	市民部消費生活センター	B
	39	公園墓地合葬墓整備事業	平成27年度合葬墓の整備完了	環境政策部公園建設課	A

計 21 件

<平成 28 年度>

区分	No.	事業名	管理期間が終了した目標	担当部課	判定
1 - 1	11	公園施設改修事業 (くりはま花の国)	施設・遊具等の設置完了	環境政策部公園建設課	A
推進事業	23	長坂埋立地浄化センター老朽化対策事業	水処理動力制御盤等整備工事完了 (平成27年度を除く)	資源循環部資源循環施設課	A
	25	南処理工場老朽化対策事業	平成28年度バグフィルター補修工事等完了		A
	27	消防団詰所建設事業	建替え完了	消防局総務課	D
	39	公園墓地合葬墓整備事業	平成28年度供用開始	環境政策部公園建設課	A

計 5 件

事業別進行管理表

事業別進行管理表の見方

1 担当部課

事業を実施する部課名で、平成 28 年度の組織名

2 事業費

計画事業費（実施計画策定時）

3 執行率

事業費に対する決算額の割合

小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、100%でも事業費と決算額が一致しないものがある

4 期間中の目標

平成 26 年度～平成 29 年度の 4 年間の事業目標

5 目標達成率と達成状況

（1）目標達成率

期間中の目標に対する達成率と達成根拠を目標ごとに記載

- ・ 期間中の累積で管理するものについては、期間中は原則「－」と表記し、最終年度に最終値（累積値）での達成率を表記
- ・ 実績がない場合には「実績なし」と表記

（2）達成状況

平成 28 年度で目標管理期間が終了するものについて記載

（28 年度単年度事業と、目標の期間が 28 年度までのもの）

全ての目標の達成状況を下表の基準により判定

A	達成率が 90%以上である
B	達成率が 50%以上 90%未満である
C	達成率が 50%未満である（Dを除く）
D	実績なし

◇1-1 子どもを産み育てやすいまちづくり

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
1	小児医療費助成事業 (こども育成部 こども青少年給付課)	対象年齢小学校6年生まで 拡大(通院)	対象年齢小学校3年生まで拡大(通院)	対象年齢小学校6年生まで拡大(通院)	対象年齢小学校6年生まで拡大(通院)	対象年齢小学校6年生まで拡大(通院)	100.0%	A
2	こんにちは赤ちゃん事業 (こども育成部 こども健康課)	家庭訪問訪問率 99.6% (県の算出方法による訪問率で、生後転入児への訪問も含む)	訪問率 102.9%	訪問率 101.3%	訪問率103.5%	—	—	—
3	不育症治療費助成事業 (こども育成部 こども健康課)	相談対応スキル向上のための研修会の開催 年1回	研修会1回開催	スキル向上のための外部研修会を受講	スキル向上のための外部研修会を受講	—	—	—
4	子ども・子育て支援事業計画策定事業 (こども育成部 こども育成総務課)	子ども・子育て支援事業計画の策定	平成27年2月に計画策定			26年度策定	100.0%	A

◇1-1 子どもを産み育てやすいまちづくり

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計			
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況	
5	認定こども園移行促進事業 (こども育成部教育・保育支援課)	認定こども園への移行 私立幼稚園15園	—	私立幼稚園から認定こども園への移行 1園	私立幼稚園から認定こども園への移行 4園	—	—	—	
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項		
	子ども・子育て支援新制度に向けて、私立幼稚園の認定こども園への移行を支援するため、11時間以上開園して長時間預かり保育を実施する私立幼稚園に対して、運営に要する費用を助成します。		17,664,000	17,664,000	17,664,000	70,656,000			
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)			
			18,315,840	21,453,440	1,748,760	41,518,040			
			執行率	執行率	執行率	執行率			
			103.7%	121.5%	9.9%	58.8%			
6	公立保育園再編実施計画策定事業(保育園費内) (こども育成部保育運営課)	公立保育園再編実施計画の策定	公立保育園再編実施計画の策定			26年度策定	100.0%	A	
	事業内容					事業費(円)	特記事項		
	「子ども・子育て支援事業計画」の検討に合わせ、公立保育園の再編および建替えを具体的に進めるための実施計画を策定します。					50,000			
						決算額(円)			50,000
						50,000			50,000
						執行率			執行率
						100.0%			100.0%
7	保育所定員拡充事業(児童措置費内) (こども育成部こども施設課) ※課名変更	平成27年度保育所定員 3,927人		保育所等定員4,058人 (保育認定のみ)	保育所等定員4,202人 (保育認定のみ)	—	—	—	
	事業内容			事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項		
	待機児童の解消を図るため、保育所定員の拡充を進めます。			25,373,000	25,373,000	76,119,000			
				決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)			
				197,196,480	420,938,640	618,135,120			
				執行率	執行率	執行率			
				777.2%	1659.0%	812.1%			
8	保育士・保育所支援センター運営事業 (こども育成部保育運営課)	各種セミナー等の開催 年1回	各種セミナー開催1回	各種セミナー開催2回	各種セミナー開催2回	—	—	—	
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項		
	深刻化する保育士不足に対応するため、未就労の有資格者の再就職支援を行う支援センターを神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市と共同で設置するとともに、各種セミナー等を開催します。		354,000	354,000	354,000	1,416,000			
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)			
			354,000	470,000	470,000	1,294,000			
			執行率	執行率	執行率	執行率			
			100.0%	132.8%	132.8%	91.4%			

◇1-1 子どもを産み育てやすいまちづくり

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
9	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
	放課後児童クラブ関連事業(放課後子ども環境整備事業、放課後児童クラブ助成事業) (こども育成部教育・保育支援課)	1 小学校の教室を利用する放課後児童クラブ数 25クラブ	17クラブ	18クラブ	22クラブ	—	—	—
		2 小規模放課後児童クラブ(10～19人)の割合 18%以下	小規模放課後児童クラブ(10～19人)の割合27.8%	小規模放課後児童クラブ(10～19人)の割合27.6%	小規模放課後児童クラブ(10～19人)の割合32.8%	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	保護者などが放課後不在である児童の健全育成を図るため、民設民営の放課後児童クラブへの助成を行います。 また、放課後も子どもたちが安心して過ごせる環境を整備するため、小学校の教室を放課後児童クラブ用に改修し、提供します。併せて保育料の低減に取り組みます。		284,569,000	289,701,000	284,466,000	1,143,938,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			277,412,673	361,019,671	437,609,025	1,076,041,369		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			97.5%	124.6%	153.8%	94.1%		
10	歩行者安全対策事業		2－2「安全で安心なまちづくり」で記載					
11	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
	公園施設改修事業(長井海の手公園) (環境政策部公園建設課)	施設・遊具等の設置完了	休養施設21基設置完了	子供が楽しめる施設8基設置完了	キャンプ施設設置完了(宿泊施設5棟) (オートキャンプサイトデッキ有 5箇所) (オートキャンプサイトデッキ無 5箇所) (フリーサイト1式)	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	横須賀市のイメージアップにつながる魅力的な公園を目指し、施設の改修・増設を行います。		40,000,000	145,000,000	77,800,000	312,800,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			32,248,843	97,702,026	88,075,416	218,026,285		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			80.6%	67.4%	113.2%	69.7%		
11	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
	公園施設改修事業(くりはま花の国) (環境政策部公園建設課)	施設・遊具等の設置完了			子どもが楽しめる施設14基設置完了	28年度整備完了	100.0%	A
	事業内容				事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	横須賀市のイメージアップにつながる魅力的な公園を目指し、施設の改修・増設を行います。				62,580,000	62,580,000		
					決算額(円)	決算額(円)		
					63,726,480	63,726,480		
					執行率	執行率		
					101.8%	101.8%		
12	里山的環境保全・活用事業		3－1「人と自然が共生するまちづくり」で記載					
13	横須賀エコツアー推進事業		3－1「人と自然が共生するまちづくり」で記載					

◇1-2 人間性豊かな子どもの育成

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
1	学力向上事業 (教育委員会 教育指導課、教 育研究所) ※担当課変更	全国学力・学習状況調査 結果における正答率との 差(対象教科の合計平均 正答率と全国平均正答率 の比較) 1 小学校1ポイント、中学校 2ポイント ※文部科学省より、全国 平均前後5点以内は、年 度ごとの誤差の範囲との 助言あり	小学校△5.2ポイント (市61.0%、全国 66.2%) 中学校△1.5ポイント (市62.9%、全国 64.4%)	小学校△5.8ポイント (市58.1%、全国 63.9%) 中学校△0.4ポイント (市61.5%、全国 61.9%)	小学校△3.8ポイント (市60.1%、全国 63.9%) 中学校△1.7ポイント (市60.4%、全国 62.1%)	—	—	—
		2 学力向上サポートティー チャーの派遣小・中学校 全69校	全校に派遣	全校に派遣	全校に派遣	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	児童生徒に確かな学力を身に付けさせるため、「横須賀市学力向上推進プラン」に基づき、組織的に学力向上の取り組みの充実・推進を図ります。 また、小・中学校の授業日数を増やすとともに、放課後等に児童生徒が学べる「放課後教室」等の回数を拡大して取り組みます。 さらに、教員の指導力の向上や、学校・家庭・地域の連携など、学力向上のための取り組みを推進します。		108,237,000	108,953,000	107,872,000	432,934,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			91,951,481	102,147,432	137,086,835 (給与費含む)	331,185,748		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			85.0%	93.8%	127.1%	76.5%		
2	国際コミュニケーション能力育成事業 (教育委員会 教育指導課)	英語によるコミュニケーション 能力の習得状況: 横須賀市学習状況調査(英 語)における正答率の差(目 標正答率と平均正答率の比 較) 中学校2年生3ポイント	3.6ポイント 目標正答率61.1% 平均正答率64.7%	△2.0ポイント 目標正答率61.1% 平均正答率59.1%	2.5ポイント 目標正答率63.0% 平均正答率65.5%	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	市立全学校にネイティブスピーカーを配置し、直接ふれあう時間を増やすことで、子どもたちの国際コミュニケーション能力を育成します。 また、外国語活動アドバイザーによる指導助言を通して、英語教育の充実と推進を図ります。		250,551,000	250,516,000	250,516,000	1,002,134,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			245,557,018	244,939,482	253,624,204	744,120,704		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			98.0%	97.8%	101.2%	74.3%		
3	小中一貫教育推進事業 (教育委員会 教育指導課) ※担当課変更	小中の学びの系統性・連続 性を重視した教育の実施 小・中学校全69校	10校で実施 (小学校6校、中学校 4校)	10校で実施 (小学校6校、中学校 4校)	全69校で実施 (小学校46校、中学校 23校)	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	義務教育9年間を見通し、子どもの発達の段階や学びの系統性・連続性を重視した教育を行い、学力の向上、中1ギャップの解消、いじめや不登校の減少を目指します。		760,000	1,192,000	2,070,000	6,092,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			1,095,700	1,572,786	687,732	3,356,218		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			144.2%	131.9%	33.2%	55.1%		

◇1-2 人間性豊かな子どもの育成

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
4	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
	横須賀総合高等学校教育改革事業 (教育委員会総務課)	教育改革の具体案を策定	答申をもとに、教育改革の具体案を検討し、実施計画(案)を策定中	教育改革に向けた短期的な具体案については実施中、長期的な具体案については検討を継続中	教育改革に向けた短期的な具体案については実施中、長期的な具体案については検討を継続中	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	平成25年度に設置した横須賀市立高等学校教育改革検討委員会からの答申に基づき、教育改革を進め、横須賀にある唯一の市立高校として特色ある学校教育の充実を図ります。		260,000	0	0	260,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			265,800	6,485	23,185	295,470		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			102.2%	0.0%	0.0%	113.6%		
5	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
	児童養護施設学習支援事業 (こども育成部児童相談所)	高校進学率 100%	／	高校進学率 100%	高校進学率 100%	—	—	—
	事業内容			事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項
	児童養護施設に入所している児童の学習を支援し、学力の向上を目指します。			1,763,000	3,998,000	3,998,000	13,757,000	
				決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	
				1,028,660	1,960,940	3,648,335	6,637,935	
			執行率	執行率	執行率	執行率		
	58.3%	49.0%	91.3%	48.3%				
6	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
	(仮称)横須賀給食弁当実施事業 (教育委員会保健体育課) ※課名変更	(仮称)横須賀給食弁当の実施 中学校全23校	(仮称)横須賀給食弁当の試行、アンケートの実施	アンケートの実施	／	27年度事業廃止	実績なし	D
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)		事業費(円)	特記事項	
	中学校で行っているパン・弁当の注文販売であるスクールランチに、教育委員会の管理栄養士が小学校給食をアレンジした献立の弁当を取り入れます。		2,642,000	2,642,000		7,926,000	平成26年度の試行内容を検証した結果、今後の事業の継続を断念し、平成27年度をもって廃止した。	
			決算額(円)	決算額(円)		決算額(円)		
			2,726,034	2,640,159		5,366,193		
			執行率	執行率		執行率		
			103.2%	99.9%		67.7%		

◇1-2 人間性豊かな子どもの育成

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
7	子ども読書活動推進事業(学校図書館の活性化) (教育委員会教育指導課)	1カ月に1冊以上本を読む児童生徒の割合 小学生88.0%、中学生72.0%	小学校 89.6% 中学校 61.0%	小学校 89.8% 中学校 56.2%	小学校 88.9% 中学校 58.1%	—	—	—
			事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)
	読書を通して子どもたちの生きる力を育むため、読書に親しむ環境づくり、機会づくり、推進体制整備、読書活動の重要性の普及・啓発を行います。 特に、全ての子どもたちに身近な小・中学校において、学校図書館を中心とした読書活動の推進に取り組めます。 児童生徒が主体的・意欲的に学習活動や読書活動を行うことができるよう学校の学校図書館の環境整備を行い、充実を図ります。		14,438,000	14,438,000	14,438,000	57,752,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			11,703,429	11,594,998	24,385,630 (給与費含む)	47,684,057		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			81.1%	80.3%	168.9%	82.6%		
	7	子ども読書活動推進事業(子ども読書活動の推進) (教育委員会中央図書館)	児童書貸出冊数 519,000冊	430,226冊	453,016冊	459,616冊	—	—
事業内容				事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項
乳幼児期からの取り組みや保護者への働きかけを行い、子どもが読書習慣を身に付けて、成長とともに自発的な読書活動を行うことができるよう取り組みます。 また、子どもの読書活動に関わる人々や団体等の活動支援を行います。		6,517,000	6,517,000	6,517,000	26,380,000			
		決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)			
		6,044,269	6,582,172	6,317,682	18,944,123			
		執行率	執行率	執行率	執行率			
		92.7%	101.0%	96.9%	71.8%			
8		キャリア教育推進事業 (教育委員会教育指導課)	キャリア教育推進校の設置 中学校全23校	全23校設置	全23校設置	全23校設置	—	—
	事業内容			事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項
	望ましい職業観・勤労観を育成し、児童生徒一人一人が、自己の個性に合った進路を主体的に選択できる能力を養う「キャリア教育」を横須賀商工会議所と協働で取り組み、全校で実施します。		5,708,000	5,708,000	5,708,000	22,832,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			5,690,526	5,667,812	5,665,024	17,023,362		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			99.7%	99.3%	99.2%	74.6%		

◇1-2 人間性豊かな子どもの育成

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
9	いじめ・不登校対策事業(いじめ対策事業)	いじめ解消率 100.0%	いじめ解消率 98.8%	いじめ解消率 98.8%	文部科学省公表前のため未記載	—	—	—
	(教育委員会支援教育課)							
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	大きな社会問題として取り上げられている「いじめ・不登校問題」に関して、未然防止、早期発見、早期対応に向けてよりきめ細かい支援に取り組みます。 「いじめ問題」に関して、子ども一人一人の教育的ニーズへの対応を行う支援教育の視点で、システム作りを進めます。 特に、学校での児童生徒の相談窓口の設置、カウンセリングなどを中心に、いじめ暴力等の問題行動の未然防止、早期発見、早期対応を目指します。		10,775,000	10,524,000	10,524,000	42,347,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			9,647,283	10,215,879	13,887,743 (給与費含む)	33,750,905		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			89.5%	97.1%	132.0%	79.7%		
9	いじめ・不登校対策事業(相談員等派遣事業)	不登校改善率 小学校70.0%、中学校71.0%	小学校 52.3% 中学校 70.4%	小学校 55.9% 中学校 66.3%	文部科学省公表前のため未記載	—	—	—
	(教育委員会支援教育課)							
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	子どもとの日常的なふれあいや相談等を通じ、いじめ・不登校等問題行動の未然防止、早期発見、早期対応、学校内での児童生徒の居場所づくりを目指し、総合的な支援策を推進します。		76,375,000	76,375,000	76,375,000	305,500,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			73,914,643	77,558,945	81,170,510 (給与費含む)	232,644,098		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			96.8%	101.6%	106.3%	76.2%		
9	いじめ・不登校対策事業(教育相談充実事業)	1 いじめ解消率 100.0%	いじめ解消率 98.8%	いじめ解消率 98.8%	文部科学省公表前のため未記載	—	—	—
	(教育委員会支援教育課)	2 不登校改善率 小学校70.0%、中学校71.0%	小学校 52.3% 中学校 70.4%	小学校 55.9% 中学校 66.3%	文部科学省公表前のため未記載	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	いじめや不登校等のほか、学校生活における不安や悩み等を解決するための相談業務を行います。 併せて、現在こども育成部で行っている相談業務の一部を、平成27年度から教育委員会に移管し、教育委員会に相談窓口を設けることで、受けた相談内容と学校への指導の一体化を可能とし、より充実した相談体制を整えます。		1,532,000	17,402,000	17,402,000	53,738,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			1,356,980	11,775,575	15,144,999 (給与費含む)	28,277,554		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			88.6%	67.7%	87.0%	52.6%		

◇1-2 人間性豊かな子どもの育成

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
9	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
	いじめ・不登校対策事業(相談教室運営事業) (教育委員会支援教育課)	不登校改善率 小学校70.0%、中学校71.0%	小学校 52.3% 中学校 70.4%	小学校 55.9% 中学校 66.3%	文部科学省公表前のため未記載	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	不登校の児童生徒が通室する相談教室を市内5カ所で運営し、不登校状態にある児童生徒の支援を推進します。		48,021,000	48,021,000	48,021,000	192,084,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			43,387,668	44,431,841	44,396,639 (給与費含む)	132,216,148		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			90.4%	92.5%	92.5%	68.8%		
10	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
	いじめ等課題解決支援事業 (教育委員会支援教育課)	いじめ等課題解決率 100.0%	いじめ等課題解決専門委員会の解決率 100%	いじめ等課題解決専門委員会の解決率 100%	年度内で解決に至らず、継続中の課題が1件	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	いじめの防止、体罰の根絶、学校問題の解決を図り、児童生徒が明るい笑顔で楽しく充実した学校生活を送れることを目指します。		1,128,000	1,128,000	1,128,000	4,512,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			255,426	152,200	322,114 (給与費含む)	729,740		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			22.6%	13.5%	28.6%	16.2%		
11	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
	学校いきいき事業 (教育委員会教育指導課)	地域ボランティアおよび学生ボランティアの活用 年7,000回以上	7,885回活用	12,243回活用	14,846回活用	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	学校が保護者や地域との連携を強め、特色ある教育活動を展開できるよう支援します。		13,066,000	13,066,000	13,066,000	52,264,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			12,991,223	19,903,724	21,911,057	54,806,004		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			99.4%	152.3%	167.7%	104.9%		
12	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
	学校評価推進事業 (教育委員会教育指導課) ※担当課変更	学校関係者評価 100%実施	全市立学校・幼稚園で実施	全市立学校・幼稚園で実施	全市立学校・幼稚園で実施	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	学校が学校評価を適切に実施し、教育活動や学校運営の充実・改善を図れるよう、学校評価を推進します。		1,452,000	1,452,000	1,452,000	5,808,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			1,022,920	945,000	916,920	2,884,840		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			70.4%	65.1%	63.1%	49.7%		

◇1-2 人間性豊かな子どもの育成

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
13	支援教育推進事業 (教育委員会 支援教育課)	介助員配置に対する満足度 (学校アンケートに基づく) 100%	全校アンケートの小中学校 平均値 59.2%	全校アンケートの小中学校 平均値 63.9%	全校アンケートの小中学校 平均値 69.5%	—	—	—
			事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
			76,935,000	76,935,000	76,935,000	307,740,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			69,768,625	73,564,171	78,865,218 (給与費含む)	222,198,014		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			90.7%	95.6%	102.5%	72.2%		
14	学校トイレ改修事業(小学校) (教育委員会 学校管理課)	トイレ改修実施 23校	5校改修	6校改修 (計11校)	6校改修 (計17校)	—	—	—
			事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
			98,630,000	114,402,000	100,855,000	428,910,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			99,801,117	154,427,340	154,994,423	409,222,880		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			101.2%	135.0%	153.7%	95.4%		
14	学校トイレ改修事業(中学校) (教育委員会 学校管理課)	トイレ改修実施 8校	2校改修	2校改修 (計4校)	2校改修 (計6校)	—	—	—
			事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
			47,380,000	41,195,000	43,056,000	166,683,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			51,932,732	53,117,612	52,082,255	157,132,599		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			109.6%	128.9%	121.0%	94.3%		
15	校庭芝生化事業 (教育委員会 学校管理課)	芝生化実施 14校 (計画期間中8校)	新規2校実施 (計8校)	新規1校実施 (計9校)	新規実施校なし (計9校)	—	—	—
			事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
			4,771,000	7,271,000	7,271,000	26,584,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			3,467,144	3,120,502	527,487	7,115,133		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			72.7%	42.9%	7.3%	26.8%		

◇1-2 人間性豊かな子どもの育成

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
16	食器改善事業 (教育委員会 保健体育課) ※課名変更	PEN食器を導入した小学校数 カップ46校、皿46校 (計画期間中カップ20校、皿 25校)	入れ替えを行った校 数 カップ2校、皿7校 (いずれも計28校)	入れ替えを行った校 数 カップ6校、皿6校 (いずれも計34校)	入れ替えを行った校 数 カップ6校、皿6校 (いずれも計40校)	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	学校給食用の磁器カップとアルマイト皿を、 樹脂製のPEN食器に順次交換し、全ての小 学校にPEN食器を導入します。		5,701,000	5,729,000	5,729,000	21,203,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			5,700,974	2,552,040	3,433,320	11,686,334		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			100.0%	44.5%	59.9%	55.1%		

◇2-1 誰もが活躍できるまちづくり

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
1	生涯現役プロジェクト関連事業(健康教育事業) (健康部保健所健康づくり課)	1 ラジオ体操教室の開催 48回	13回	13回 (計26回)	12回 (計38回)	—	—	—
		2 ラジオ体操教室参加者数 2,000人	603人	426人 (計1,029人)	4,155人 (計5,184人)	—	—	—
		3 ラジオ体操教室以外の教室でのラジオ体操実施回数 704回	1,081回	985回 (計2,066回)	1,161回 (計3,227回)	—	—	—
		4 ラジオ体操教室以外の教室でのラジオ体操実施者数 60,000人	18,653人	21,177人 (計39,830人)	22,422人 (計62,252人)	—	—	—
		5 ウオーキング教室の開催 8回	3回	4回 (計7回)	4回 (計11回)	—	—	—
		6 ウオーキング教室参加者数 400人	353人	351人 (計704人)	354人 (計1,058人)	—	—	—
		7 スマートダイエット教室・講演会の開催 16回	4回	4回 (計8回)	4回 (計12回)	—	—	—
		8 スマートダイエット教室・講演会参加者数 1,440人	623人	649人 (計1,272人)	472人 (計1,744人)	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	人と人とのつながり絆を感じられる地域コミュニティを形成し、誰もが生涯を通じて健康で活躍できる生涯現役社会を実現するため、特定健診や市民健診により、生活改善が必要とされた人をはじめ、全ての市民に対して、学術的に効果が証明されているラジオ体操やウオーキングを中心とした健康増進、介護予防の取り組みの充実を図ります。		7,954,000	8,454,000	7,954,000	32,316,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			6,443,622	2,147,233	1,970,842	10,561,697		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			81.0%	25.4%	24.8%	32.7%		
1	生涯現役プロジェクト関連事業(健康づくり推進事業) (健康部保健所健康づくり課)	1 ラジオ体操サポーターの人数 160人	287人	419人	626人	—	—	—
		2 ラジオ体操を実施する市民の会の数 50団体	44団体	65団体	77団体	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	人と人とのつながり絆を感じられる地域コミュニティを形成し、誰もが生涯を通じて健康で活躍できる生涯現役社会を実現するため、特定健診や市民健診により、生活改善が必要とされた人をはじめ、全ての市民に対して、学術的に効果が証明されているラジオ体操やウオーキングを中心とした健康増進、介護予防の取り組みの充実を図ります。		2,584,000	2,584,000	2,584,000	10,336,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			2,023,500 (給与費含む)	10,451,924 (給与費含む)	8,795,415 (給与費含む)	21,270,839		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			78.3%	404.5%	340.4%	205.8%		

◇2-1 誰もが活躍できるまちづくり

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
1	生涯現役プロジェクト関連事業(介護予防普及啓発事業) (福祉部高齢福祉課、市民部地域コミュニティ支援課、各行政センター)	1 介護予防教室等の開催 年224回	介護予防教室等の開催 230回	介護予防教室等の開催 287回	介護予防教室等の開催 303回	—	—	—
		2 介護予防教室等参加者数 2,285人	介護予防教室等の参加人数 3,952人	介護予防教室等の参加人数 5,539人	介護予防教室等の参加人数 6,230人	—	—	—
		3 生涯現役講座コミュニティセンター9カ所で開催	3カ所で開催	6カ所で開催	9カ所で開催	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	人と人とがつながり絆を感じられる地域コミュニティを形成し、誰もが生涯を通じて健康で活躍できる生涯現役社会を実現するため、特定健診や市民健診により、生活改善が必要とされた人をはじめ、全ての市民に対して、学術的に効果が証明されているラジオ体操やウォーキングを中心とした健康増進、介護予防の取り組みの充実を図ります。		13,947,000	15,290,000	15,860,000	61,547,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			11,071,375 (給与費含む)	17,839,847 (給与費含む)	17,905,951 (給与費含む)	46,817,173		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			79.4%	116.7%	112.9%	76.1%		
2	特定健康診査等事業(特定健康診査事業) (福祉部健康保険課)	特定健康診査受診率 45%	特定健康診査受診率 28.5%	特定健康診査受診率 29.3%	集計中のため、未記載	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
		国民健康保険被保険者の健康寿命を延伸するため、財政健全化計画に基づき、特定健康診査受診率および特定保健指導実施率の向上策に取り組みます。 また、特定健康診査結果データ等を活用した保健指導に取り組み、生活習慣病等の改善のための適切な健康教室等に誘導します。	308,218,000	357,399,000	406,470,000	1,527,628,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			256,542,698	270,817,521	269,251,559	796,611,778		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			83.2%	75.8%	66.2%	52.1%		
2	特定健康診査等事業(特定保健指導事業) (福祉部健康保険課)	特定保健指導実施率 25%	特定保健指導実施率 3.2%	特定保健指導実施率 16.6%	集計中のため、未記載	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
		国民健康保険被保険者の健康寿命を延伸するため、財政健全化計画に基づき、特定健康診査受診率および特定保健指導実施率の向上策に取り組みます。 また、特定健康診査結果データ等を活用した保健指導に取り組み、生活習慣病等の改善のための適切な健康教室等に誘導します。	12,028,000	18,087,000	25,357,000	89,300,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			2,541,009	9,070,337	8,292,709	19,904,055		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			21.1%	50.1%	32.7%	22.3%		
3	市民健診事業 (健康部保健所健康づくり課)	1 保健所健診センターでのがん検診の初診者数 年5,000人	5,471人 (胃がんリスク検診を除く)	4,742人 (胃がんリスク検診を除く)	4,381人 (胃がんリスク検診を除く)	—	—	—
		2 市内委託医療機関でのがん検診の初診者数 年20,000人	30,334人 (胃がんリスク検診を除く)	24,752人 (胃がんリスク検診を除く)	19,865人 (胃がんリスク検診を除く)	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
		疾病の早期発見、早期治療のため、各種健診を保健所健診センターと市内医療機関で実施します。	557,836,000	531,398,000	531,398,000	2,180,744,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			565,519,425 (給与費含む)	544,017,092 (給与費含む)	493,933,625 (給与費含む)	1,603,470,142		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			101.4%	102.4%	92.9%	73.5%		

◇2-1 誰もが活躍できるまちづくり

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
4	シニアパス事業 (福祉部 高齢福祉課)	希望者に対する発行率 100%	希望者全員に対して シニアパスを発行	希望者全員に対して シニアパスを発行	希望者全員に対して シニアパスを発行	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	高齢者の外出を支援するため、市内のすべてのバス路線を自由に利用できる高齢者パスを年2回発行します。		28,097,000	28,097,000	28,097,000	112,388,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			28,838,593	44,470,312	30,937,964	104,246,869		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			102.6%	158.3%	110.1%	92.8%		
5	認知症高齢者相談事業 (福祉部 高齢福祉課)	専門医によるもの忘れ相談利用者数 年70人	65人	57人	52人	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	今後予想される認知症高齢者・若年性認知症の人の増加に伴い、早期相談と早期対応を行うために、有効なサービスの提供と地域における支援体制の構築を図ります。 (平成27年度から認知症支援推進員等設置事業を含む)		5,908,000	5,908,000	5,908,000	23,632,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			4,907,431 (給与費含む)	4,892,812 (給与費含む)	8,692,208 (給与費含む)	18,492,451		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			83.1%	82.8%	147.1%	78.3%		
6	高齢者虐待防止事業 (福祉部 高齢福祉課)	講演会、研修会参加者数 年400人	551人	670人	661人	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	高齢者への虐待を防止するため、虐待防止に関する啓発を行うとともに、関係機関と連携しながら虐待を早期に見出し、高齢者および介護者への支援を行います。		2,882,000	2,882,000	2,882,000	11,528,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			2,364,094	2,181,735	2,185,443	6,731,272		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			82.0%	75.7%	75.8%	58.4%		
7	うわまち病院建替検討事業 (健康部地域医療推進課)	市立病院運営委員会の開催 14回	市立病院運営委員会を立ち上げ、地域の拠点病院としての在り方を踏まえて、うわまち病院の建替え検討を開始	平成30年度に委員会から答申を受けることを目標に、引き続きうわまち病院の建替え検討を進めている	平成30年度の委員会から答申を受けることを目標に、引き続きうわまち病院の建替え検討を進めている	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	市域の拠点病院としての在り方を踏まえ、うわまち病院の建替えを検討します。		271,000	545,000	5,755,000	12,116,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			104,800	262,000	394,000	760,800		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			38.7%	48.1%	6.8%	6.3%		

◇2-1 誰もが活躍できるまちづくり

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
8	看護師確保対策事業 (健康部地域医療推進課)	離職防止などの各種研修の開催 年2回以上	離職防止研修 2回実施	離職防止研修 2回実施	離職防止研修 4回 合同就職・進学説明会 2回 キャリアカウンセリング 18回 復職支援研修 1回 男性看護師支援 4回 婚活支援事業 1回	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	看護師人材の定着を図るため、病院に勤務する看護師を対象とした離職防止につながる研修を行います。 また、市民協働モデル事業で実施している研修等を平成28年度以降も継続します。		324,000	324,000	994,000	2,636,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			306,690	300,000	1,605,000	2,211,690		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			94.7%	92.6%	161.5%	83.9%		
9	在宅療養連携推進事業 (健康部地域医療推進課)	1 在宅療養支援診療所数 50施設	41施設	42施設	44施設	—	—	—
		2 在宅死亡率 25%	21.2%	22.9%	21.1%	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	在宅での療養を望む市民やその家族が安心して生活を送ることができるよう、在宅療養支援診療所などを増やすとともに、医療関係者と福祉関係者の連携強化や在宅療養についての啓発を行います。		17,521,000	16,115,000	15,615,000	64,866,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			16,931,521	17,007,419	18,172,958	52,111,898		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			96.6%	105.5%	116.4%	80.3%		
10	精神保健対策事業 (健康部保健所健康づくり課)	自殺者数 年70人未満 (人口動態調査)	96人	80人	60人 (暫定値)	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	精神障害者の医療の確保や日常生活上の支援を行い、社会復帰およびその後の自立と社会経済活動への参加を促進します。 また、市民の心の健康の保持および増進に努めます。		29,940,000	25,183,000	25,162,000	106,565,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			27,491,341 (給与費含む)	22,605,735 (給与費含む)	22,443,472 (給与費含む)	72,540,548		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			91.8%	89.8%	89.2%	68.1%		
11	障害福祉施設等整備補助事業 (福祉部障害福祉課)	整備完了	整備完了			26年度整備完了	100.0%	A
		事業内容	事業費(円)			事業費(円)	特記事項	
	耐震性が不十分な障害者施設の建替えおよび建替えに合わせて新設する単独型短期入所施設の整備に要する費用を助成します。		134,925,000			134,925,000		
			決算額(円)			決算額(円)		
			134,925,000			134,925,000		
			執行率			執行率		
			100.0%			100.0%		

◇2-1 誰もが活躍できるまちづくり

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
12	生活介護事業所整備事業 (福祉部 障害福祉課)	整備完了		実施検討中	実施検討中	—	—	—
		事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	利用ニーズが高く、今後不足が見込まれる障害者の日中活動の場を確保するため、生活介護事業所の整備に要する費用を助成します。	62,550,000		0	62,550,000	実施計画作成時の見込みよりも市内の社会資源が充実してきているため、状況を見ながら実施について検討していく		
		決算額(円)		決算額(円)	決算額(円)			
		0		0	0			
		執行率		執行率	執行率			
		0.0%		0.0%	0.0%			
13	障害者グループホーム家賃等助成事業 (福祉部 障害福祉課)	グループホーム新規設立3カ所	新設3カ所 (計47カ所)	新設3カ所 (計50カ所)	新設3カ所 (計53カ所)	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	在宅の障害者が住み慣れた地域で主体的に生活を行うグループホームに対し、家賃や整備費などを助成します。	45,364,000	48,604,000	51,844,000	200,896,000			
		決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)			
		44,238,535	45,230,940	47,268,432	136,737,907			
		執行率	執行率	執行率	執行率			
		97.5%	93.1%	91.2%	68.1%			
14	重度障害者等入院時コミュニケーション支援事業 (福祉部 障害福祉課)	利用実人数 年8人	6カ所の事業者と協定書を締結したが、入院を前提とした事業のため実績はなかった	利用実人数 5人 (延べ68日)	利用実人数 8人 (延82日)	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	意思の疎通が困難な重度障害児者が医療機関に入院した際に、診療が円滑に行われるようにするため、医療従事者との意思疎通を支援するコミュニケーション支援員の派遣を行います。	600,000	1,200,000	1,200,000	4,200,000			
		決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)			
		0	340,000	410,000	750,000			
		執行率	執行率	執行率	執行率			
		0.0%	28.3%	34.2%	17.9%			
15	障害者就労支援事業 (福祉部 障害福祉課)	新規就労者の3年以内の離職率 10%	28%	26%	27%	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	一般就労が困難な在宅障害者の就労を推進するため、個人の能力に応じた就労の場の確保と職場定着に必要な援助および日常生活の支援を行うよこすか就労援助センターに対し、その事業に要する費用を助成します。	26,331,000	35,617,000	41,017,000	143,982,000			
		決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)			
		23,031,475	30,013,367	30,089,859	83,134,701			
		執行率	執行率	執行率	執行率			
		87.5%	84.3%	73.4%	57.7%			

◇2-1 誰もが活躍できるまちづくり

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
16	特例子会社誘致・設立支援事業 (福祉部 障害福祉課)	特例子会社誘致 1社	誘致実現に向け、補助対象経費の見直しについて協議を行った	誘致実現に向け、補助対象経費の拡大を行った	誘致実現に向け、具体的な手続き等に関する協議を行った	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	障害者の雇用の場を確保するため、特例子会社の設立に要する費用を助成します。		5,544,000	5,544,000	5,544,000	22,176,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			50,000	54,260	54,570	158,830		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			0.9%	1.0%	1.0%	0.7%		
17	地域介護施設整備補助事業 (福祉部 介護保険課)	新設小規模多機能型居宅介護事業所への助成 3力所	助成により3力所開設			26年度 3力所助成	100.0%	A
	事業内容		事業費(円)			事業費(円)	特記事項	
	住み慣れた地域での生活を支える地域介護施設の整備等に要する費用を助成します。		165,836,000			165,836,000		
			決算額(円)			決算額(円)		
			141,996,000			141,996,000		
			執行率			執行率		
			85.6%			85.6%		
18	地域介護施設整備検討事業 (福祉部 介護保険課)	横須賀市社会福祉審議会 で整備計画策定	横須賀市社会福祉審議会 で整備計画を策定			26年度策定	100.0%	A
	事業内容		事業費(円)			事業費(円)	特記事項	
	住み慣れた地域での生活を支える地域介護施設の整備について、「よこすか高齢者保健福祉計画(第6期介護保険事業計画を含む)〔平成27～29年度〕」の策定に合わせて検討します。		12,000			12,000		
			決算額(円)			決算額(円)		
			10,441			10,441		
			執行率			執行率		
			87.0%			87.0%		
19	特別養護老人ホーム整備検討事業 (福祉部 介護保険課)	横須賀市社会福祉審議会 で整備計画策定	横須賀市社会福祉審議会 で整備計画を策定			26年度策定	100.0%	A
	事業内容		事業費(円)			事業費(円)	特記事項	
	特別養護老人ホームの整備について、「よこすか高齢者保健福祉計画(第6期介護保険事業計画を含む)〔平成27～29年度〕」の策定に合わせて検討します。		21,000			21,000		
			決算額(円)			決算額(円)		
			14,220			14,220		
			執行率			執行率		
			67.7%			67.7%		

◇2-1 誰もが活躍できるまちづくり

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
20	介護施設等人材育成支援事業 (福祉部 介護保険課)	研修の開催 15コース	3コース	4コース (計7コース)	4コース (計11コース)	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	福祉人材の確保、定着のため、介護施設職員等を対象とした研修を実施します。		907,000	1,268,000	1,268,000	4,350,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			903,203	1,263,643	1,264,895	3,431,741		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			99.6%	99.7%	99.8%	78.9%		
21	人権擁護事業 (市民部人権・男女共同参画課)	人権啓発講演会受講者数 700人	611人	559人	554人	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	「横須賀市人権施策推進指針」に基づき、人権施策を総合的かつ効果的に進めます。		8,081,000	6,991,000	6,991,000	29,054,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			7,767,869 (給与費含む)	6,677,546 (給与費含む)	6,478,316 (給与費含む)	20,923,731		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			96.1%	95.5%	92.7%	72.0%		
22	男女共同参画推進事業 (市民部人権・男女共同参画課)	第5次男女共同参画プランの策定	平成29年度策定予定	平成29年度策定予定	平成29年度策定予定	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	「第4次男女共同参画プラン(平成25年度～平成29年度)」に基づき、性別格差の解消や対等な参画機会を確保するため、男女共同参画の推進を図ります。		12,085,000	12,155,000	12,517,000	49,454,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			11,217,981 (給与費含む)	11,412,351 (給与費含む)	15,111,181 (給与費含む)	37,741,513		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			92.8%	93.9%	120.7%	76.3%		
23	生涯学習センター運営管理事業 (教育委員会生涯学習課)	行政課題に対応した講座の実施 年10項目以上	10項目(30講座)	10項目(34講座)	10項目(26講座)	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	生涯学習センターにおいて、学習の場や市民大学の学習機会の提供、文化・生涯学習情報の収集提供や学習相談を充実させるとともに、市民の学習の成果(知識、技能、経験等)を地域に生かしていくための新たな仕組みづくりに取り組みます。		65,404,000	65,024,000	65,387,000	261,020,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			70,951,398	70,297,444	69,956,306 (給与費含む)	211,205,148		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			108.5%	108.1%	107.0%	80.9%		

◇2-1 誰もが活躍できるまちづくり

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
24	豊かなスポーツライフ推進事業(市民スポーツ教室) (政策推進部 スポーツ振興課) ※担当課変更	市民スポーツ教室参加者数 年3,500人	3,400人	3,053人	3,236人	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	市民の体力向上や、生涯にわたり健康的で明るく活力ある生活を送れるよう、どこでも、いつまでもスポーツ・レクリエーションとふれあうことができる環境づくりを行います。 また、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を見据え、横須賀市体育協会をはじめとする関係団体への支援などを通じてジュニア選手の育成を図ります。 市民に広く健康的に体を動かす機会を提供するため、幼児から高齢者までを対象に、各体育会館を会場として、スポーツ・レクリエーションの各教室を開催します。		7,065,000	7,065,000	7,065,000	28,260,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			6,826,003	7,198,383	7,192,707	21,217,093		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
	96.6%	101.9%	101.8%	75.1%				
24	豊かなスポーツライフ推進事業(学校体育施設開放奨励事業) (政策推進部 スポーツ振興課) ※担当課変更	1 学校体育施設の利用者数 1,473,000人	1,412,991人	1,441,405人	1,372,384人	—	—	—
	2 学校プール利用者数 25,000人	22,767人	23,054人	21,202人	—	—	—	
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	スポーツ・レクリエーションの場として、学校教育に支障のない範囲で学校体育施設の開放を行います。 また、総合型地域スポーツクラブの活動への支援を継続して行います。		46,583,000	46,583,000	46,583,000	186,332,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			38,496,828	38,596,739	37,718,148	114,811,715		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			82.6%	82.9%	81.0%	61.6%		
	24	豊かなスポーツライフ推進事業(社会体育団体等補助金) (政策推進部 スポーツ振興課) ※担当課変更	1 検討委員会の開催	2020年東京五輪特別委員会の開催(計4回)	2020年東京五輪特別委員会の開催(計4回)	2020年東京五輪特別委員会の開催(計1回)	—	—
事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項		
スポーツ愛好者の裾野を拡大し、体育・スポーツ・レクリエーションの振興を図るため、団体運営費等を助成します。 また、横須賀から2020年東京オリンピック・パラリンピックに出場する選手を育成するため、新たに横須賀市体育協会に対して検討委員会の活動費を助成します。		20,715,000	20,515,000	20,515,000	82,260,000			
		決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)			
		20,524,738	20,585,000	20,355,206	61,464,944			
		執行率	執行率	執行率	執行率			
		99.1%	100.3%	99.2%	74.7%			

◇2-1 誰もが活躍できるまちづくり

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
25	ノンステップバス導入補助事業 (土木部交通計画課)	ノンステップバス導入助成 年6台	6台助成	6台助成	6台助成	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	高齢者をはじめ、誰もが安全に利用できるノンステップバスの導入を促進するため、バス事業者に対し車両購入費の一部を助成します。		8,400,000	7,800,000	7,200,000	30,000,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			8,400,000	7,800,000	7,200,000	23,400,000		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			100.0%	100.0%	100.0%	78.0%		
26	バリアフリー事業 (土木部道路補修課)	歩道の段差解消 年70カ所	60カ所	69カ所	75カ所	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	誰もが安心して移動できるようにするため、交差点部などにおいて、歩道の段差解消、必要に応じた点字ブロックの設置を行います。		19,000,000	19,000,000	19,000,000	76,000,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			18,689,649	18,364,409	17,546,948	54,601,006		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			98.4%	96.7%	92.4%	71.8%		
27	公園リニューアル事業 (環境政策部公園建設課)	1 公園トイレのバリアフリー化 6公園	2公園	2公園 (計4公園)	2公園 (計6公園)	—	—	—
		2 公園内の遊具施設等の増設改修 年15公園		15公園	12公園	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	誰もが安全で安心に利用できる公園を目指し、公園トイレのバリアフリー化を図るとともに、老朽化した遊具や休憩施設等については、新たに増設や改修を行います。		32,061,000	82,961,000	66,961,000	248,944,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			38,375,212	72,973,357	77,415,696	266,179,961		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			119.7%	88.0%	115.6%	106.9%		

◇2-2 安全で安心なまちづくり

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
1	地域防災力整備推進事業(自主防災組織の育成) (市民安全部地域安全課)	自主防災組織結成率 100%	363町内会・自治会中 360組織結成済み	365町内会・自治会中 362組織結成済み	366町内会・自治会中 364組織結成済み	—	—	—
1	地域防災力整備推進事業(自主防災組織の防災訓練指導等) (消防局消防・救急課)	自主防災組織での防災訓練実施率 85%(年間)	実施318団体/362団体 =87.8%	実施323団体/362団体 =89.2%	実施322団体/364団体 =88.5%	—	—	—
2	防災教育推進事業 (教育委員会教育指導課)	防災教育資料集作成	防災教育資料集を作成・全教職員に配布	資料集周知のため実践報告の実施や広報を発行	資料集周知のため防災教育に係る授業の実施や実践例を広報(年3回)で周知	26年度作成	100.0%	A
3	市防災行政無線再整備事業 (市民安全部危機管理課)	屋外子局391局 (計画期間中147局)	屋外子局147局整備完了(計391局)			26年度整備完了	100.0%	A

◇2-2 安全で安心なまちづくり

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
4	原子力防災対策事業 (市民安全部 危機管理課)	原子力防災訓練の実施 年2回	久里浜地区訓練1回 原子力艦独自訓練1回 日米合同訓練1回	久里浜地区訓練1回 原子力艦独自訓練1回 日米合同訓練1回	久里浜地区訓練1回 原子力艦独自訓練1回 日米合同訓練1回	—	—	—
			事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項
	万が一の原子力災害に備えるため、防災訓練などにより対処能力を高めるとともに、原子力防災に関する普及啓発の充実を図ります。		11,043,000	9,480,000	7,172,000	38,738,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			8,451,699	6,532,000	4,697,907	19,681,606		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			76.5%	68.9%	65.5%	50.8%		
5	住宅の耐震補強 工事助成事業 (都市部 建築指導課)	耐震補強工事助成 年50件	18件	20件	17件	—	—	—
			事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項
	地震時の家屋倒壊を防ぐため、木造戸建て住宅の耐震診断および耐震補強工事などの費用の一部を助成します。 また、耐震診断の方法を一般診断法から精密診断法へ変更し、それに伴い助成額を増額します。		63,860,000	63,860,000	63,860,000	255,440,000	申請件数が少なかったため、実績が目標値を下回っている	
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			21,606,368	25,218,558	21,658,886	68,483,812		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			33.8%	39.5%	33.9%	26.8%		
6	橋りょう計画修繕 事業 (土木部 道路補修課)	8カ所工事完了	・2カ所工事実施 (未完了) ・3カ所各種設計実施	・4カ所工事実施、 うち2カ所工事完了 ・1カ所詳細設計実施	・3カ所工事実施、 うち2カ所工事完了	—	—	—
			事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項
	緊急輸送道路や重要線路に架かる橋りょうの老朽化への対策として、橋りょう長寿命化修繕計画に基づいて、計画的な予防保全型修繕および耐震化を行います。		130,500,000	264,600,000	221,800,000	906,600,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			204,099,506	143,844,584	194,110,743	542,054,833		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			156.4%	54.4%	87.5%	59.8%		
7	トンネル修繕事業 (土木部 道路補修課)	3カ所工事完了	・1カ所詳細設計実施	・1カ所工事実施 (未完了) ・1カ所詳細設計実施	・1カ所工事完了	—	—	—
			事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項
	トンネル点検の結果を踏まえ、危険が生じているトンネルの計画的な補強対策を行います。		12,000,000	212,000,000	312,000,000	668,000,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			6,318,000	78,402,000	133,026,964	217,746,964		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			52.7%	37.0%	42.6%	32.6%		

◇2-2 安全で安心なまちづくり

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
8	主要道路計画修繕事業 (土木部 道路補修課)	3路線工事完了	・1路線工事実施 (未完了)	・2路線工事実施 (未完了)	・2路線工事完了	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	緊急輸送道路やバス通りなどの主要な道路49路線について、計画的に補修工事を行い、災害時でも良好で安全な通行を確保します。		63,100,000	50,000,000	50,000,000	203,100,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			52,758,361	45,398,568	60,703,560	158,860,489		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			83.6%	90.8%	121.4%	78.2%		
9	既存宅地防災工事等助成事業 (土木部 傾斜地保全課)	1 既存宅地防災工事等助成 年20件	20件	21件	17件	—	—	—
		2 立木伐採助成 年24件	37件	32件	30件	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	危険なけ崩れや地すべりから市民の生命・身体を守るため、県が施工する急傾斜地崩壊対策事業で実施されない既存宅地に付随するがけの防災工事および地すべり対策などの費用を市が助成します。		74,998,000	74,998,000	74,998,000	299,992,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			68,551,706	62,981,355	68,245,777	199,778,838		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			91.4%	84.0%	91.0%	66.6%		
10	急傾斜地崩壊対策事業 (土木部 傾斜地保全課)	急傾斜地崩壊防止工事 年53件	61件	74件	73件	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	危険なけ崩れから市民の生命・身体を守るため、県が施工する急傾斜地崩壊防止工事に対し負担金を支払い、工事を促進します。		341,075,000	340,945,000	340,945,000	1,363,910,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			254,394,020	223,569,826	169,924,980	647,888,826		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			74.6%	65.6%	49.8%	47.5%		
11	海岸侵食対策事業(北下浦漁港海岸) (港湾部 港湾建設課)	離岸堤延長 640m	18.5m	136.5m (計155.0m)	48.0m (計203.0m)	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	波浪などによる侵食から海岸を防護し、市民の安全を確保するため、海岸の沖合に離岸堤を整備します。		323,128,000	334,628,000	334,628,000	1,332,012,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			92,895,770	236,267,401	118,076,125	447,239,296		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			28.7%	70.6%	35.3%	33.6%		

◇2-2 安全で安心なまちづくり

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
11	海岸侵食対策事業(野比地区港湾海岸) (港湾部港湾建設課)	離岸堤延長 300m	100m	60m (計160m)	90m (計250m)	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	波浪などによる侵食から海岸を防護し、市民の安全を確保するため、海岸の沖合に離岸堤を整備します。		205,267,000	205,267,000	255,267,000	871,068,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			192,125,883	152,017,196	182,078,451	526,221,530		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			93.6%	74.1%	71.3%	60.4%		
12	大津地区港湾海岸高潮対策事業 (港湾部港湾建設課)	護岸整備 362m (換算延長)	83.5m	63m (計146.5m)	90.6m (計237.1m)	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	大津地区において、老朽化している護岸の整備を行うことで、越波を防止し、高潮災害から防護することにより、市民の安全を確保します。		301,589,000	309,089,000	323,589,000	1,393,356,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			294,290,143	203,249,759	266,646,130	764,186,032		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			97.6%	65.8%	82.4%	54.8%		
13	西地区漁港海岸整備計画策定事業 (港湾部港湾企画課)	1 整備計画作成		西地区漁港海岸整備計画(素案)を作成	西地区漁港海岸整備計画を策定	—	—	—
		2 基本設計作成				—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	高潮や津波からの被災を防護し、市民の安全を確保するための対策および整備について検討し、計画を策定します。		98,000	14,150,000	11,650,000	32,398,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			7,224	7,459,503 (給与費含む)	4,927,379 (給与費含む)	12,394,106		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			7.4%	52.7%	42.3%	38.3%		
14	配水管耐震化事業 (上下水道局水道管路課)	毎年度計画完了	実績11.0km /計画12.7km	実績12.0km /計画13.4km	実績15.9km /計画13.7km	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	安定給水を図るため、経年化した配水管を耐震性能を備えた管に更新します。		1,562,719,000	1,675,930,000	1,823,379,000	6,981,046,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			1,329,000,979	1,342,208,864	1,910,187,718	4,581,397,561		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			85.0%	80.1%	104.8%	65.6%		

◇2-2 安全で安心なまちづくり

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
15	下水道管渠耐震化事業 (上下水道局 下水道管渠課)	毎年度計画完了	実績4.2km /計画5.8km	実績3.0km /計画7.0km	実績3.7km /目標7.3km	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	災害時の下水処理機能を維持するため、災害時緊急輸送路等の優先度の高い路線について、マンホールと管渠の継手部および管渠本体等の耐震化並びに液状化によるマンホールの浮上対策を実施します。		663,060,000	510,172,000	644,432,000	2,360,844,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			473,528,957	388,444,479	296,207,888	1,158,181,324		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			71.4%	76.1%	46.0%	49.1%		
16	追浜地区雨水バイパス管整備事業 (上下水道局 下水道管渠課)	整備完了	整備完了			26年度整備完了	100.0%	A
		事業内容	事業費(円)			事業費(円)	特記事項	
	都市化の進展などによる雨水排除量の増加に対応し、浸水被害を防止するため、追浜地区に雨水排水施設を整備します。		716,000,000			716,000,000	想定外の残置構造物の撤去等を行ったため、決算額が事業費を上回った。	
			決算額(円)			決算額(円)		
			736,787,561			736,787,561		
			執行率			執行率		
			102.9%			102.9%		
17	歩行者安全対策事業 (土木部 道路建設課)	1 通学路の安全対策 63路線完了	21路線整備完了	20路線整備完了 (計41路線)	20路線整備完了 (計61路線)	—	—	—
		2 ゾーン30エリア内の安全 対策 2地区完了	1地区(日の出町)を2 分割し、そのうち1分 割を実施	前年度に2分割した地 区(日の出町)の残り1 分割を実施	小川町地区、長坂3丁 目地区の一部を実施	—	—	—
		3 踏切内の歩行者通行帯カ ラー化 2カ所完了	1カ所完了(京急線池 田踏切)	未実施	未実施	—	—	—
		4 交差点の車止め設置 8カ所完了	4カ所完了	未実施	2カ所完了	—	—	—
		5 交差点のコンパクト化 5カ所完了	1カ所完了(公郷町) 災害復旧箇所と近接 していたため箇所を変 更して実施	2カ所完了(ハイランド ロータリー、ハイランド 地内) (計3カ所)	1カ所完了(追浜本町 2丁目) (計4カ所)	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	歩行者の安全な通行を確保するため、道路の安全対策を進めます。		41,426,000	40,100,000	40,100,000	159,926,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			39,623,180	92,202,247	37,935,457	169,760,884		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			95.6%	229.9%	94.6%	106.1%		

◇2-2 安全で安心なまちづくり

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
18	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
	救急隊活動事業 (消防局 消防・救急課)	全ての救急隊(12隊)による救急医療支援システムの運用およびビデオ硬性挿管用喉頭鏡の配備	全ての救急隊(12隊)による救急医療支援システムの運用およびビデオ硬性挿管用喉頭鏡の配備	・救急医療支援システム運用開始後の検証を実施 ・ビデオ硬性挿管用喉頭鏡ブレードを40本購入し、12機の保守点検を実施	・救急医療支援システム運用開始後の検証を実施。 ・ビデオ硬性挿管用喉頭鏡ブレードを40本購入し、12機の保守点検を実施。	26年度救急医療支援システムの運用開始、ビデオ硬性挿管用喉頭鏡配備完了	100.0%	A
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	複雑多様化する救急活動に対応するため、救急資機材及び医薬材料等を整備します。		37,333,000	26,946,000	26,946,000	118,171,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			38,876,708	29,601,520	30,066,866	98,545,094		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
		104.1%	109.9%	111.6%	83.4%			
19	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
	より迅速な救急体制整備事業 (南消防署久里浜出張所建替事業) (消防局総務課)	心肺停止状態にある傷病者に対する救急車平均到着時間 7分		・久里浜出張所および機械整備工場の解体 ・地質調査委託およびシステム等の移設	・久里浜出張所新築工事の実施 ・電気設備工事の実施 ・機械設備工事の開始	—	—	—
	事業内容			事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	老朽化が進む南消防署久里浜出張所を建替え、現在配置されていない救急隊を配置することで、より迅速な救急体制を確立します。			60,436,000	107,600,000	168,036,000		
				決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
				63,311,272	92,471,864	155,783,136		
				執行率	執行率	執行率		
		104.8%	85.9%	92.7%				
20	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
	災害応急対策事業 (市民安全部危機管理課)	非常用食糧の備蓄数 200,000食	26年度末現在 211,460食を備蓄	27年度末現在 211,100食を備蓄	28年度末現在 203,760食を備蓄	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	大規模な災害発生時に市民の生活を維持するため、生活関連物資等の備蓄・管理を行い、災害発生時の迅速・的確な応急対策を実施します。		65,386,000	69,218,000	88,474,000	302,042,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			58,945,968	57,949,101	62,456,602	179,351,671		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
		90.2%	83.7%	70.6%	59.4%			
21	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
	災害予防対策事業 (市民安全部危機管理課)	避難案内標識板の再整備完了	26年度実施予定箇所は全て整備実施	27年度実施予定箇所は全て整備実施	28年度実施予定箇所は全て整備実施	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	防災知識・意識の普及啓発を行うとともに、市内に設置している避難案内標識板をさまざまな災害に応じた内容に修正し、災害発生時の混乱を軽減します。		3,964,000	1,282,000	1,282,000	7,810,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			2,309,962	3,457,269	11,439,526	17,206,757		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
		58.3%	269.7%	892.3%	220.3%			

◇2-2 安全で安心なまちづくり

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
22	地域安全安心活動推進事業 (市民安全部 地域安全課)	町内会等による防犯パトロール実施率(年間) 88%	実施294団体/364団体 =80.8%	実施273団体/365団体 =74.8%	実施271団体/366団体 =74.0%	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	市民の誰もが安心して暮らせる地域社会を実現するため、地域ぐるみの防犯活動を推進します。		11,929,000	11,558,000	11,869,000	46,914,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			10,843,779 (給与費含む)	10,274,976 (給与費含む)	11,086,178 (給与費含む)	32,204,933		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			90.9%	88.9%	93.4%	68.6%		

◇3-1 人と自然が共生するまちづくり

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
1	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
	みどりの基本計画改定事業 (環境政策部自然環境共生課)	1 みどりの基本計画改定	みどりの基本計画改定骨子を策定	みどりの基本計画改定	周知啓発のためのパンフレットの作成	27年度改定完了	100.0%	A
		2 みどりの基本条例の見直し	みどりの基本条例の見直しの考え方を検討	みどりの基本条例を改正		27年度条例改正	100.0%	A
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	自然環境や社会情勢などの変化に対応した「みどりの基本計画」「みどりの基本条例」の改定および見直しを行います。		4,819,000	13,495,000	210,000	18,649,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			3,802,274	12,976,158	147,001	16,925,433		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
		78.9%	96.2%	70.0%	90.8%			
2	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
	身近な自然の保全とふれあい推進事業 (環境政策部自然環境共生課)	市民向けマップ・活動手引きの作成	自然環境調査を実施	マップ・活動手引き作成のバックデータとなる調査結果の整理および集約を実施	マップ・活動手引き作成のバックデータとなる調査結果の整理および集約を実施	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	海岸および河川流域などの自然環境調査結果を活用し、市民が自然とより親しめるきっかけとなるマップや活動手引きを作成します。		691,000	535,000	498,000	3,141,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			291,138	331,852	266,454	889,444		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			42.1%	62.0%	53.5%	28.3%		
3	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
	民有地緑化支援事業 (環境政策部自然環境共生課)	4,000㎡のみどりの増加	緑化面積約600㎡	緑化面積約1,000㎡ (計1,600㎡)	緑化面積約700㎡ (計2,300㎡)	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	民有地の緑化行為に係る費用の一部を助成することで、みどりの少ない市街地の緑化を推進するとともに、みどり豊かな景観形成を図ります。		1,126,000	1,214,000	1,214,000	4,768,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			1,110,760	884,830	867,770	2,863,360		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			98.6%	72.9%	71.5%	60.1%		
4	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
	都市緑地保全事業 (環境政策部自然環境共生課)	毎年度計画面積買入れ完了	買入れ5.8ha /計画5.39ha	買入れ6.4ha /計画5.29ha	買入れ6.7ha /計画7.79ha	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	本市に残された大切な緑地を保全するため、都市緑地法の規定に基づいて、近郊緑地特別保全地区(武山地区、衣笠・大楠山地区)の保全を図ります。		160,933,000	160,933,000	160,933,000	643,732,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			155,872,511	135,401,520	141,814,950	433,088,981		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			96.9%	84.1%	88.1%	67.3%		

◇3-1 人と自然が共生するまちづくり

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
5	樹林地管理モデル事業 (環境政策部自然環境共生課)	樹林地管理の実施 各地区で年2回		衣笠山公園管理作業 4回 光の丘水辺公園作業 3回	衣笠山公園管理作業 4回 光の丘水辺公園作業 4回	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	荒廃が進みつつある樹林地を、良好な状態に保つための維持管理手法を検討することを目的として、市民・行政が連携した調査および試験的な伐木などのモデル事業を実施します。		129,000	594,000	548,000	1,819,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			59,541	335,879	312,440	707,860		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
46.2%			56.5%	57.0%	38.9%			
事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況	
6	里山の環境保全・活用事業 (環境政策部自然環境共生課)	1 継続的な里山の環境保全・活用の実施 ・野比地区：田んぼ学校の開催 ・長坂地区：水田管理、里山林手入れ講習会、体験イベントの開催	・野比地区 田んぼ学校の開催 3校×3回 ・長坂地区 田んぼ学校の開催 1校×3回 田んぼづくり講習会 全6回 里山林手入れ講習会 全6回 体験イベント 2回	・野比地区 田んぼ学校の開催 3校×2回 ・長坂地区 田んぼ学校の開催 1校×3回 田んぼづくり講習会 全6回 里山林手入れ講習会 全6回 体験観察イベント 3回	・野比地区 田んぼ学校の開催 3校×2回 ・長坂地区 田んぼ学校の開催 1校×3回 田んぼづくり講習会 全6回 里山林手入れ講習会 全6回 体験観察イベント 3回	—	—	—
		2 支援組織設立	市民協働モデル事業 実行委員会で実施	横須賀市里山活動推 進協議会を設立		平成27年度設立	100.0%	A
	3 野比のかがみ田谷戸の 一部の里山的環境の再生	再生に向けた検討を 実施	ゾーニングに基づき第 1期のスケジュールに 沿って進捗	ゾーニングに基づき第 1期のスケジュールに 沿って進捗	—	—	—	
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	野比・長坂のモデル地区において、里山の環境の保全・活用を行うとともに、再生活動に対する支援組織設立を目指します。 また、新たな活動の場として野比のかがみ田谷戸の一部における、里山的環境の再生に取り組みます。		5,754,000	6,120,000	2,613,000	17,085,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			5,234,866	6,343,670	5,834,680	17,413,216		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			91.0%	103.7%	223.3%	101.9%		
事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況	
7	横須賀エコツアー推進事業 (環境政策部自然環境共生課)	1 ツアー実施回数 1カ所につき年3回以上	専用ホームページで 募集した企画ツアー16 回 *観音崎、大楠・西海 岸各5回 猿島6回	専用ホームページで 募集した企画ツアー18 回 *観音崎、大楠・西海 岸各5回 猿島8回	ツアー計678回 *観音崎17回、大楠・ 西海岸各34回 猿島 627回	—	—	—
		2 サポート協会設立	横須賀エコツアーサ ポート協会設立			平成26年度設立	100.0%	A
	3 新規フィールドでのエコ ツアーの実施		新規フィールドの選定 に向けた検討や調整 の実施	新規フィールドの選定 及び実施に向けた検 討・調整の実施	—	—	—	
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	本市の魅力ある自然観光資源を守りながら、身近にふれあうことができる「エコツアー」の推進を図ります。 また、新たなフィールドでのツアーの実施や、持続的なツアーの実施をサポートする「(仮称)横須賀エコツアーサポート協会」を設立し、自主的運営に向けた支援を図ります。		1,237,000	1,381,000	1,618,000	5,867,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
1,033,710			1,185,355	1,086,708	3,305,773			
執行率			執行率	執行率	執行率			
83.6%			85.8%	67.2%	56.3%			

◇3-1 人と自然が共生するまちづくり

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
8	長浦地区港湾緑地整備事業 (港湾部 港湾企画課)	港湾緑地整備	地域運営協議会等への説明を実施	地域運営協議会への説明および土地所有者等との協議・調整等の実施	土地所有者や土地等利用者ととの協議・調整の実施	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
		市民が海を身近に感じる水辺空間を創出するため、長浦地区(市内北部地域)における港湾緑地について検討・整備を進めます。	179,000	179,000	34,642,000	35,000,000	整備予定地の土地所有者等との用地利用の調整が難航していることから、工事の着手には至っていない。	
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			12,158	25,709	24,801	62,668		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			6.8%	14.4%	0.1%	0.2%		
9	横須賀港浅海域保全・再生事業 (港湾部 港湾企画課)	1 整備計画作成	浅海域整備に向けて関係行政機関等と協定を締結	意見交換会、地元説明会の開催および環境調査の実施	浅海域(追浜地区)の整備内容について関係者、関係機関と協議、調整の実施	—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
		2 基本設計作成				—	—	—
		3 実施設計作成				—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
		海とふれあう場の創出や良好な海辺環境を保全・再生するため、横須賀港における浅海域について検討・整備を進めます。	168,000	12,209,000	20,262,000	63,764,000	平成28年度防衛省の浚渫工事等の進捗の遅れに伴い、本市が附帯施設を施工予定であったが、設計及び工事着手を平成29年度以降に延期した。	
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			6,180	2,490,389	24,990	2,521,559		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			3.7%	20.4%	0.1%	4.0%		

◇3-2 地球環境に貢献するまちづくり

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
1	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
	廃棄物広域処理施設建設事業 (資源循環部広域処理施設建設室) ※4－1「地域経済の活性化と雇用の創出」にも記載	1 新設道路工事竣工	・25～28年度継続事業 ・28年度竣工予定	・25～28年度継続事業 ・28年度竣工予定	・25～28年度継続事業 ・28年9月末竣工	—	—	—
		2 建設工事着工	・26～31年度継続事業 ・28年度造成工事着工予定	・26～31年度継続事業 ・28年度造成工事着工予定	・26～31年度継続事業 ・28年4月造成工事着工	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	ごみの広域処理化を図るため、三浦市と役割を分担・協力してごみ処理施設を整備します。		539,565,000	1,436,956,000	1,296,464,000	10,038,731,000	26年度決算額には、25年度からの繰越額を含む。	
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			1,352,792,306	1,298,749,945	834,871,253	3,486,413,504		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
		250.7%	90.4%	64.4%	34.7%			
2	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
	ポイ捨て防止啓発事業 (資源循環部資源循環推進課)	よこすかクリーンアップ連絡会の設立・運営	・名称を変更し「クリーンよこすか清掃ボランティア掲示板」(フェイスブック)を開設 ・フェイスブック開設にあたり、すでにフェイスブックを運営している「かながわ美化財団」に運用ポイントのヒアリングを実施	ボランティア清掃時に参加団体との意見交換を実施	ボランティア清掃時に参加団体との意見交換を実施	—	—	—
	市内全域における環境美化を向上させるため、美化啓発活動の推進を図るとともに、クリーンよこすか市民の会・各種市民団体・青少年団体・企業等で構成される「よこすかクリーンアップ連絡会」を設立・運営します。		19,748,000	20,529,000	19,682,000	80,436,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			18,039,090	18,063,493	19,310,778	55,413,361		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			91.3%	88.0%	98.1%	68.9%		
3	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
	小学生のリサイクル学習事業 (資源循環部リサイクルプラザ)	リサイクルプラザ見学の実施 小学校全校	46校中45校実施	全校実施	全校実施	—	—	—
	ごみの4分別収集と資源ごみのリサイクルの重要性について、小学生の理解を深めるため、市立小学校全校を対象にリサイクルプラザの施設見学を支援します。		5,924,000	5,924,000	5,924,000	23,696,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			4,789,800	5,402,646	5,810,400	16,002,846		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			80.9%	91.2%	98.1%	67.5%		

◇3-2 地球環境に貢献するまちづくり

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
4	環境基本計画中間見直し事業 (環境政策部環境企画課)	環境基本計画の見直し	中間見直し1年目の基礎調査、骨子の取りまとめ完了	中間見直し完了		27年度見直し完了	100.0%	A
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)		事業費(円)		特記事項
	「環境基本計画(2011～2021)」の中間年にあたる平成27年度に、計画に位置付けた施策の実施状況や社会経済情勢の変化、新たな環境問題への対応などを検証し、計画の中間見直しを行います。		2,306,000	4,299,000		6,605,000		
			決算額(円)	決算額(円)		決算額(円)		
			1,814,400	3,029,600		4,844,000		
			執行率	執行率		執行率		
			78.7%	70.5%		73.3%		
5	ストップ地球温暖化対策事業 (環境政策部環境企画課)	平成27年度市域の温室効果ガス排出量 2,034千トン (23年度維持)	平成24年度市域の温室効果ガス排出量 2,230千トン	平成25年度市域の温室効果ガス排出量 2,119千トン	平成26年度市域の温室効果ガス排出量 1,924千トン	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)		特記事項
	「低炭素で持続可能なよこすか戦略プラン(2011～2021)」に基づき、省エネ活動の推進や再生可能エネルギーの導入促進などを通じ、市域の温室効果ガス排出量の削減を図ります。		10,319,000	10,819,000	10,319,000	41,776,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			7,007,794	7,016,506	7,059,811	21,084,111		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			67.9%	64.9%	68.4%	50.5%		
6	電気自動車普及促進事業		4－1「地域経済の活性化と雇用の創出」で記載					

◇4-1 地域経済の活性化と雇用の創出

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
1	企業等立地促進事業 (経済部企業誘致・工業振興課) ※課名変更 (上下水道局給排水課)	企業等の新規立地件数 年1件	1社に対し企業等立地促進制度による事業計画の認定を行ったが、操業開始はH28以降の予定	・3社に対し企業等立地促進制度による事業計画の認定を行った。 (制度適用なし1件) 各操業開始はH28以降の予定 ・企業誘致アクションプランを策定	・3社に対し企業等立地促進制度による事業計画の認定を行った。 各操業開始はH29以降の予定 ・事業計画認定企業のうち2社が操業開始(制度適用なしの1社も操業開始)	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	企業等立地促進制度を活用し、企業立地を促進するとともに、既存企業の設備投資を支援し、本市産業の振興を図ります。		313,875,000	313,875,000	257,875,000	987,848,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			305,097,015	306,641,463	276,241,135	887,979,613		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			97.2%	97.7%	107.1%	89.9%		
2	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
	横須賀リサーチパーク推進事業 (経済部企業誘致・工業振興課) ※課名変更	1 進出企業等数(テナント入居等) 10件	進出企業1件	進出企業1件(計2件)	進出企業1件(計3件)	—	—	—
		2 国際会議・学会・イベント誘致回数 年2回	学会1回	学会2回	学会2回	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	無線通信技術研究における横須賀リサーチパーク(YRP)の優位性を生かし、さらなる産業集積を目指します。		59,393,000	59,393,000	59,393,000	237,572,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			55,078,168 (給与費含む)	55,761,402 (給与費含む)	59,737,631 (給与費含む)	170,577,201		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			92.7%	93.9%	100.6%	71.8%		
3	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
	商業振興対策事業 (経済部商業・市街地振興課) ※課名変更	1 新規法人化商店街数 10団体	実績なし	新規法人化 1団体(計1団体)	新規法人化 1団体(計2団体)	—	—	—
		2 商店街空き店舗率 7.5%(25年度9.1%を基準に1.6ポイントの減)	空き店舗率 8.5%	空き店舗率 9.3%	空き店舗率 7.0%	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	「商店街応援アクションプラン」に基づき、商店街が行う活性化への取り組みを支援します。 また、市内消費の促進と新たな顧客の獲得を目指す意欲的な事業者の取り組みを支援します。		70,043,000	87,567,000	60,043,000	277,696,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			56,168,907 (給与費含む)	434,133,805 (給与費含む)	37,801,465 (給与費含む)	528,104,177		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			80.2%	495.8%	63.0%	190.2%		

◇4-1 地域経済の活性化と雇用の創出

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
4	基地関係受注拡大事業 (経済部 経済企画課)	防衛省関連の発注額で市内事業者等が契約した額の割合30% ※市内事業者等:市内に支店や営業所がある事業者を含む	市内事業者等の受注割合 23.6%	市内事業者等の受注割合 23.2%	各防衛施設から実績が出ていないため、未記載	—	—	—
		事業内容						
	市内事業者が、米軍基地や自衛隊などから、これまで以上に多くの仕事が受注できるよう支援します。		864,000	864,000	864,000	3,456,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			864,000	1,222,800	629,720	2,716,520		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			100.0%	141.5%	72.9%	78.6%		
5	廃棄物広域処理施設建設事業 (資源循環部 広域処理施設建設室) ※3-2「地球環境に貢献するまちづくり」にも記載 ※事業費・決算額は再掲	市内発注 15件	10件	3件 (計13件)	3件 (計16件)	—	—	—
	ごみ処理施設建設工事に係る事業費の一部を市内発注し、市内経済の活性化を図ります。		539,565,000	1,436,956,000	1,296,464,000	10,038,731,000	26年度決算額には、25年度からの繰越額を含む。	
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			1,352,792,306	1,298,749,945	834,871,253	3,486,413,504		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			250.7%	90.4%	64.4%	34.7%		
6	住宅リフォーム助成事業 (都市部都市計画課、建築指導課)	リフォーム助成 年150件	145件	136件		2ヵ年達成率平均	93.7%	A
	消費税増税に対応する経済対策として、市民が市内業者に発注してリフォームを行う場合、リフォーム費用の一部を助成します。 ※平成27年度の一般住宅リフォームについては、地域住民の生活支援のための経済対策として、国の交付金を活用し実施します。		23,607,000	23,607,000		47,214,000	44,044,498	
			決算額(円)	決算額(円)		決算額(円)		
			22,683,345	21,361,153				
			執行率	執行率		執行率		
			96.1%	90.5%		93.3%		

◇4-1 地域経済の活性化と雇用の創出

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計				
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況		
7	工業振興対策事業 (経済部企業誘致・工業振興課) ※課名変更	1 ものづくり技術開発促進事業補助 年4件	2件	2件	2件	—	—	—		
		2 企業PR補助 年9件	5件	4件	2件	—	—	—		
		3 中小製造業等設備投資補助 50件	23件 設備投資に積極的な企業もある一方、発注企業や消費者の需要の先行きが不透明で、設備投資に慎重な考えの企業も多かった			26年度実績	46.0%	C		
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項			
	製造業者の技術力向上および変革、ビジネスチャンスの拡大を図るため、各種支援を行います。		23,758,000	8,758,000	8,758,000	50,032,000				
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)				
			7,254,544	6,112,987	5,034,949	18,402,480				
			執行率	執行率	執行率	執行率				
			30.5%	69.8%	57.5%	36.8%				
8	電気自動車普及促進事業 (経済部企業誘致・工業振興課) ※課名変更	市内のEV登録台数 1,000台	約300台	約400台	約500台	—	—	—		
			事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
			市内産業の活性化と低炭素社会の実現に向け、今後の成長分野として重要な電気自動車(EV)の普及を促進します。		8,650,000	8,650,000	8,650,000	34,600,000		
	決算額(円)	決算額(円)			決算額(円)	決算額(円)				
	2,042,458	2,368,490			2,124,313	6,535,261				
	執行率	執行率			執行率	執行率				
			23.6%	27.4%	24.6%	18.9%				
	9	中小企業等金融対策事業 (経済部経済企画課)	倒産企業件数(負債額1千万円以上の企業) 対平成25年度減(平成25年度25件→24件以下)	市内倒産企業数22件(TSRより)	市内倒産企業数12件(TSRより)	市内倒産企業数23件(TSRより)	—	—	—	
				事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項
中小企業の金融の円滑化、経営安定および設備の近代化を図るため、金融機関に資金を預託し、低金利な融資による支援を行います。 また、融資の際、中小企業者が支払う信用保証料を助成します。				1,640,390,000	1,639,982,000	1,639,654,000	6,559,680,000			
		決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)					
		1,628,317,356	1,627,743,288	1,635,889,130	4,891,949,774					
		執行率	執行率	執行率	執行率					
		99.3%	99.3%	99.8%	74.6%					

◇4-1 地域経済の活性化と雇用の創出

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
10	中小企業振興対策事業 (経済部 経済企画課)	毎年度4～6月期の中小企業の景況感(DI) 県を上回る	平成26年度DI値 市△13 県△20.5	平成27年度DI値 市△6 県△10.3	平成28年度DI値 市: △5 県: △17.1	—	—	—
11	スタートアップ推進事業(創業・経営改善支援事業) (経済部企業誘致・工業振興課) ※担当課変更	年間開業事業所数424事業所より増加 ※平成18～21年の平均424事業所	849事業所 *平成24年～26年の平均849事業所	*次回公表は平成30年6月以降	*次回公表は平成30年6月以降	—	—	—
12	地産地消推進事業 (経済部 農林水産課)	海の幸フェア参加店30店以上	14店	20店	22店	—	—	—
13	漁業協同組合施設整備費補助事業 (経済部 農林水産課)	施設施工・施設運用開始	実施主体である大楠漁協が事業中止を決定	26年度で事業廃止		26年度事業廃止	実績なし	D

◇4-1 地域経済の活性化と雇用の創出

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計						
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況				
14	雇用促進事業 (経済部 経済企画課)	就職者(市民)における年間 就職者数 対平成25年度増 (25年度実績4,104人→4,105 人以上)	3,899人	3,609人	3,457人	—	—	—				
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項					
	市民の就職と市内企業の雇用を促進するた め、各種施策を実施します。		6,122,000	6,122,000	5,914,000	24,072,000						
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)						
			3,797,362	6,153,852 (給与費含む)	6,341,322 (給与費含む)	16,292,536						
			執行率	執行率	執行率	執行率						
		62.0%	100.5%	107.2%	67.7%							
15	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況				
	スマートインター チェンジ整備推進 事業 (土木部 道路建設課)	1 連結許可完了	連結許可申請のための 業務委託を実施	連結許可完了		27年度 連結許可完了	100.0%	A				
		2 用地買収完了				—	—	—				
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項					
	横浜横須賀道路の横須賀パーキングエリア 周辺においてスマートインターチェンジの導入 に向けた調整・整備を実施します。		182,000	17,500,000	120,000,000	255,682,000						
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)						
			12,730,745	13,583,901	3,116,838	29,431,484						
			執行率	執行率	執行率	執行率						
			6994.9%	77.6%	2.6%	11.5%						
	16	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況			
広域幹線道路整 備促進事業 (土木部 交通計画課)		広域幹線道路の整備につい ての要望 年1回以上	要望回数2回 ・三浦半島地域広域幹 線道路整備促進期成 同盟を通じ要望した ・平成27年2月9日、太 田国土交通大臣に面 会し、要望した	要望回数3回 ・三浦半島地域広域 幹線道路整備促進期 成同盟を通じ要望した ・横浜横須賀道路の 料金引き下げが実現	要望回数2回 ・三浦半島地域広域 幹線道路整備促進期 成同盟を通じ要望した	—	—	—				
						事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項
						広域連絡機能を強化し、都市の活力を維持 発展させるため、国道357号など都市間・地域 間相互を連絡する主要幹線道路の整備促進 や、横浜横須賀道路の料金引き下げなどの要 望活動を行います。		888,000	888,000	888,000	3,552,000	
								決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	
								902,808	840,588	1,618,136	3,361,532	
								執行率	執行率	執行率	執行率	
		101.7%	94.7%	182.2%	94.6%							

◇4-2 集客や定住を促す魅力的な都市環境づくり

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計			
1	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況	
	市街地再開発事業 (都市部市街地整備景観課)	1 平成27年度 大滝町2丁目地区建築工 事完了	新築工事の施工に係 る補助金1件交付	新築工事の施工に係 る補助金1件交付およ び建築工事完了		27年度工事完了	100.0%	A	
		2 追浜駅前第2街区権利変 換計画認可	追浜駅前市街地再開 発準備組合に対し、活 動費補助金の交付及 びまちづくりアドバイ ザーの派遣を実施	追浜駅前市街地再開 発準備組合に対し、活 動費補助金を交付		追浜駅前市街地再開 発準備組合に対し、活 動費交付金を交付	—	—	—
		3 横須賀中央エリア2地区 における組合設立認可	横須賀中央エリアの2 地区において、市街地 再開発事業基本計画 を作成	三笠ビル地区におい て、市街地再開発コー ディネート業務を実施		三笠ビル地区及び若 松町において、市街地 再開発コーディネート 業務を実施	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項		
	中心市街地や拠点市街地の活性化、防災性の向上、都市機能の更新を図るため、市街地再開発事業への支援を行います。		1,067,772,000	522,092,000	274,702,000	2,304,161,000			
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)			
			1,126,006,906	862,086,251	25,988,940 (給与費含む)	2,014,082,097			
			執行率	執行率	執行率	執行率			
105.5%			165.1%	9.5%	87.4%				
2	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況	
	中心市街地活性化事業 (経済部商業・市街地振興課) ※課名変更 (上下水道局給排水課)	歩行者天国の実施 年2回		横須賀中央エリア全 体の理解・協力を醸成 中のため、未実施	中央エリア内の商店 街が連携して開催す る千日通りの一部を 歩行者天国化したイ ベントを支援	—	—	—	
	事業内容			事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	横須賀中央エリアの魅力を向上させるため、エリア内の商店街と協力し、にぎわいを創出します。 また、街の活性化を図るため、特別減税等の制度を活用し、意欲ある事業者に対し経済的側面からの支援を行い、老朽化した建物の建替えを促進します。			4,960,000	9,004,000	9,004,000	29,972,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)			
			4,766,430 (給与費含む)	5,122,478 (給与費含む)	6,751,540 (給与費含む)	16,640,448			
			執行率	執行率	執行率	執行率			
			96.1%	56.9%	75.0%	55.5%			
	3	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
都市イメージ創造発信事業 (政策推進部政策推進課)		20～40歳代の本市への定住・居住意向率4ポイント向上(市民・市外居住者) (平成24年度 市民79.4%、市外居住者11.9%)	市民の定住・居住意向率 0.7ポイント向上 (平成26年度基本計画重点プログラム市民アンケート 80.1%)	市民の定住・居住意向率 7.0ポイント低下 (平成27年度基本計画重点プログラム市民アンケート 72.4%)	市民の定住・居住意向率 4.8ポイント向上 (平成28年度基本計画重点プログラム市民アンケート74.6%)	—	—	—	
事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項			
市内外の結婚・子育て世代から「住みたいまち」「住み続けたいまち」「子どもを産み育てやすいまち」として選ばれるよう、「住むまち」としての都市イメージの創造発信に取り組みます。 今後、特に子育て・教育環境に関する政策の強化を図るとともに、自然環境や不動産環境の良さと併せ、「住むまち」としての魅力を市内外に強く発信します。また、民間の事業者とも意識を共有、連携しながら、より効果的なプロモーションを進めていきます。		39,264,000	32,412,000	34,638,000	137,726,000				
		決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)				
		19,874,424 (給与費含む)	42,939,031 (給与費含む)	50,953,558 (給与費含む)	113,767,013				
		執行率	執行率	執行率	執行率				
		50.6%	132.5%	147.1%	82.6%				

◇4-2 集客や定住を促す魅力的な都市環境づくり

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
4	集客プロモーション事業 (経済部 観光企画課) ※課名変更	1 主要集客施設利用客数 対平成25年度5%増 (平成25年度3,207,766 人、5%増3,368,155人)	3,227,308人	3,469,521人	3,542,061人	—	—	—
		2 観光バス駐車台数 対平成25年度5%増 (平成25年度6,353台、 5%増6,671台)	7,564台	8,800台	9,122台	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	本市の観光資源を戦略的にプロモーションし、地域経済の活性化を図るため、「横須賀集客促進実行委員会」(京浜急行電鉄(株)、横須賀商工会議所、横須賀市)において、集客PRを実施します。 また、三浦半島の各自治体と協力し、集客促進のための共同PRを実施します。		39,576,000	39,560,000	40,041,000	158,737,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			38,310,191 (給与費含む)	52,708,456 (給与費含む)	50,163,517 (給与費含む)	141,182,164		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			96.8%	133.2%	125.3%	88.9%		
5	セールスプロモーション事業 (経済部 観光企画課) ※課名変更	1 主要集客施設利用客数 対平成25年度5%増 (平成25年度3,207,766 人、5%増3,368,155人)	3,227,308人	3,469,521人	3,542,061人	—	—	—
		2 観光バス駐車台数 対平成25年度5%増 (平成25年度6,353台、 5%増6,671台)	7,564台	8,800台	9,122台	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	観光事業者やメディアを通じて、本市の観光資源を戦略的にプロモーションし、地域経済の活性化を図ります。 また、ドル街プロジェクトも同様にプロモーションを実施していきます。		39,953,000	36,003,000	36,003,000	147,962,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			37,094,525	34,326,705	36,169,808	107,591,038		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			92.8%	95.3%	100.5%	72.7%		
6	三浦半島サミット事業 (政策推進部 政策推進課)	広域連携事業の実施 対25年度増 (平成25年度58事業)	58事業	61事業	61事業	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	三浦半島4市1町の市長・町長による三浦半島サミットを開催し、観光振興をはじめとさまざまな分野の行政課題に対し、広域連携による効率的、効果的な取り組みを進めます。		40,000	40,000	40,000	160,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			4,544	54,292	582	59,418		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			11.4%	135.7%	1.5%	37.1%		

◇4-2 集客や定住を促す魅力的な都市環境づくり

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計				
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況		
7	集客イベント事業 (経済部 観光企画課) ※課名変更	対象イベントの来場者数(合計) 対平成25年度5%増 (平成25年度337,554人、 5%増354,432人)	423,905人							
		事業内容	事業費(円)			事業費(円)	特記事項			
		地域資源を生かした魅力的なイベントを実施し、横須賀のイメージアップと集客を促進します。	86,276,000			86,276,000	27年度より 「8 観光団体助成 事業」に統合			
			決算額(円)			決算額(円)				
			83,406,127			83,406,127				
			執行率			執行率				
			96.7%			96.7%				
8	観光団体助成事業 (経済部 観光企画課) ※課名変更	YYポート横須賀への来客者数 1 対平成25年度5%増 (平成25年度95,013人、 5%増99,764人) 2 地区観光協会等の団体が主催する行事への助成 15団体以上 3 横須賀市観光協会の一般社団法人化 4 対象イベントの来場者数(合計) 対平成25年度5%増 (平成25年度337,554人、 5%増354,432人)	96,710人	94,279人	100,309人	—	—	—		
			17団体	17団体	17団体	—	—	—		
			一般社団法人化			26年度 一般社団法人化	100.0%	A		
			423,905人	518,242人	483,343人	—	—	—		
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項			
		各種の観光行事および観光団体を助成し、市内外から人を呼べる観光事業を行うことで、本市の観光振興・経済の活性化を図ります。 また、横須賀市観光協会の組織力を強化し、自立を図るため、一般社団法人化を目指します。	68,426,000	166,038,000	166,038,000	566,540,000	27年度より 「7 集客イベント 事業」と統合			
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)				
			65,318,554	173,241,149	179,536,857	418,096,560				
			執行率	執行率	執行率	執行率				
			95.5%	104.3%	108.1%	73.8%				
		9	近代歴史遺産活用事業 (政策推進部 文化振興課)	1 周遊ツアーの開催 年3回 2 パネル展の開催 年1回	4回開催	4回開催	4回開催	—	—	—
					1回開催	1回開催	1回開催	—	—	—
事業内容	事業費(円)			事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項			
本市の歴史や文化を次世代へ継承していくため、市内に残る幕末から戦後にかけての歴史的遺産の活用を図ります。	5,919,000			4,332,000	4,332,000	18,915,000				
	決算額(円)			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)				
	18,158,171 (給与費含む)			16,820,964 (給与費含む)	5,846,750 (給与費含む)	40,825,885				
	執行率			執行率	執行率	執行率				
	306.8%			388.3%	135.0%	215.8%				

◇4-2 集客や定住を促す魅力的な都市環境づくり

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
10	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
	空き家適正管理事業 (都市部建築指導課)	空き家解体助成 年5件	4件	5件	2件	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	良好な住環境の維持保全を図るため、「横須賀市空き家等の適正管理に関する条例」に基づき、市内に放置されている老朽化して危険な空き家の適正管理に向けた指導を行います。		4,304,000	4,304,000	4,304,000	17,216,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			3,956,812	4,311,637	3,371,657	11,640,106		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
91.9%			100.2%	78.3%	67.6%			
11	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
	谷戸地域住環境対策事業 (都市部都市計画課)	各支援制度の計画件数助成 毎年度実施 (学生支援、空き家バンク、その他助成)	学生支援、 空き家バンク :計画通り実施 その他助成 :実績4件/計画16件	学生支援、 空き家バンク :計画通り実施 その他助成 :実績15件/計画19件	学生支援、 空き家バンク :計画通り実施 その他助成 :実績13件/計画31件	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	空き家や空き地が増加し、生活環境の悪化が懸念されている谷戸地区に対し、低密度化・活性化・生活防衛の視点に基づいた支援を行い、住環境の改善を目指します。		8,427,000	8,607,000	8,787,000	34,788,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			1,830,000	5,023,586	4,549,003	11,402,589		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
21.7%			58.4%	51.8%	32.8%			
12	公園施設改修事業		1－1「子どもを産み育てやすいまちづくり」で記載					
13	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
	浦賀港周辺地区再整備事業 (産業遺産の実験的活用イベントの開催) (都市部市街地整備景観課)	イベント開催 年4回	4回開催 地元住民に向けて活動成果の広報も実施	4回開催 地元住民に向けて活動成果の広報も実施	4回開催 地元住民に向けて活動成果の広報も実施	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	浦賀地域の活性化、交流人口の増加を目指し、浦賀港周辺の整備を進めます。		3,505,000	3,505,000	3,505,000	14,020,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			3,233,438	2,879,148	3,088,324	9,200,910		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
92.3%			82.1%	88.1%	65.6%			

◇4-2 集客や定住を促す魅力的な都市環境づくり

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
13	浦賀港周辺地区再整備事業(水際線プロムナード整備(西岸部)) (港湾部 港湾建設課)	1 緑地護岸整備完了 (計画期間中430m整備)	工事完了(430m)	整備完了(430m)		27年度整備完了	100.0%	A
		2 遊歩道整備完了430m	実施設計完了	整備完了(430m)		27年度整備完了	100.0%	A
		3 栈橋整備完了80m			実施仮栈橋設計完了	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	浦賀地域の活性化、交流人口の増加を目指し、浦賀港周辺の整備を進めます。		190,618,000	90,662,000	22,766,000	344,208,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			163,863,205	90,844,740	2,042,420	256,750,365		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			86.0%	100.2%	9.0%	74.6%		
14	佐島漁港本港地区埋立検討事業 (港湾部 港湾企画課)	1 整備計画作成	庁内調整および地元漁業協同組合との協議・調整を実施	庁内調整および地元漁業協同組合との協議・調整を実施	庁内調整および地元漁業協同組合との協議・調整を実施	—	—	—
		2 基本設計作成				—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	6次産業化等の振興や佐島地区の活性化のため、佐島漁港本港地区の埋立による漁港関連施設用地の造成について検討を進めます。		114,000	9,100,000	33,700,000	73,014,000	関係者との協議・調整に時間を要しているため、進捗が遅れている。	
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			22,900	9,349	18,014	50,263		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			20.1%	0.1%	0.1%	0.1%		
15	道路改良事業 (佐島の丘関連道路) (土木部 道路建設課)	整備完了	整備完了 ・H27.1.16路面絵画イベント ・H27.2.12開通式			26年度整備完了	100.0%	A
		事業内容	事業費(円)			事業費(円)	特記事項	
	都市基盤整備の推進のため、道路整備を行います。国道134号と県道佐島港線を結ぶ都市計画道路の整備を行います。		84,006,000			84,006,000	決算額には、25年度からの繰越額を含む。	
			決算額(円)			決算額(円)		
			213,087,601			213,087,601		
			執行率			執行率		
			253.7%			253.7%		

◇4-2 集客や定住を促す魅力的な都市環境づくり

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
15	道路改良事業 (若松日の出線) (土木部 道路建設課)	用地買収完了 855㎡	用地買収 71.0㎡	用地買収 89.24㎡ (計160.24㎡)	用地買収なし	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	都市基盤整備の推進のため、道路整備を行います。中央地域と新港埠頭交流拠点を結ぶ道路整備を行います。		135,460,000	39,000,000	87,200,000	323,560,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			26,640,605	108,735,257	2,789,552	138,165,414		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			19.7%	278.8%	3.2%	42.7%		
15	道路改良事業 (野比北武線) (土木部 道路建設課)	整備完了	用地買収 262.96㎡	用地買収 123.13㎡ (計386.09㎡)	用地買収なし	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	都市基盤整備の推進のため、道路整備を行います。安浦下浦線の道路整備に合わせ、交差点部の道路整備を行います。		43,200,000	73,800,000	5,700,000	197,700,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			9,331,351	21,769,819	0	31,101,170		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			21.6%	29.5%	0.0%	15.7%		
16	市内環状線街路 改良事業 (土木部 道路建設課)	用地買収 610㎡完了	用地買収 0.92㎡	用地買収 239.2㎡ (計240.12㎡)	用地買収なし (土地開発公社による 先行取得51.71㎡)	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	都市基盤整備における交通ネットワーク形成のため、根岸東逸見線(京急逸見駅前)と国道16号を結ぶ都市計画道路を整備します。		124,973,000	99,370,000	92,810,000	352,400,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			5,062,433	133,624,489	28,904,471	167,591,393		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			4.1%	134.5%	31.1%	47.6%		

◇5-1 地域と住民の主体性が発揮される枠組みづくり

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
1	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
	地域運営協議会 支援事業 (市民部地域コミュニティ支援課)	地域運営協議会の設立 12地区以上	新規設立2地区 (計10地区で設立済み)	新規設立2地区 (計12地区で設立済み)	新規設立1地区 (計13地区で設立済み)	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	地域の特性や実情に合った魅力あるまちづくりの実現に向けた、市と地域住民等の協働による地域自治を推進するため、「地域運営協議会」の設立と運営を支援します。		2,712,000	4,273,000	5,173,000	17,331,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			3,598,641	4,191,656	4,828,790	12,619,087		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			132.7%	98.1%	93.3%	72.8%		
2	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
	自治基本条例検討 事業 (政策推進部 政策推進課)	条例案の検討	条例案の検討	条例案の検討	条例案の検討	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	市民が主体のまちづくりを推進するため、自治基本条例の制定に向けて、条例案の検討を行います。		145,000	145,000	145,000	580,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			4,104	4,104	0	8,208		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			2.8%	2.8%	0.0%	1.4%		

◇5-2 地域を支えるコミュニティ機能の強化

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率	達成状況	
1	大津行政センター等建設事業 (市民部大津行政センター)	平成27年度開館	建物の基礎工事実施	平成28年3月開館		27年度開館	100.0%	A
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)		事業費(円)	特記事項	
		大津地区の行政、コミュニティ活動の拠点として、行政センターおよびコミュニティセンターを建設します。	140,400,000	1,277,559,000		1,417,959,000		
			決算額(円)	決算額(円)		決算額(円)		
			108,679,670	1,049,147,851		1,157,827,521		
			執行率	執行率		執行率		
			77.4%	82.1%		81.7%		
2	市民公益活動促進事業 (市民部市民生活課)	市民公益活動支援のための寄附金件数 年120件	96件	105件	103件	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
		市民公益活動を活性化させるため、市民や企業からの寄附金を積み立て、それを原資として、市民公益活動団体を支援します。	5,182,000	7,766,000	7,636,000	28,220,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			3,521,668	4,531,750	4,811,418	12,864,836		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			68.0%	58.4%	63.0%	45.6%		
3	市民協働型まちづくり推進事業 (市民部市民生活課)	市民協働啓発事業の実施 年2回	2回開催 ・市民協働推進セミナー(全2回) ・市民協働推進の集い	2回開催 ・市民協働推進セミナー(全3回) ・生涯現役フォーラム講演会	2回開催 ・市民協働推進セミナー(全2回) ・生涯現役フォーラム講演会	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
		市民、市民公益活動団体、事業者、市がそれぞれの特長を生かし、互いに役割分担しながらまちづくりを推進していくため、各種事業を実施します。	7,132,000	7,109,000	7,109,000	28,459,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			6,192,590	5,990,587	5,803,372 (給与費含む)	17,986,549		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			86.8%	84.3%	81.6%	63.2%		

◇実施計画推進事業

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計					
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況			
1	政策研究事業 (政策推進部 政策推進課)	適切な政策課題の抽出および課題に対応する政策の提言	横須賀の将来予測と対応すべき政策課題の研究を実施	買い物・移動交通問題、高齢者の健康、住宅ストックの研究を実施	適切な政策課題の抽出および課題に対する政策の提言	—	—	—			
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項				
	社会経済環境の変化を踏まえた調査研究・政策立案・人材育成を行うことで、自治体の政策形成能力を高めます。		8,927,000	8,606,000	8,606,000	34,745,000					
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)					
			8,695,490 (給与費含む)	5,242,863 (給与費含む)	7,306,861 (給与費含む)	21,245,214					
			執行率	執行率	執行率	執行率					
			97.4%	60.9%	84.9%	61.1%					
2	政策評価事業 (政策推進部 政策推進課)	重点政策・施策評価結果の公表 年1回	公表1回	公表1回	公表1回	—	—	—			
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項				
	効率的、効果的な市政運営を推進するため、定期的に政策・施策、事務事業の評価を行います。		809,000	1,184,000	809,000	4,514,000					
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)					
			695,222	1,052,917 (給与費含む)	1,247,791 (給与費含む)	2,995,930					
			執行率	執行率	執行率	執行率					
			85.9%	88.9%	154.2%	66.4%					
3	行政改革推進事業 (総務部 行政管理課)	1 第2次行政改革プランの実績報告	第2次行政改革プラン 平成27年度改定状況の作成	第2次行政改革プラン 平成26年度実績報告書の作成	第2次行政改革プラン 平成27年度実績報告書の作成	—	—	—			
		2 第2次行政改革プランの追加・見直しの実施		第2次行政改革プラン 平成28年度改定状況の作成	第2次行政改革プラン 平成29年度改定状況の作成	—	—	—			
		3 第3次行政改革プランの策定				—	—	—			
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項				
	行政改革大綱の考え方にに基づき、「行政改革プラン」の進行管理を行い、着実に行政改革を推進します。		923,000	923,000	923,000	3,692,000					
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)					
			395,021	376,458	369,294	1,140,773					
			執行率	執行率	執行率	執行率					
			42.8%	40.8%	40.0%	30.9%					
4	財政基本計画策定事業 (財政部財政課)	財政基本計画の策定				—	—	—			
		事業内容				事業費(円)	特記事項				
	将来にわたって計画的な財政運営を行うため、中長期の収支予測に基づき今後の財政運営の方向性を定めるとともに、市民と財政運営についての情報を共有する財政基本計画を策定します。					20,000					
						決算額(円)					
						0					
						執行率					
						0.0%					

◇実施計画推進事業

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
5	財政白書作成事業 (財政部財政課)	財政白書の作成	平成25年度決算に基づき財政白書を作成	平成26年度決算に基づき財政白書を作成	平成27年度決算に基づき財政白書を作成	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	本市財政の現状について広く情報共有を図るため、毎年度の決算状況と、財政基本計画の進捗状況を解説した「財政白書」を発行します。		20,000	20,000	20,000	80,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			17,930	17,063	4,096	39,089		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
		89.7%	85.3%	20.5%	48.9%			
6	ファシリティマネジメント推進事業 (財政部資産経営課)	施設配置適正化計画の策定	施設配置適正化計画を策定			26年度策定	100.0%	A
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	公共施設の老朽化により、今後、多額の更新費用が必要になると想定されるため、適正な施設の在り方を示す計画を策定し、計画に基づいた公共施設の総合的・効率的な管理・活用を行います。		3,968,000	1,908,000	1,908,000	9,692,000	計画策定時に想定していたシステム利用料が不要となったため、決算額が事業費を下回った。	
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			1,998,898	162,393	192,604	2,353,895		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
		50.4%	8.5%	10.1%	24.3%			
7	都市計画マスタープラン改定事業 (都市部都市計画課)	都市計画マスタープラン改定	地区別意見交換会(12ヶ所)の実施完了	改定を完了		27年度改定	100.0%	A
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)		事業費(円)	特記事項	
	平成47年度を目標年次とした「都市計画マスタープラン」の改定を行います。 目指すべき都市の将来像とその実現に向けた取り組みの方向性について、全市的な視点から整理を行い、都市計画に関する基本的な方針を定めます。		6,345,000	6,541,000		12,886,000		
			決算額(円)	決算額(円)		決算額(円)		
			7,268,716 (給与費含む)	5,659,477 (給与費含む)		12,928,193		
			執行率	執行率		執行率		
		114.6%	86.5%		100.3%			
8	横須賀港湾計画改定事業 (港湾部港湾企画課)	横須賀港湾計画改定	改定素案の作成	改定を完了		27年度改定	100.0%	A
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)		事業費(円)	特記事項	
	現在の社会経済状況や港を取り巻く状況の変化などに対応するため、平成26、27年度の2カ年で、「横須賀港湾計画」の一部見直しを行います。		4,978,000	4,460,000		9,438,000		
			決算額(円)	決算額(円)		決算額(円)		
			4,350,220	4,045,231		8,395,451		
			執行率	執行率		執行率		
		87.4%	90.7%		89.0%			

◇実施計画推進事業

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
9	横須賀港湾環境計画改定事業 (港湾部 港湾企画課)	横須賀港湾環境計画改定 事業内容 現行計画に基づくこれまでの施策の実施状況を踏まえ、今後進めていくべき施策を位置付けるため、平成26、27年度の2カ年で、「横須賀港湾環境計画」の一部見直しを行います。	改定素案の作成	改定を完了		27年度改定	100.0%	A
			事業費(円)	事業費(円)		事業費(円)	特記事項	
			354,000	2,554,000		2,908,000		
			決算額(円)	決算額(円)		決算額(円)		
			263,265 (給与費含む)	1,848,498 (給与費含む)		2,111,763		
			執行率	執行率		執行率		
			74.4%	72.4%		72.6%		
10	情報化推進事業 (総務部 情報システム課)	1 情報システムの支援レベルに応じた分類 2 重点支援対象システムの詳細把握 3 全庁の情報システムに対する計画的な支援	各部署の所管する情報システム、翌年度予算要求の状況を把握し、支援対象となる情報システムの調査分析を実施			26年度分類完了	100.0%	A
				重点支援対象となった情報システムに対するヒアリングを実施		27年度完了	100.0%	A
					各部署の所管する情報システムの導入の企画や予算要求・調達に関する各種支援を実施	—	—	—
			事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
			11,863,000	11,850,000	11,850,000	47,413,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			7,330,761	9,333,697	9,063,723	25,728,181		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			61.8%	78.8%	76.5%	54.3%		
11	電子入札システム更改事業 (財政部契約課)	電子入札システム更新	事業計画の見直しを開始	更改方針の決定	・契約締結 ・設計、開発、一部完了検査の実施	—	—	—
			事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
			0	125,446,000	0	125,446,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			0	0	124,142,440	124,142,440		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			0.0%	0.0%	0.0%	99.0%		

◇実施計画推進事業

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計					
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況			
12	指定道路システム整備事業 (都市部建築指導課)	指定道路図整備完了	整備完了 (建築基準法上の道路種別情報が電子媒体で閲覧可能に)			26年度整備完了	100.0%	A			
									事業費(円)		特記事項
									7,626,000		
									決算額(円)		
									7,602,874		
									執行率		
									99.7%		
13	街並み景観形成推進事業 (都市部市街地整備景観課)	条例による景観協議書が提出されたものに対し、協議終了までの指導率 100%	協議終了144件 /提出件数145件 *期間中に協議終了に至らなかった1件についてはH27.4.6に協議終了	100%実施 協議終了166件 /提出件数166件	100%実施 協議終了114件 /提出件数114件	—	—	—			
									事業費(円)		特記事項
									3,664,000		17,541,000 11,800,361
									決算額(円)		
									3,091,530		
									執行率		
									84.4%		
14	北久里浜駅前通り歩車道整備事業 (土木部道路建設課)	整備完了	歩車道整備95m	歩車道整備95m	歩車道整備110m 歩車道整備完了	—	—	—			
									事業費(円)		特記事項
									53,904,000		210,910,000 214,401,670
									決算額(円)		
									100,028,558		
									執行率		
									185.6%		

◇実施計画推進事業

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
15	セーフティロード事業 (土木部 道路維持課)	1 道路照明灯 年80基	150基 (新規10基、 建替140基)	126基 (新規2基、 建替124基)	102基 (新規7基、 建替95基)	—	—	—
		2 道路反射鏡整備 年120基	130基 (新規33基、 建替97基)	105基 (新規26基、 建替79基)	96基 (新規44基、 建替52基)	—	—	—
		3 防護柵整備 年1,500m	966m (新規711m、 建替255m)	858m (新規478m、 建替380m)	1,003m (新規880m、 建替123m)	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	交通安全の確保と良好な道路環境を創出し、交通事故の軽減を図るため、道路照明灯や道路反射鏡などの整備を行います。		155,177,000	155,259,000	155,177,000	620,872,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			154,792,933	154,344,946	154,618,231	463,756,110		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			99.8%	99.4%	99.6%	74.7%		
16	漁港施設整備事業(長井漁港(本港地区)) (港湾部 港湾建設課)	防波堤改良 128m	24m	0m (計24m)	57m (計81m)	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	漁業の振興を図るため、漁港施設を整備します。外郭施設である防波堤を改良することにより、港内への越波を防止し、港内の静穏度を確保します。		58,958,000	65,918,000	65,918,000	264,712,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			80,489,894	14,319,961	72,877,045	167,686,900		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			136.5%	21.7%	110.6%	63.3%		
16	漁港施設整備事業(佐島漁港(佐島・声名地区)) (港湾部 港湾建設課)	防波堤整備 49m	10m	0m (計10m)	16.6m (計26.6m)	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	漁業の振興を図るため、漁港施設を整備します。各地区における防波堤を整備することにより、港内の静穏度を確保します。		56,221,000	56,221,000	56,221,000	224,884,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			23,359,033	149,789	101,124,040	124,632,862		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			41.5%	0.3%	179.9%	55.4%		

◇実施計画推進事業

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
17	鉛給水管対策事業 (上下水道局 修理保全課、 水道管路課)	鉛給水管の取替え 年1,563件	1,316件 (ほかに125件あり ・鉛給水管取替工事 補助事業によるもの 99件 ・お客さまの費用により 実施したもの 35件 ・マッピング出力値との 差 △9件)	1,494件 (ほかに180件あり ・鉛給水管取替工事 補助事業によるもの 129件 ・お客さまの費用により 実施したもの51件)	1,480件 (ほかに165件あり ・鉛給水管取替工事 補助事業によるもの 117件 ・お客さまの費用により 実施したもの48件)	—	—	—
			事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
			557,560,000	557,560,000	557,560,000	2,230,240,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			421,309,142	492,203,230	542,048,414	1,455,560,786		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			75.6%	88.3%	97.2%	65.3%		
18	鉛給水管取替工事補助事業 (上下水道局 給排水課)	補助件数 年200件	99件 申請からしゅん工までに 時間がかかるものが 多かった(補助金助 成対象は年度内に しゅん工したもの) *申込総数174件 (27年度支払決定12 件、取下9件、未払 (未完)54件含む)	157件(H26申請分54 件を含む) 申請からしゅん工までに 時間がかかるものが 多かった(補助金助 成対象は年度内に しゅん工したもの) *申込総数158件 (取下4件、未払(未 完)51件含む)	135件(H26申請分2 件、H27申請分40件を 含む) 申請からしゅん工までに 時間がかかるものが 多かった(補助金助 成対象は年度内に しゅん工したもの) *申込総数152件 (取下3件、未払(未 完)56件)	—	—	—
			事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
			30,000,000	30,000,000	30,000,000	120,000,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			13,521,000	21,852,000	18,368,000	53,741,000		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			45.1%	72.8%	61.2%	44.8%		
19	下水道施設再構築事業 (上下水道局 経営計画課、 下水道管渠課、 水再生課)	毎年度予定工事完了	・汚水送水管及び汚 泥圧送管整備施設 設計委託を実施 ・上町浄化センター ポンプ場化基本設計 委託を実施	道路管理者など関係 者との協議を実施	・汚水送水管及び汚 泥圧送管整備に着手 ・上町浄化センター ポンプ場化ほか施設 設計業務委託を実施 ・下町浄化センター 高度処理施設基本設計 業務委託を実施	—	—	—
			事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
			77,000,000	0	384,912,000	1,415,508,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			119,922,079	0	108,724,671	228,646,750		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			155.7%	0.0%	28.2%	16.2%		

◇実施計画推進事業

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計				
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況		
20	公園施設長寿命化計画策定事業 (環境政策部公園建設課)	公園施設長寿命化計画の策定 事業内容 公園施設の長寿命化とライフサイクルコストの削減を図るため、「公園施設長寿命化計画」を策定します。	運動公園5公園全942施設の計画を策定			26年度策定	100.0%	A		
						事業費(円)			特記事項 入札差金が生じたため、決算額が事業費を下回った。	
						23,386,000				
						決算額(円)				
						9,795,620				
						執行率				
						41.9%				
21	港湾施設長寿命化計画事業 (港湾部港湾建設課)	1 計画策定 82施設 2 調査・点検 110施設 3 三笠園棧橋補修工事完了	24施設	49施設 (計73施設)	1施設 (計74施設)	—	—	—		
			21施設	10施設 (計31施設)	33施設 (計64施設)	—	—	—		
						—	—	—		
		事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項		
		港湾施設が適切に維持されるよう、維持管理計画書を継続して作成するとともに、計画書に基づいた点検・補修工事を実施します。 また、この計画に基づき、老朽化した三笠園棧橋の補修工事を行います。		16,268,000	33,498,000	103,398,000	188,892,000			
				決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)			
				8,521,849	14,692,800	10,394,380	33,609,029			
				執行率	執行率	執行率	執行率			
				52.4%	43.9%	10.1%	17.8%			
		22	漁港施設長寿命化計画事業 (港湾部港湾建設課)	1 佐島漁港実施設計完了 (4施設) 2 佐島漁港保全工事完了 (5施設)	実施設計委託(佐島漁港佐島2号岸壁・佐島漁港佐島8号物揚場)	実施設計完了 3施設 (佐島漁港佐島2号岸壁・佐島8号物揚場、天神島8号護岸)	実施設計完了 4施設 (佐島2号岸壁・佐島8号物揚場・天神島8号護岸)	—	—	—
					機能保全工事(佐島漁港佐島1号岸壁・佐島漁港佐島2号岸壁)	工事完了 3施設 (佐島漁港佐島1号岸壁・佐島2号岸壁・佐島8号物揚場)	工事完了 4施設 (佐島1号・2号岸壁・佐島8号物揚場・天神島8号護岸・染谷川導流堤)	—	—	—
事業内容				事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項		
漁港施設を適切かつ計画的に改良、更新するための機能保全計画に基づいて、施設の長寿命化を図ります。				74,059,000	67,859,000	18,159,000	202,036,000			
				決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)			
				73,096,431	35,021,355	13,019,530	121,137,316			
				執行率	執行率	執行率	執行率			
				98.7%	51.6%	71.7%	60.0%			

◇実施計画推進事業

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
23	長坂埋立地浄化センター老朽化対策事業 (資源循環部資源循環施設課)	1 平成26年度 耐震診断完了	診断等業務委託完了1件/計画2件 *水槽類耐震診断業務委託分は、入札不調等により、27年度に執行を見送り	診断等業務委託完了1件/計画1件 *26年度に執行を見送った分を実施		27年度耐震診断完了	100.0%	A
		2 水処理動力制御盤等整備工事完了(平成27年度を除く)	現場操作盤の設置が完了		完了1件/計画1件	28年度工事完了	100.0%	A
		3 平成26・29年度ポンプ設備整備工事完了	返送汚泥ポンプ等の更新が完了			—	—	—
		4 平成27年度 高圧受電設備工事完了		工事完了		27年度工事完了	100.0%	A
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	長坂埋立地浄化センターの老朽化対策工事や処理水槽類の耐震診断を実施します。		75,395,000	102,858,000	85,681,000	337,478,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			62,618,400	131,760,000	69,660,000	264,038,400		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			83.1%	128.1%	81.3%	78.2%		
24	不燃ごみ積替保管施設建設事業 (資源循環部資源循環施設課)	不燃ごみ積替保管施設の建設	建設完了			26年度建設完了	100.0%	A
			事業費(円)		事業費(円)	特記事項		
	横須賀ごみ処理施設の建設中に、不燃ごみを積替保管する施設を建設します。		214,264,000		214,264,000			
			決算額(円)		決算額(円)			
			190,073,727		190,073,727			
			執行率		執行率			
			88.7%		88.7%			
	25	南処理工場老朽化対策事業 (資源循環部資源循環施設課)	1 平成26年度 煙突補修工事等完了	完了12件/計画12件			26年度工事完了	100.0%
2 平成27年度 吸収塔補修工事等完了				・工事完了8件/計画8件 ・委託完了1件/計画1件		27年度工事完了	100.0%	A
3 平成28年度 バグフィルター補修工事等完了					・工事完了8件/計画8件 ・委託完了2件/計画1件	28年度工事完了	100.0%	A
4 平成29年度 焼却炉補修工事等完了						—	—	—
事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項		
市内唯一の焼却工場である南処理工場の老朽化対策工事を実施し、横須賀ごみ処理施設が稼働する予定の平成31年度まで、安全で安定した工場の稼働を実現します。		998,624,000	506,888,000	180,728,000	1,723,636,000			
		決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)			
		1,081,705,412	295,804,680	226,193,750	1,603,703,842			
		執行率	執行率	執行率	執行率			
		108.3%	58.4%	125.2%	93.0%			

◇実施計画推進事業

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
26	産業廃棄物指導事業 (資源循環部 廃棄物対策課)	1 平成26年度 業界団体への説明・啓発	38業界団体等への説明・啓発を実施			26年度実施	100.0%	A
		2 平成27・28年度 説明会の実施 各年度1回		パンフレットによる啓発を実施	パンフレットによる啓発を実施	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	事業系廃棄物を排出する排出事業者や業界団体等に対して、廃棄物の適正処理の啓発を強化します。		3,649,000	4,127,000	4,127,000	15,134,000	廃棄物の法令等に特に理解が不十分な中小の事業所に対しより効果的な啓発を行うため、参加任意の説明会ではなくパンフレットを複製し配布した。	
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			3,324,954	5,619,716	2,932,409	11,877,079		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			91.1%	136.2%	71.1%	78.5%		
27	消防団詰所建設事業 (消防局総務課)	建替え完了				28年度事業廃止	実績なし	D
		事業内容				事業費(円)	特記事項	
	耐震・耐火構造となっていない消防団詰所の建替えを行います。					51,371,000	移転候補地が無いこと、また現在用地での建替も困難なことから建替を断念。	
						決算額(円)		
						0		
						執行率		
						0.0%		
28	応急手当市民普及啓発事業 (消防局 消防・救急課)	普通救命講習などの修了者数 年3,000人以上	5,779人修了	5,443人修了	4,651人修了	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	より多くの市民に応急手当に関する正しい知識や技術の普及啓発を行います。		5,931,000	5,915,000	4,688,000	21,330,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			5,239,881	5,396,707	4,943,943	15,580,531		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			88.3%	91.2%	105.5%	73.0%		
29	救急高度化推進事業 (消防局 消防・救急課)	救急救命士養成 4人	1人養成	1人養成	1人養成	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	救急活動の高度化に対応するため、救急救命士を養成し、救命効果のさらなる向上を図ります。		10,521,000	11,574,000	9,597,000	42,101,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			9,577,579	8,821,649	8,277,309	26,676,537		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			91.0%	76.2%	86.2%	63.4%		

◇実施計画推進事業

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計				
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況		
30	消防救急無線デジタル化整備事業 (消防局 情報調査課)	平成27年度運用開始	整備完了	運用開始		27年度運用開始	100.0%	A		
		事業内容		事業費(円)		事業費(円)	事業費(円)		特記事項	
		消防救急活動の高度化に対応するため、消防救急無線を現行のアナログ方式からデジタル方式へ移行します。 なお、活動波は三浦市と、共通波は県内25消防本部での共同整備により効率的に整備します。		325,011,000		0	325,011,000		入札差金が生じたため、決算額が事業費を下回った。	
				決算額(円)		決算額(円)	決算額(円)			
				203,770,292		0	203,770,292			
				執行率		執行率	執行率			
			62.7%	0.0%		62.7%				
31	地籍調査事業 (土木部 道路管理課)	地籍調査実施面積 0.51km ²	0.13km ²	0.05km ² (計0.18km ²)	0.06km ² (計0.24km ²)	—	—	—		
		事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)		特記事項	
		土地の現況が法務局備え付けの地図(公図)と異なる地域において地籍調査を実施し、土地の境界の明確化を図ります。 また、津波被害が想定される地域についても、迅速な復旧・復興対策に寄与するため、併せて実施します。		8,555,000	9,955,000	9,865,000	33,490,000			
				決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)			
				8,457,520	8,835,075	10,297,604	27,590,199			
				執行率	執行率	執行率	執行率			
			98.9%	88.8%	104.4%	82.4%				
32	広報紙発行事業 (政策推進部 広報課)	広報よこすかの配布率 96.0%	配布率 95.5%	配布率 95.1%	配布率 94.7%	—	—	—		
		事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)		特記事項	
		本市の行政情報を市民に周知するため、広報紙を発行します。		56,653,000	56,355,000	56,355,000	225,718,000			
				決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)			
				48,327,490	47,278,090	47,898,891	143,504,471			
				執行率	執行率	執行率	執行率			
			85.3%	83.9%	85.0%	63.6%				
33	インターネット広報事業 (政策推進部 広報課)	市ホームページトップページの月平均アクセス数(ページビュー数) 120,019回	月平均 133,782回	月平均 134,705回	月平均 105,560回	—	—	—		
		事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)		特記事項	
		本市の行政情報など、さまざまな情報を市内外へ発信するため、インターネットを活用した広報を行います。		11,762,000	13,122,000	11,750,000	48,396,000			
				決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)			
				11,772,093	14,725,581	9,100,589	35,598,263			
				執行率	執行率	執行率	執行率			
			100.1%	112.2%	77.5%	73.6%				

◇実施計画推進事業

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
34	明日の文化活動 担い手育成事業 (政策推進部 文化振興課)	1 子どものための親子コン サートの開催 年1回	1回開催	1回開催	1回開催	—	—	—
		2 伝統芸能ワークショップ参 加者数 20人以上	24人	25人	29名	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	将来の文化活動の担い手となる子どもたちの文化への関心を高めるため、子どもを対象として、文化活動に触れる機会や歴史を知る機会を提供します。		943,000	943,000	943,000	3,772,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			882,365	881,802	902,882	2,667,049		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			93.6%	93.5%	95.7%	70.7%		
35	国際化推進事業 (政策推進部 国際交流課)	1 日本文化体験教室(文化 交流事業内)の開催 年2 回	2回開催	2回開催	2回開催	—	—	—
		2 市民向け平和イベントの 開催 年1回	1回開催	1回開催	1回開催	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	本市に住む外国人に必要な生活情報の提供や、市民が自国の文化を大切にしながら多文化共生・文化交流ができる機会を提供します。		23,364,000	24,047,000	23,230,000	94,688,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			22,626,005 (給与費含む)	22,549,597 (給与費含む)	22,633,118 (給与費含む)	67,808,720		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			96.8%	93.8%	97.4%	71.6%		
36	市税納付推進セ ンター業務の拡 充(訪問業務の 委託) (財政部納税課)	1 訪問件数16,000件 (平成26年度は8,000件と する)	5,312件 *10月～3月	10,808件	10,835件	—	—	—
		2 電話による収入対平成25 年度増1,180万円 (平成25年度192,102,900 円)	13,530,989円の増 (収入実績 205,633,889円)	40,214,650円の増 (収入実績 232,317,550円)	38,205,172円の増 (収入実績 230,308,072円)	—	—	—
		3 訪問による収入対平成25 年度増7,000万円 (平成26年度は3,500万円 とする) (平成25年度実績なし)	48,608,100円の増 *10月～3月	86,288,080円の増	101,261,900円の増	—	—	—
		事業内容	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	滞納累積を防止し、税負担の公平性と市税収入の確保を図るため、市税納付推進センターを運営し、市税や市営住宅等の初期末納者に対する電話での納付案内を効率的に行うとともに、新たに訪問による案内を市税納付推進センターで行います。		45,773,000	56,506,000	56,506,000	215,291,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			37,311,638	40,476,512	41,028,567	118,816,717		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			81.5%	71.6%	72.6%	55.2%		

◇実施計画推進事業

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
37	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
	消費生活関連事業(消費者啓発育成事業) (市民部消費生活センター)	消費者講座の開催 年7回	7回	7回	7回	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	自立した消費者の育成および消費者が抱える諸問題の解決を図るため、消費者啓発と消費生活相談員による助言やあっせんを行います。		2,942,000	3,010,000	2,942,000	11,904,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			2,268,228	2,726,334	7,569,078	12,563,640		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
		77.1%	90.6%	257.3%	105.5%			
37	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
	消費生活関連事業(消費生活相談事業) (市民部消費生活センター)	特別相談会の実施 年30回	17回	18回		2力年達成率平均	58.3%	B
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	自立した消費者の育成および消費者が抱える諸問題の解決を図るため、消費者啓発と消費生活相談員による助言やあっせんを行います。		17,063,000	16,890,000	16,890,000	67,733,000	平成27年度で特別相談会の実施財源である補助金が交付年限を迎え、また相談会の申込状況から他機関の相談窓口を紹介することで代替可能と判断したことから、28年度以降は特別相談会を実施しないこととした。	
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			16,315,173 (給与費含む)	16,809,611 (給与費含む)	17,072,053 (給与費含む)	50,196,837		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
		95.6%	99.5%	101.1%	74.1%			
38	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
	鳥獣保護管理対策事業 (環境政策部自然環境共生課)	アライグマおよびタイワンリスの捕獲数 年1,850頭	アライグマ 198頭 タイワンリス 2,623頭 (計2,821頭)	アライグマ 176頭 タイワンリス 2,529頭 (計2,705頭)	アライグマ 285頭 タイワンリス 4,448頭 (計4,733頭)	—	—	—
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	特定外来生物等(アライグマ、タイワンリス、ハクビシン)による生活被害、農業被害、生態系被害の低減を図るため、防除を行います。		18,317,000	18,435,000	20,523,000	77,798,000		
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			18,472,588	16,364,293	18,270,905	53,107,786		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
		100.8%	88.8%	89.0%	68.3%			

◇実施計画推進事業

No.	事業名・事業内容・期間中の目標		26年度実績	27年度実績	28年度実績	計画期間計		
39	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率		達成状況
	公園墓地合葬墓整備事業	1 平成27年度合葬墓の整備完了	設計および地質調査の実施	整備完了		27年度整備完了	100.0%	A
	(環境政策部公園建設課)	2 平成28年度 供用開始			供用開始	平成28年度供用開始	100.0%	A
	事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項	
	少子化、非婚化の進行など社会環境が変化しているなかで、承継に不安のある人でも安心して墓地を持てるようにするため、公園墓地に合葬墓を整備します。 合葬墓の使用形態は、期限付き墓地の導入を検討します。		7,883,000	150,255,000	2,423,000	160,561,000	整備区画数の増及び資材費、労務単価の増により、決算額が事業費を上回った。	
			決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)		
			5,889,776	162,117,381	4,202,792	172,209,949		
			執行率	執行率	執行率	執行率		
			74.7%	107.9%	173.5%	107.3%		
	40	事業名(担当部課)	期間中の目標	進捗状況	進捗状況	進捗状況	目標達成率	
公共車両優先システム(PTPS)導入事業		バス車両50台に導入	50台に導入 林交差点～長柄交差点間においてPTPSが導入され、H27.4.16から運用開始	米が浜～馬堀間の導入に向けて、検討および調整を実施	米が浜～馬堀間の導入に向けて、調整および要望書の提出を実施	26年度導入完了	100.0%	A
(土木部交通計画課)								
事業内容		事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	事業費(円)	特記事項		
バス運行の定時性、利用者の利便性・快適性を向上させるため、公共車両優先システムの導入を促進します。		41,000	41,000	41,000	164,000			
		決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)	決算額(円)			
		16,947	18,600	16,540	52,087			
		執行率	執行率	執行率	執行率			
		41.3%	45.4%	40.3%	31.8%			

第2次実施計画事業担当部局一覧（部局順）

	担当部課名	区分	No.	事業名	実施計画書 掲載ページ
政策推進部	政策推進課	4-2	3	都市イメージ創造発信事業	85
	政策推進課	4-2	6	三浦半島サミット事業	88
	政策推進課	5-1	2	自治基本条例検討事業	94
	政策推進課	推進事業	1	政策研究事業	97
	政策推進課	推進事業	2	政策評価事業	97
	広報課	推進事業	32	広報紙発行事業	108
	広報課	推進事業	33	インターネット広報事業	109
	文化振興課	4-2	9	近代歴史遺産活用事業	89
	文化振興課	推進事業	34	明日の文化活動担い手育成事業	109
	スポーツ課振興課 ※課名変更	2-1	24	豊かなスポーツライフ推進事業 (市民スポーツ教室事業)	55
	スポーツ課振興課 ※課名変更	2-1	24	豊かなスポーツライフ推進事業 (学校体育施設開放奨励事業)	55
	スポーツ課振興課 ※課名変更	2-1	24	豊かなスポーツライフ推進事業 (社会体育団体等補助金)	56
	国際交流課	推進事業	35	国際化推進事業	110
総務部	行政管理課	推進事業	3	行政改革推進事業	98
	情報システム課	推進事業	10	情報化推進事業	100
財政部	財政課	推進事業	4	財政基本計画策定事業	98
	財政課	推進事業	5	財政白書作成事業	98
	資産経営課	推進事業	6	ファシリティマネジメント推進事業	98
	契約課	推進事業	11	電子入札システム更改事業	100
	納税課	推進事業	36	市税納付推進センター業務の拡充 (訪問業務の委託)	111
市民安全部	危機管理課	2-2	3	市防災行政無線再整備事業	59
	危機管理課	2-2	4	原子力防災対策事業	59
	危機管理課	2-2	20	災害応急対策事業	64
	危機管理課	2-2	21	災害予防対策事業	64
	地域安全課	2-2	1	地域防災力整備推進事業 (自主防災組織の育成)	58
	地域安全課	2-2	22	地域安全安心活動推進事業	65
市民部	市民生活課	5-2	2	市民公益活動促進事業	96
	市民生活課	5-2	3	市民協働型まちづくり推進事業	96
	地域コミュニティ支援課、 各行政センター	2-1	1	生涯現役プロジェクト関連事業 ※進行管理は介護予防普及啓発事業内	45
	地域コミュニティ支援課	5-1	1	地域運営協議会支援事業	94
	人権・男女共同参画課	2-1	21	人権擁護事業	54
	人権・男女共同参画課	2-1	22	男女共同参画推進事業	54
	大津行政センター	5-2	1	大津行政センター等建設事業	96
	消費生活センター	推進事業	37	消費生活関連事業 (消費者啓発育成事業)	111
	消費生活センター	推進事業	37	消費生活関連事業 (消費生活相談事業)	112

担当部課名		区分	No.	事業名	実施計画書 掲載ページ
福祉部	障害福祉課	2-1	11	障害福祉施設等整備補助事業	51
	障害福祉課	2-1	12	生活介護事業所整備事業	51
	障害福祉課	2-1	13	障害者グループホーム家賃等助成事業	52
	障害福祉課	2-1	14	重度障害者等入院時コミュニケーション支援事業	52
	障害福祉課	2-1	15	障害者就労支援事業	52
	障害福祉課	2-1	16	特例子会社誘致・設立支援事業	52
	高齢福祉課	2-1	1	生涯現役プロジェクト関連事業 (介護予防普及啓発事業)	45
	高齢福祉課	2-1	4	シニアパス事業	48
	高齢福祉課	2-1	5	認知症高齢者相談事業	49
	高齢福祉課	2-1	6	高齢者虐待防止事業	49
	介護保険課	2-1	17	地域介護施設整備補助事業	53
	介護保険課	2-1	18	地域介護施設整備検討事業	53
	介護保険課	2-1	19	特別養護老人ホーム整備検討事業	53
	介護保険課	2-1	20	介護施設等人材育成支援事業	53
	健康保険課	2-1	2	特定健康診査等事業 (特定健康診査事業)	47
	健康保険課	2-1	2	特定健康診査等事業 (特定保健指導事業)	47
健康部	地域医療推進課	2-1	7	うわまち病院建替検討事業	49
	地域医療推進課	2-1	8	看護師確保対策事業	50
	地域医療推進課	2-1	9	在宅療養連携推進事業	50
	保健所健康づくり課	2-1	1	生涯現役プロジェクト関連事業 (健康教育事業)	45
	保健所健康づくり課	2-1	1	生涯現役プロジェクト関連事業 (健康づくり推進事業)	45
	保健所健康づくり課	2-1	3	市民健診事業	48
	保健所健康づくり課	2-1	10	精神保健対策事業	51
こども育成部	こども育成総務課	1-1	4	子ども・子育て支援事業計画策定事業	25
	こども青少年給付課	1-1	1	小児医療費助成事業	25
	こども健康課	1-1	2	こんにちは赤ちゃん事業	25
	こども健康課	1-1	3	不育症治療費助成事業	25
	保育運営課	1-1	6	公立保育園再編実施計画策定事業	26
	保育運営課	1-1	8	保育士・保育所支援センター運営事業	27
	教育・保育支援課	1-1	5	認定こども園移行促進事業	26
	教育・保育支援課	1-1	9	放課後児童クラブ関連事業（放課後子ども環境整備事業、放課後児童クラブ助成事業）	27 28
	こども施設課 ※課名変更	1-1	7	保育所定員拡充事業	26
	児童相談所	1-2	5	児童養護施設学習支援事業	36

担当部課名		区分	No.	事業名	実施計画書 掲載ページ
環境政策部	環境企画課	3-2	4	環境基本計画中間見直し事業	72
	環境企画課	3-2	5	ストップ地球温暖化対策事業	72
	自然環境共生課	3-1	1	みどりの基本計画改定事業	67
	自然環境共生課	3-1	2	身近な自然の保全とふれあい推進事業	67
	自然環境共生課	3-1	3	民有地緑化支援事業	67
	自然環境共生課	3-1	4	都市緑地保全事業	67
	自然環境共生課	3-1	5	樹林地管理モデル事業	68
	自然環境共生課	3-1 1-1	6 12	里山的環境保全・活用事業	68 29
	自然環境共生課	3-1 1-1	7 13	横須賀エコツアー推進事業	69 30
	自然環境共生課	推進事業	38	鳥獣保護管理対策事業	112
	公園建設課	1-1 4-2	11 12	公園施設改修事業（長井海の手公園）	29 90
	公園建設課	1-1 4-2	11 12	公園施設改修事業（くりはま花の国）	29 90
	公園建設課	2-1	27	公園リニューアル事業	56
	公園建設課	推進事業	20	公園施設長寿命化計画策定事業	103
	公園建設課	推進事業	39	公園墓地合葬墓整備事業	112
資源循環部	資源循環推進課	3-2	2	ポイ捨て防止啓発事業	71
	廃棄物対策課	推進事業	26	産業廃棄物指導事業	106
	資源循環施設課	推進事業	23	長坂埋立地浄化センター老朽化対策事業	105
	資源循環施設課	推進事業	24	不燃ごみ積替保管施設建設事業	105
	資源循環施設課	推進事業	25	南処理工場老朽化対策事業	105
	広域処理施設建設室	3-2 4-1	1 5	廃棄物広域処理施設建設事業	71 77
	リサイクルプラザ	3-2	3	小学生のリサイクル学習事業	71
経済部	経済企画課	4-1	4	基地関係受注拡大事業	76
	経済企画課	4-1	9	中小企業等金融対策事業	79
	経済企画課	4-1	10	中小企業振興対策事業	79
	経済企画課	4-1	14	雇用促進事業	81
	商業・市街地振興課 ※課名変更	4-1	3	商業振興対策事業	76
	商業・市街地振興課 ※課名変更	4-2	2	中心市街地活性化事業	84
	企業誘致・工業振興課 ※課名変更	4-1 3-2	8 6	電気自動車普及促進事業	78 73
	企業誘致・工業振興課 ※課名変更	4-1	1	企業等立地促進事業	75
	企業誘致・工業振興課 ※課名変更	4-1	2	横須賀リサーチパーク推進事業	75
	企業誘致・工業振興課 ※課名変更	4-1	7	工業振興対策事業	78
	企業誘致・工業振興課 ※担当課変更	4-1	11	スタートアップ推進事業 （創業・経営改善支援事業）	80
	農林水産課	4-1	12	地産地消推進事業	80
	農林水産課	4-1	13	漁業協同組合施設整備費補助事業	81
	観光企画課 ※課名変更	4-2	4	集客プロモーション事業	87

担当部課名		区分	No.	事業名	実施計画書 掲載ページ
経済部	観光企画課 ※課名変更	4-2	5	セールスプロモーション事業	87
	観光企画課 ※課名変更	4-2	7	集客イベント事業	88
	観光企画課 ※課名変更	4-2	8	観光団体助成事業	88
都市部	都市計画課	4-2	11	谷戸地域住環境対策事業	90
	都市計画課	推進事業	7	都市計画マスタープラン改定事業	99
	都市計画課、建築指導課	4-1	6	住宅リフォーム助成事業	77
	市街地整備景観課	4-2	1	市街地再開発事業	84
	市街地整備景観課	4-2	13	浦賀港周辺地区再整備事業 (産業遺産の実験的活用イベントの開催)	91
	市街地整備景観課	推進事業	13	街並み景観形成推進事業	101
	建築指導課	2-2	5	住宅の耐震補強工事助成事業	59
	建築指導課	4-2	10	空き家適正管理事業	89
	建築指導課	推進事業	12	指定道路システム整備事業	100
土木部	交通計画課	2-1	25	ノンステップバス導入補助事業	56
	交通計画課	4-1	16	広域幹線道路整備促進事業	82
	交通計画課	推進事業	40	公共車両優先システム (PTPS) 導入事業	112
	道路建設課	4-1	15	スマートインターチェンジ整備推進事業	81
	道路管理課	推進事業	31	地籍調査事業	108
	道路建設課	4-2	15	道路改良事業 (佐島の丘関連道路)	92
	道路建設課	4-2	15	道路改良事業 (若松日の出線)	92
	道路建設課	4-2	15	道路改良事業 (野比北武線)	92
	道路建設課	2-2 1-1	17 10	歩行者安全対策事業	63 28
	道路建設課	4-2	16	市内環状線街路改良事業	92
	道路建設課	推進事業	14	北久里浜駅前通り歩車道整備事業	101
	道路補修課	2-1	26	バリアフリー事業	56
	道路補修課	2-2	6	橋りょう計画修繕事業	60
	道路補修課	2-2	7	トンネル修繕事業	60
	道路補修課	2-2	8	主要道路計画修繕事業	60
	道路維持課	推進事業	15	セーフティロード事業	101
	傾斜地保全課	2-2	9	既成宅地防災工事等助成事業	61
	傾斜地保全課	2-2	10	急傾斜地崩壊対策事業	61
港湾部	港湾企画課	2-2	13	西地区漁港海岸整備計画策定事業	62
	港湾企画課	3-1	8	長浦地区港湾緑地整備事業	69
	港湾企画課	3-1	9	横須賀港浅海域保全・再生事業	69
	港湾企画課	4-2	14	佐島漁港本港地区埋立検討事業	91
	港湾企画課	推進事業	8	横須賀港港湾計画改定事業	99
	港湾企画課	推進事業	9	横須賀港港湾環境計画改定事業	99

担当部課名		区分	No.	事業名	実施計画書 掲載ページ
港湾部	港湾建設課	2-2	11	海岸侵食対策事業 (北下浦漁港海岸)	61
	港湾建設課	2-2	11	海岸侵食対策事業 (野比地区港湾海岸)	61
	港湾建設課	2-2	12	大津地区港湾海岸高潮対策事業	62
	港湾建設課	4-2	13	浦賀港周辺地区再整備事業 (水際線プロムナード整備 (西岸部))	91
	港湾建設課	推進事業	16	漁港施設整備事業 (長井漁港 (本港地区))	102
	港湾建設課	推進事業	16	漁港施設整備事業 (佐島漁港 (佐島・芦名地区))	102
	港湾建設課	推進事業	21	港湾施設長寿命化計画事業	104
	港湾建設課	推進事業	22	漁港施設長寿命化計画事業	104
上下水道局	経営計画課、 下水道管渠課、水再生課	推進事業	19	下水道施設再構築事業	103
	給排水課	4-1	1	企業等立地促進事業 (水道利用加入金の免除)	75
	給排水課	4-2	2	中心市街地活性化事業 (水道利用加入金の免除)	84
	給排水課	推進事業	18	鉛給水管取替工事補助事業	103
	修理保全課、水道管路課	推進事業	17	鉛給水管対策事業	102
	水道管路課	2-2	14	配水管耐震化事業	62
	下水道管渠課	2-2	15	下水道管渠耐震化事業	62
	下水道管渠課	2-2	16	追浜地区雨水バイパス管整備事業	63
消防局	総務課	2-2	19	より迅速な救急体制整備事業 (南消防署久里浜出張所建替事業)	64
	総務課	推進事業	27	消防団詰所建設事業	106
	消防・救急課	2-2	1	地域防災力整備推進事業 (自主防災組織の防災訓練指導等)	58
	消防・救急課	2-2	18	救急隊活動事業	64
	消防・救急課	推進事業	28	応急手当市民普及啓発事業	106
	消防・救急課	推進事業	29	救急高度化推進事業	107
	情報調査課	推進事業	30	消防救急無線デジタル化整備事業	107
教育委員会	総務課	1-2	4	横須賀総合高等学校教育改革事業	36
	生涯学習課	2-1	23	生涯学習センター運営管理事業	54
	学校管理課	1-2	14	学校トイレ改修事業 (小学校)	42
	学校管理課	1-2	14	学校トイレ改修事業 (中学校)	42
	学校管理課	1-2	15	校庭芝生化事業	43
	教育指導課、教育研究所 ※担当課変更	1-2	1	学力向上事業	32
	教育指導課	1-2	2	国際コミュニケーション能力育成事業	34
	教育指導課 ※担当課変更	1-2	3	小中一貫教育推進事業	35
	教育指導課	1-2	7	子ども読書活動推進事業 (学校図書館の活性化)	37
	教育指導課	1-2	8	キャリア教育推進事業	38
	教育指導課	1-2	11	学校いきいき事業	41
	教育指導課 ※担当課変更	1-2	12	学校評価推進事業	42
	教育指導課	2-2	2	防災教育推進事業	58

担当部課名		区分	No.	事業名	実施計画書 掲載ページ
教育委員会	支援教育課	1－2	9	いじめ・不登校対策事業 (いじめ対策事業)	39
	支援教育課	1－2	9	いじめ・不登校対策事業 (相談員等派遣事業)	40
	支援教育課	1－2	9	いじめ・不登校対策事業 (教育相談充実事業)	40
	支援教育課	1－2	9	いじめ・不登校対策事業 (相談教室運営事業)	41
	支援教育課	1－2	10	いじめ等課題解決支援事業	41
	支援教育課	1－2	13	支援教育推進事業	42
	保健体育課 ※課名変更	1－2	6	(仮称) 横須賀給食弁当実施事業	36
	保健体育課 ※課名変更	1－2	16	食器改善事業	43
	中央図書館	1－2	7	子ども読書活動推進事業 (子ども読書活動の推進)	38

第2次実施計画事業担当部局一覧（事業順）

区分	No.	事業名	担当部課名		実施計画書掲載ページ
1-1	1	小児医療費助成事業	こども育成部	こども青少年給付課	25
1-1	2	こんにちは赤ちゃん事業	こども育成部	こども健康課	25
1-1	3	不育症治療費助成事業	こども育成部	こども健康課	25
1-1	4	子ども・子育て支援事業計画策定事業	こども育成部	こども育成総務課	25
1-1	5	認定こども園移行促進事業	こども育成部	教育・保育支援課	26
1-1	6	公立保育園再編実施計画策定事業	こども育成部	保育運営課	26
1-1	7	保育所定員拡充事業	こども育成部	こども施設課	26
1-1	8	保育士・保育所支援センター運営事業	こども育成部	保育運営課	27
1-1	9	放課後児童クラブ関連事業（放課後子ども環境整備事業、放課後児童クラブ助成事業）	こども育成部	教育・保育支援課	27 28
1-1 4-2	11 12	公園施設改修事業（長井海の手公園）	環境政策部	公園建設課	29 90
1-1 4-2	11 12	公園施設改修事業（くりはま花の国）	環境政策部	公園建設課	29 90
1-2	1	学力向上事業	教育委員会	教育指導課、教育研究所 ※担当課変更	32
1-2	2	国際コミュニケーション能力育成事業	教育委員会	教育指導課	34
1-2	3	小中一貫教育推進事業	教育委員会	教育指導課 ※担当課変更	35
1-2	4	横須賀総合高等学校教育改革事業	教育委員会	総務課	36
1-2	5	児童養護施設学習支援事業	こども育成部	児童相談所	36
1-2	6	（仮称）横須賀給食弁当実施事業	教育委員会	保健体育課 ※課名変更	36
1-2	7	子ども読書活動推進事業（学校図書館の活性化）	教育委員会	教育指導課	37
1-2	7	子ども読書活動推進事業（子ども読書活動の推進）	教育委員会	中央図書館	38
1-2	8	キャリア教育推進事業	教育委員会	教育指導課	38
1-2	9	いじめ・不登校対策事業（いじめ対策事業）	教育委員会	支援教育課	39
1-2	9	いじめ・不登校対策事業（相談員等派遣事業）	教育委員会	支援教育課	40
1-2	9	いじめ・不登校対策事業（教育相談充実事業）	教育委員会	支援教育課	40
1-2	9	いじめ・不登校対策事業（相談教室運営事業）	教育委員会	支援教育課	41
1-2	10	いじめ等課題解決支援事業	教育委員会	支援教育課	41
1-2	11	学校いきいき事業	教育委員会	教育指導課	41
1-2	12	学校評価推進事業	教育委員会	教育指導課 ※担当課変更	42
1-2	13	支援教育推進事業	教育委員会	支援教育課	42
1-2	14	学校トイレ改修事業（小学校）	教育委員会	学校管理課	42
1-2	14	学校トイレ改修事業（中学校）	教育委員会	学校管理課	42
1-2	15	校庭芝生化事業	教育委員会	学校管理課	43
1-2	16	食器改善事業	教育委員会	保健体育課 ※課名変更	43
2-1	1	生涯現役プロジェクト関連事業 ※進行管理は介護予防普及啓発事業内	市民部	地域コミュニティ支援課、 各行政センター	45
2-1	1	生涯現役プロジェクト関連事業 （健康教育事業）	健康部	保健所健康づくり課	45
2-1	1	生涯現役プロジェクト関連事業 （健康づくり推進事業）	健康部	保健所健康づくり課	45

区分	No.	事業名	担当部課名		実施計画書 掲載ページ
2-1	1	生涯現役プロジェクト関連事業 (介護予防普及啓発事業)	福祉部	高齢福祉課	45
2-1	2	特定健康診査等事業 (特定健康診査事業)	福祉部	健康保険課	47
2-1	2	特定健康診査等事業 (特定保健指導事業)	福祉部	健康保険課	47
2-1	3	市民健診事業	健康部	保健所健康づくり課	48
2-1	4	シニアパス事業	福祉部	高齢福祉課	48
2-1	5	認知症高齢者相談事業	福祉部	高齢福祉課	49
2-1	6	高齢者虐待防止事業	福祉部	高齢福祉課	49
2-1	7	うわまち病院建替検討事業	健康部	地域医療推進課	49
2-1	8	看護師確保対策事業	健康部	地域医療推進課	50
2-1	9	在宅療養連携推進事業	健康部	地域医療推進課	50
2-1	10	精神保健対策事業	健康部	保健所健康づくり課	51
2-1	11	障害福祉施設等整備補助事業	福祉部	障害福祉課	51
2-1	12	生活介護事業所整備事業	福祉部	障害福祉課	51
2-1	13	障害者グループホーム家賃等助成事業	福祉部	障害福祉課	52
2-1	14	重度障害者等入院時コミュニケーション支援事業	福祉部	障害福祉課	52
2-1	15	障害者就労支援事業	福祉部	障害福祉課	52
2-1	16	特例子会社誘致・設立支援事業	福祉部	障害福祉課	52
2-1	17	地域介護施設整備補助事業	福祉部	介護保険課	53
2-1	18	地域介護施設整備検討事業	福祉部	介護保険課	53
2-1	19	特別養護老人ホーム整備検討事業	福祉部	介護保険課	53
2-1	20	介護施設等人材育成支援事業	福祉部	介護保険課	53
2-1	21	人権擁護事業	市民部	人権・男女共同参画課	54
2-1	22	男女共同参画推進事業	市民部	人権・男女共同参画課	54
2-1	23	生涯学習センター運営管理事業	教育委員会	生涯学習課	54
2-1	24	豊かなスポーツライフ推進事業 (市民スポーツ教室事業)	教育委員会	スポーツ振興課 ※課名変更	55
2-1	24	豊かなスポーツライフ推進事業 (学校体育施設開放奨励事業)	教育委員会	スポーツ振興課 ※課名変更	55
2-1	24	豊かなスポーツライフ推進事業 (社会体育団体等補助金)	教育委員会	スポーツ振興課 ※課名変更	56
2-1	25	ノンステップバス導入補助事業	土木部	交通計画課	56
2-1	26	バリアフリー事業	土木部	道路補修課	56
2-1	27	公園リニューアル事業	環境政策部	公園建設課	56
2-2	1	地域防災力整備推進事業 (自主防災組織の育成)	市民安全部	地域安全課	58
2-2	1	地域防災力整備推進事業 (自主防災組織の防災訓練指導等)	消防局	消防・救急課	58
2-2	2	防災教育推進事業	教育委員会	教育指導課	58
2-2	3	市防災行政無線再整備事業	市民安全部	危機管理課	59
2-2	4	原子力防災対策事業	市民安全部	危機管理課	59
2-2	5	住宅の耐震補強工事助成事業	都市部	建築指導課	59

区分	No.	事業名	担当部課名		実施計画書 掲載ページ
2-2	6	橋りょう計画修繕事業	土木部	道路補修課	60
2-2	7	トンネル修繕事業	土木部	道路補修課	60
2-2	8	主要道路計画修繕事業	土木部	道路補修課	60
2-2	9	既成宅地防災工事等助成事業	土木部	傾斜地保全課	61
2-2	10	急傾斜地崩壊対策事業	土木部	傾斜地保全課	68 29
2-2	11	海岸侵食対策事業 (北下浦漁港海岸)	港湾部	港湾建設課	69 30
2-2	11	海岸侵食対策事業 (野比地区港湾海岸)	港湾部	港湾建設課	61
2-2	12	大津地区港湾海岸高潮対策事業	港湾部	港湾建設課	62
2-2	13	西地区漁港海岸整備計画策定事業	港湾部	港湾企画課	62
2-2	14	配水管耐震化事業	上下水道局	水道管路課	62
2-2	15	下水道管渠耐震化事業	上下水道局	下水道管渠課	62
2-2	16	追浜地区雨水バイパス管整備事業	上下水道局	下水道管渠課	63
2-2 1-1	17 10	歩行者安全対策事業	土木部	道路建設課	63 28
2-2	18	救急隊活動事業	消防局	消防・救急課	64
2-2	19	より迅速な救急体制整備事業 (南消防署久里浜出張所建替事業)	消防局	総務課	64
2-2	20	災害応急対策事業	市民安全部	危機管理課	64
2-2	21	災害予防対策事業	市民安全部	危機管理課	64
2-2	22	地域安全安心活動推進事業	市民安全部	地域安全課	65
3-1	1	みどりの基本計画改定事業	環境政策部	自然環境共生課	67
3-1	2	身近な自然の保全とふれあい推進事業	環境政策部	自然環境共生課	67
3-1	3	民有地緑化支援事業	環境政策部	自然環境共生課	67
3-1	4	都市緑地保全事業	環境政策部	自然環境共生課	67
3-1	5	樹林地管理モデル事業	環境政策部	自然環境共生課	68
3-1 1-1	6 12	里山的環境保全・活用事業	環境政策部	自然環境共生課	68 29
3-1 1-1	7 13	横須賀エコツアー推進事業	環境政策部	自然環境共生課	69 30
3-1	8	長浦地区港湾緑地整備事業	港湾部	港湾企画課	69
3-1	9	横須賀港浅海域保全・再生事業	港湾部	港湾企画課	69
3-2 4-1	1 5	廃棄物広域処理施設建設事業	資源循環部	広域処理施設建設室	71 77
3-2	2	ポイ捨て防止啓発事業	資源循環部	資源循環推進課	71
3-2	3	小学生のリサイクル学習事業	資源循環部	リサイクルプラザ	71
3-2	4	環境基本計画中間見直し事業	環境政策部	環境企画課	72
3-2	5	ストップ地球温暖化対策事業	環境政策部	環境企画課	72
4-1	1	企業等立地促進事業	経済部	企業誘致・工業振興課 ※課名変更	75
4-1	1	企業等立地促進事業 (水道利用加入金の免除)	上下水道局	給排水課	75
4-1	2	横須賀リサーチパーク推進事業	経済部	企業誘致・工業振興課 ※課名変更	75
4-1	3	商業振興対策事業	経済部	商業・市街地振興課 ※課名変更	76

区分	No.	事業名	担当部課名		実施計画書 掲載ページ
4-1	4	基地関係受注拡大事業	経済部	経済企画課	76
4-1	6	住宅リフォーム助成事業	都市部	都市計画課、建築指導課	77
4-1	7	工業振興対策事業	経済部	企業誘致・工業振興課 ※課名変更	78
4-1 3-2	8 6	電気自動車普及促進事業	経済部	企業誘致・工業振興課 ※課名変更	78 73
4-1	9	中小企業等金融対策事業	経済部	経済企画課	79
4-1	10	中小企業振興対策事業	経済部	経済企画課	79
4-1	11	スタートアップ推進事業 (創業・経営改善支援事業)	経済部	企業誘致・工業振興課 ※担当課変更	80
4-1	12	地産地消推進事業	経済部	農林水産課	80
4-1	13	漁業協同組合施設整備費補助事業	経済部	農林水産課	81
4-1	14	雇用促進事業	経済部	経済企画課	81
4-1	15	スマートインターチェンジ整備推進事業	土木部	道路建設課	81
4-1	16	広域幹線道路整備促進事業	土木部	交通計画課	82
4-2	1	市街地再開発事業	都市部	市街地整備景観課	84
4-2	2	中心市街地活性化事業	経済部	商業・市街地振興課 ※課名変更	84
4-2	2	中心市街地活性化事業 (水道利用加入金の免除)	上下水道局	給排水課	84
4-2	3	都市イメージ創造発信事業	政策推進部	政策推進課	85
4-2	4	集客プロモーション事業	経済部	観光企画課 ※課名変更	87
4-2	5	セールスプロモーション事業	経済部	観光企画課 ※課名変更	87
4-2	6	三浦半島サミット事業	政策推進部	政策推進課	88
4-2	7	集客イベント事業	経済部	観光企画課 ※課名変更	88
4-2	8	観光団体助成事業	経済部	観光企画課 ※課名変更	88
4-2	9	近代歴史遺産活用事業	政策推進部	文化振興課	89
4-2	10	空き家適正管理事業	都市部	建築指導課	89
4-2	11	谷戸地域住環境対策事業	都市部	都市計画課	90
4-2	13	浦賀港周辺地区再整備事業（産業遺産の実験的活用イベントの開催）	都市部	市街地整備景観課	91
4-2	13	浦賀港周辺地区再整備事業（水際線プロムナード整備（西岸部））	港湾部	港湾建設課	91
4-2	14	佐島漁港本港地区埋立検討事業	港湾部	港湾企画課	91
4-2	15	道路改良事業（佐島の丘関連道路）	土木部	道路建設課	92
4-2	15	道路改良事業（若松日の出線）	土木部	道路建設課	92
4-2	15	道路改良事業（野比北武線）	土木部	道路建設課	92
4-2	16	市内環状線街路改良事業	土木部	道路建設課	92
5-1	1	地域運営協議会支援事業	市民部	地域コミュニティ支援課	94
5-1	2	自治基本条例検討事業	政策推進部	政策推進課	94
5-2	1	大津行政センター等建設事業	市民部	大津行政センター	96
5-2	2	市民公益活動促進事業	市民部	市民生活課	96
5-2	3	市民協働型まちづくり推進事業	市民部	市民生活課	96

区分	No.	事業名	担当部課名		実施計画書 掲載ページ
推進事業	1	政策研究事業	政策推進部	政策推進課	97
推進事業	2	政策評価事業	政策推進部	政策推進課	97
推進事業	3	行政改革推進事業	総務部	行政管理課	98
推進事業	4	財政基本計画策定事業	財政部	財政課	98
推進事業	5	財政白書作成事業	財政部	財政課	98
推進事業	6	ファシリティマネジメント推進事業	財政部	資産経営課	98
推進事業	7	都市計画マスタープラン改定事業	都市部	都市計画課	99
推進事業	8	横須賀港湾計画改定事業	港湾部	港湾企画課	99
推進事業	9	横須賀港湾環境計画改定事業	港湾部	港湾企画課	99
推進事業	10	情報化推進事業	総務部	情報システム課	100
推進事業	11	電子入札システム更改造事業	財政部	契約課	100
推進事業	12	指定道路システム整備事業	都市部	建築指導課	100
推進事業	13	街並み景観形成推進事業	都市部	市街地整備景観課	101
推進事業	14	北久里浜駅前通り歩車道整備事業	土木部	道路建設課	101
推進事業	15	セーフティロード事業	土木部	道路維持課	101
推進事業	16	漁港施設整備事業 (長井漁港(本港地区))	港湾部	港湾建設課	102
推進事業	16	漁港施設整備事業 (佐島漁港(佐島・芦名地区))	港湾部	港湾建設課	102
推進事業	17	鉛給水管対策事業	上下水道局	修理保全課、水道管路課	102
推進事業	18	鉛給水管取替工事補助事業	上下水道局	給排水課	103
推進事業	19	下水道施設再構築事業	上下水道局	経営計画課、 下水道管渠課、水再生課	103
推進事業	20	公園施設長寿命化計画策定事業	環境政策部	公園建設課	103
推進事業	21	港湾施設長寿命化計画事業	港湾部	港湾建設課	104
推進事業	22	漁港施設長寿命化計画事業	港湾部	港湾建設課	104
推進事業	23	長坂埋立地浄化センター老朽化対策事業	資源循環部	資源循環施設課	105
推進事業	24	不燃ごみ積替保管施設建設事業	資源循環部	資源循環施設課	105
推進事業	25	南処理工場老朽化対策事業	資源循環部	資源循環施設課	105
推進事業	26	産業廃棄物指導事業	資源循環部	廃棄物対策課	106
推進事業	27	消防団詰所建設事業	消防局	総務課	106
推進事業	28	応急手当市民普及啓発事業	消防局	消防・救急課	106
推進事業	29	救急高度化推進事業	消防局	消防・救急課	107
推進事業	30	消防救急無線デジタル化整備事業	消防局	情報調査課	107
推進事業	31	地籍調査事業	土木部	道路管理課	108
推進事業	32	広報紙発行事業	政策推進部	広報課	108
推進事業	33	インターネット広報事業	政策推進部	広報課	109
推進事業	34	明日の文化活動担い手育成事業	政策推進部	文化振興課	109
推進事業	35	国際化推進事業	政策推進部	国際交流課	110

区分	No.	事業名	担当部課名		実施計画書 掲載ページ
推進事業	36	市税納付推進センター業務の拡充 (訪問業務の委託)	財政部	納税課	111
推進事業	37	消費生活関連事業 (消費者啓発育成事業)	市民部	消費生活センター	111
推進事業	37	消費生活関連事業 (消費生活相談事業)	市民部	消費生活センター	112
推進事業	38	鳥獣保護管理対策事業	環境政策部	自然環境共生課	112
推進事業	39	公園墓地合葬墓整備事業	環境政策部	公園建設課	112
推進事業	40	公共車両優先システム (PTPS) 導入事業	土木部	交通計画課	112

総合計画市民アンケート結果

内 容 と 構 成

本報告書は「政策形成編」と「基本計画進行管理編」で構成されている。

【政策形成編】

これまで本市では、基本計画、実施計画策定の前年に、重点的な取り組むべき施策等の方向性をみいだすため、「まちづくり市民アンケート（政策・施策編）」「基本計画策定のための市民アンケート」「総合計画市民アンケート」を実施してきた。

「政策形成編」は、これらアンケートの設問のうち、「横須賀のイメージ」「魅力」「重点的に取り組むべき政策」など、これまで経年的に調査してきた設問を中心に、新規設問なども加え、政策形成に必要となる市民意識に関する調査結果を述べている。

【基本計画進行管理編】

「横須賀市基本計画（2011～2021）」では計画の着実な推進を図るため、定期的な進行管理を行う旨が記載されている（「横須賀市基本計画」資料編 p138～142）。

進行管理の手法である「市民の実感（主観的要素）の把握」についてはアンケートによるものとしており、「基本計画進行管理編」は、各政策の進捗状況に対する市民意識に関する調査結果を述べている。

《 調 査 結 果 の 見 方 》

1. 回答率（％）は、小数点以下第2位を四捨五入したため、合計が100％とならない場合がある。
2. 「基本計画進行管理編」は、アンケートの設問に対する回答者の傾向を観察するため、DI（ディフュージョンインデックス 景気動向指数／拡散指数）の考え方を利用している。
プラスの回答ポイント－マイナスの回答ポイント＝DIとして記述している。
DIの算出にあたっては、「⑥わからない」と「無回答」を除いている。
※DIとは、「良い／悪い」「上昇／下落」といった定性的な指標を数値化して得られた指数をいう。マイナス100からプラス100の間を取る。
 - ・「①感じる」＋「②やや感じる」⇒プラスの回答ポイント
 - ・「④あまり感じない」＋「⑤感じない」⇒マイナスの回答ポイント
 - ・DIがプラス … アンケート回答者の実感が、良好・改善の傾向にある
 - ・DIがマイナス … アンケート回答者の実感が、良好でない・後退の傾向にある
3. 前回調査比較の図表は、平成23年3月と、平成25年1月実施の「総合計画市民アンケート」との比較である。
今回の調査とは、調査対象者数、回収数（率）は異なるが、比較した設問については内容を同様にしている。

I. 調査目的及び実施方法等

1. 調査目的

「国際海の手文化都市」の実現に向け、基本計画、実施計画の着実な推進を図るため、政策形成に必要な市民意識および計画の進行管理の評価基準となる市民の実感を把握する。

2. 調査項目

設問番号	項目
問 1	横須賀の魅力的なところ
問 2	横須賀への愛着
問 3	横須賀の都市イメージ（現在のイメージ／望ましいイメージ）
問 4	市内の公共交通の利便性
問 5	日常の買い物場所までの徒歩での所要時間
問 6	最寄りの公共交通機関までの所要時間
問 7	地域活動への参加、参画状況
問 7－1	参加している活動の内容
問 7－2	今後の参加意向とその理由
問 8	米軍基地に対する考え
問 8－1	米軍基地があった方がよい理由
問 8－2	米軍基地がない方がよい理由
問 9	自衛隊基地に対する考え
問 9－1	自衛隊基地があった方がよい理由
問 9－2	自衛隊基地がない方がよい理由
問 10	市民サービスに対する満足度
問 11	日常生活の困りごとなどの相談する場所としての市役所の利用しやすさ
問 12	政策の優先度
問 13	市の政策に対する実感（まちづくり政策の目標／まちづくりの推進姿勢）

<基本的な属性>

F 1 性別 / F 2 年齢 / F 3 居住地域 / F 4 職業 / F 5 世帯の状況
F 6 市内居住年数

3. 調査対象及び回収数

調査対象：横須賀市に在住の 15 歳以上 80 歳未満の市民 2,000 人
(平成 29 年 1 月 1 日現在；住民基本台帳から無作為抽出)

回収数	回収率	前回(平成 25 年 1 月)比
843 件	42.2%	5.1 ポイント減

4. 実施方法

メール便による発送及び郵送による回収

5. 実施時期

平成 29 年(2017 年) 1 月 24 日 ～ 2 月 14 日 * 発送日ー投函締切日

6. 調査企画・分析

横須賀市都市政策研究所で実施

基本計画進行管理編

Ⅱ．集計結果

ⅰ．市の政策に対する実感

基本計画に掲げたまちづくり政策（大柱）およびまちづくりの推進姿勢における政策（中柱）の推進状況に対する実感について、次の回答項目を設定し調査した。

問 13 回答用紙のそれぞれの項目について、あてはまるところに1つずつ○をつけてください。

例) 1. いきいきとした交流が広がるまち

【まちの魅力づくり】

市外からの集客につながる魅力的なイベントや、定住に結びつく取り組みが進められている。

回答項目：①感じる ②やや感じる ③どちらともいえない ④あまり感じない
⑤感じない ⑥わからない

1. まちづくり政策の目標の状況

（今回調査の傾向）

- ・まちづくり政策で掲げた23の政策（中柱）のうち、DIがプラスの政策は8つで、全体の約3割となった。
- ・DIが最も高い値を示したものは「5－（3）快適な暮らしを支える生活基盤づくり」の40.5で、これに次いで、「2－（2）魅力あふれる農水産業の振興」「2－（1）自然環境の保全・創出による潤いある地域づくり」が高い値を示した。
- ・一方、DIがマイナスの状態に位置する政策（中柱）のうち、最も低い値を示したものは「2－（4）雇用の安定と働く環境の充実」で、その値は▲53.7と突出している。
- ・これに次いで、「2－（3）産業の成長支援と企業誘致」「2－（6）可能な限りの米軍基地の返還、自衛隊施設の集約・統合」が低く、これらの政策はすべて「2 海と緑を生かした活気あふれるまち」を構成する政策である。

(前回調査との比較)

- ・平成 25 年に実施した調査との比較では、差の大きさに違いはあるものの、まちづくり政策で掲げた 23 の政策（中柱）のうち、19 の政策で DI 値が低下している。
- ・中でも「2－（3）産業の成長支援と企業誘致」の差▲11.3 ポイントで最も大きく、次いで、「1－（3）陸と海に広がる総合的なネットワークづくり」（▲8.8 ポイント）が続く。
- ・一方、DI 値が上昇したのは 4 つの政策で、「1－（1）人を呼び込む環境づくり」の 4.0 ポイントが最も上昇した政策であった。
- ・前回調査との比較で、まちづくり政策の目標のうち「3 個性豊かな人と文化が育つまち」を構成する 5 つの政策すべてで DI 値が低下した。中でも「（2）人間性豊かな子どもが育つ環境の充実」の差が▲7.1 ポイントで最も大きかった。

(図表 vii－1 まちづくり政策の目標に対する市民の実感)

まちづくり 政策の目標	政策	DI			前回比	前々回比
		平成29年1月	平成25年1月	平成23年3月	29-25	29-23
1 いきいきとした 交流が広がる まち	(1) 人を呼び込む環境づくり	0.2	▲ 3.8	▲ 13.7	4.0	13.9
	(2) 交流を支える情報の発信	▲ 10.1	▲ 12.0	▲ 19.5	1.9	9.4
	(3) 陸と海に広がる総合的なネットワークづくり	3.4	12.2	9.5	▲ 8.8	▲ 6.1
2 海と緑を生かした 活気あふれる まち	(1) 自然環境の保全・創出による潤いある地域づくり	18.1	26.3	27.1	▲ 8.2	▲ 9.0
	(2) 魅力あふれる農水産業の振興	24.7	27.7	16.6	▲ 3.0	8.1
	(3) 産業の成長支援と企業誘致	▲ 38.7	▲ 27.4	▲ 33.7	▲ 11.3	▲ 5.0
	(4) 雇用の安定と働く環境の充実	▲ 53.7	▲ 56.1	▲ 61.6	2.4	7.9
	(5) 市街地のにぎわいづくり	▲ 32.2	▲ 26.6	▲ 18.6	▲ 5.6	▲ 13.6
	(6) 可能な限りの米軍基地の返還、自衛隊施設の集約・統合	▲ 37.9	▲ 34.5	▲ 38.0	▲ 3.4	0.1
3 個性豊かな人と 文化が育つまち	(1) 子どもが心豊かで健やかに育つ環境の充実	▲ 17.6	▲ 16.1	▲ 28.4	▲ 1.5	10.8
	(2) 人間性豊かな子どもが育つ教育の充実	▲ 20.3	▲ 13.2	▲ 18.8	▲ 7.1	▲ 1.5
	(3) 生涯を通じて学び、活動できる環境づくり	▲ 6.1	▲ 2.6	▲ 9.2	▲ 3.5	3.1
	(4) 多様な文化の継承、発展、創造	▲ 12.4	▲ 10.6	▲ 7.5	▲ 1.8	▲ 4.9
	(5) 魅力ある景観の形成	15.7	19.8	19.6	▲ 4.1	▲ 3.9
4 健康でやさしい 心のふれあう まち	(1) 平和と人権を尊重する誰にも開かれたまちづくり	▲ 18.4	▲ 16.0	▲ 18.6	▲ 2.4	0.2
	(2) ユニバーサルデザインのまちづくり	▲ 5.0	1.3	0.2	▲ 6.3	▲ 5.2
	(3) 総合的な地域福祉サービスの推進	▲ 12.5	▲ 8.8	▲ 16.4	▲ 3.7	3.9
	(4) 健康づくりの推進と医療体制の充実	▲ 0.5	▲ 1.0	▲ 13.0	0.5	12.5
	(5) コミュニティーへの支援	8.0	11.3	5.8	▲ 3.3	2.2
5 安全で快適に 暮らせるまち	(1) 災害・緊急事態に強いまちづくり	▲ 0.3	1.9	▲ 1.9	▲ 2.2	1.6
	(2) 安心して日常生活を送るための環境づくり	17.2	18.5	11.4	▲ 1.3	5.8
	(3) 快適な暮らしを支える生活基盤づくり	40.5	42.6	43.0	▲ 2.1	▲ 2.5
	(4) 地球環境問題への対応	▲ 17.5	▲ 10.8	▲ 11.1	▲ 6.7	▲ 6.4

2. まちづくり政策の目標別集計結果

1 いきいきとした交流が広がるまち

(今回調査の傾向)

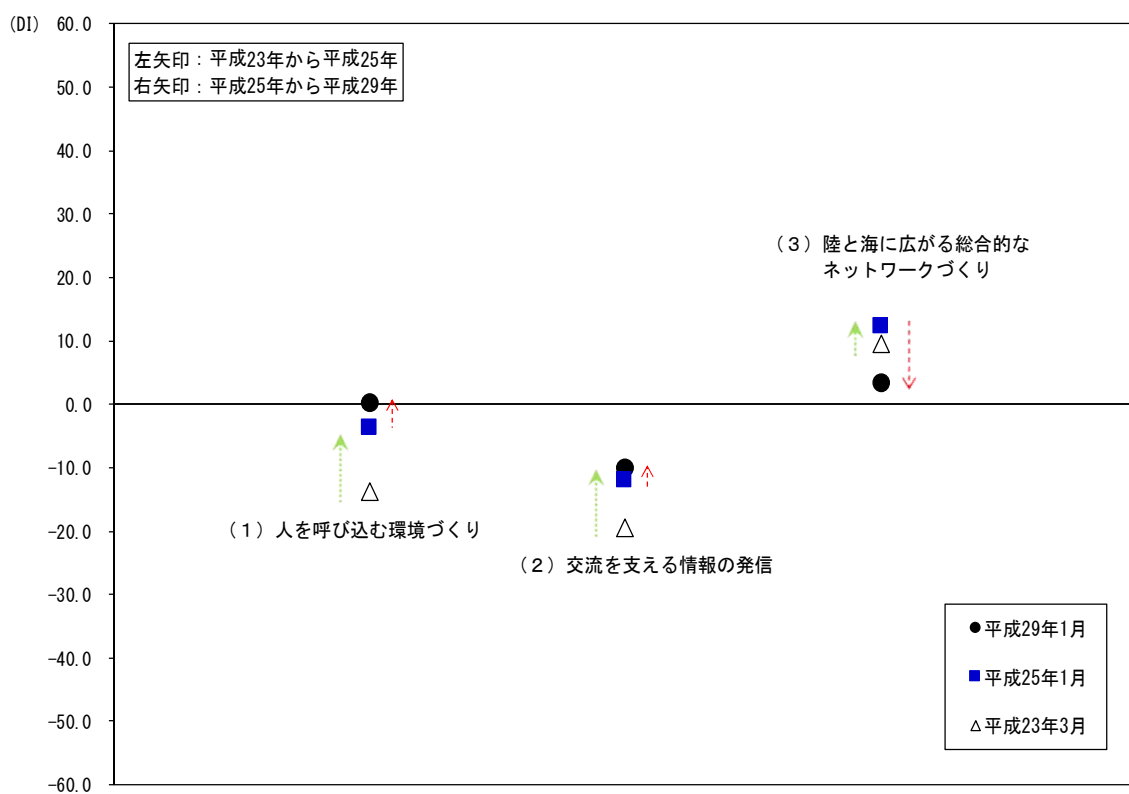
- ・3つの政策(中柱)のうちDIがマイナスとなった政策は「(2) 交流を支える情報発信」で、▲10.1ポイントであった。

(前回調査との比較)

- ・「(2) 交流を支える情報発信」は、これまでの調査から改善傾向はうかがえるものの、現時点で実感は得られているとはいえない状況にある。
- ・一方、「(3) 海と陸に広がる総合的なネットワークづくり」については、一定の実感が得られていると言えるが、これまでの調査からは後退の傾向がみられる。

(図表vii-2 「1 いきいきとした交流が広がるまち」に対する市民の実感)

政策	質問項目	調査時期	件数 (人)	(ポイント)					
				①感じる + ②やや感じる(a)	③どちらとも いえない	④あまり感じない + ⑤感じない(b)	DI (a)-(b)	前回比 29-25	前々回比 29-23
(1)人を呼び込む 環境づくり	市外からの集客につ ながる魅力的なイベ ントの開催や、定住 に結びつく取り組み が進められている。	平成29年1月	785	41.1	18.0	40.9	0.2	4.0	13.9
		平成25年1月	863	36.3	23.6	40.1	▲ 3.8		
		平成23年3月	829	33.5	19.3	47.2	▲ 13.7		
(2)交流を支える 情報の発信	市外からの集客につ ながる魅力やイベ ント情報の発信が積極 的に行われている。	平成29年1月	781	34.1	21.8	44.2	▲ 10.1	1.9	9.4
		平成25年1月	848	32.0	24.1	44.0	▲ 12.0		
		平成23年3月	822	28.8	22.9	48.3	▲ 19.5		
(3)陸と海に広が る総合的な ネットワーク づくり	近隣の都市とつなが る道路や港湾の整備 など、市民や事業 者、来訪者が利用し やすい交通網づくり が進められている。	平成29年1月	791	39.4	24.5	36.0	3.4	▲ 8.8	▲ 6.1
		平成25年1月	867	42.8	26.6	30.6	12.2		
		平成23年3月	830	43.6	22.3	34.1	9.5		



2 海と緑を生かした活気あふれるまち

(今回調査の傾向)

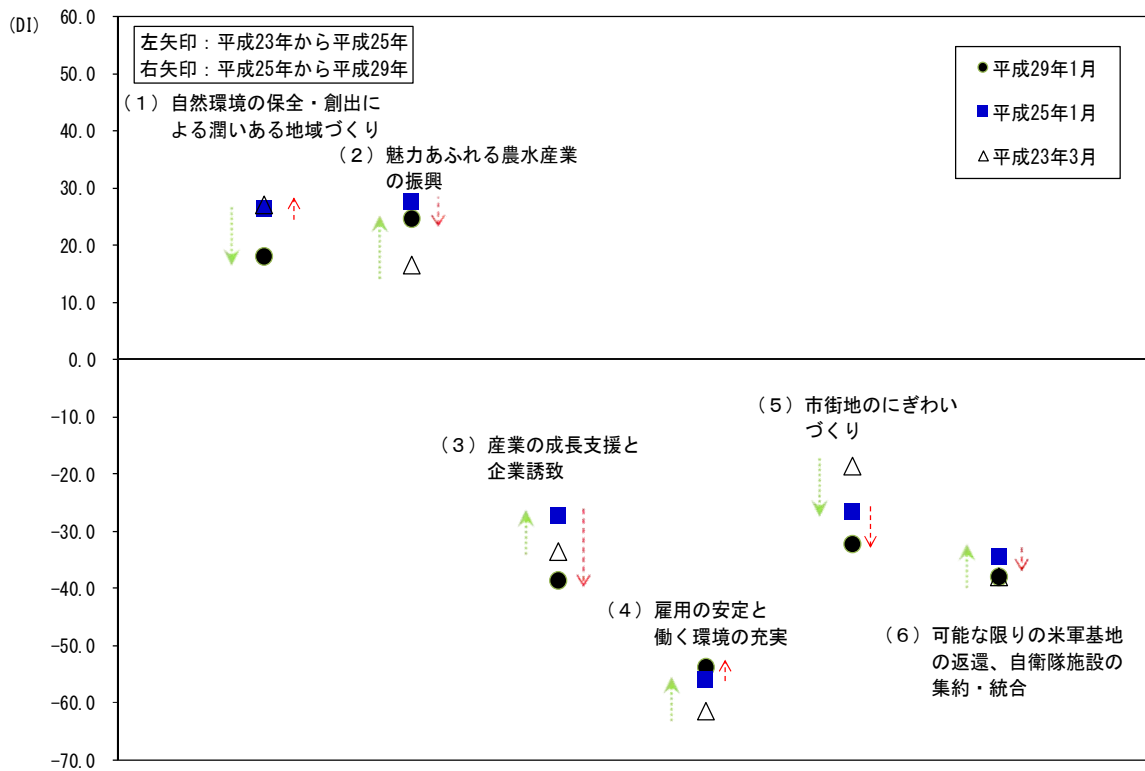
- ・まちづくり政策の目標を構成する6つの政策（中柱）のうち、DIがマイナスの政策が4つあり、その値はいずれも▲30ポイントを超えている。このことから当該まちづくり政策の目標については実感が得られてない状況といえる。
- ・DIがマイナスとなった4つの政策のうち、「(4)雇用の安定と働く環境の充実」は、23の政策（中柱）全体の中で最も低い値を示している。
- ・一方、DIがプラスとなった2つの政策のうち「(2)魅力あふれる農水産業の振興」は、政策（中柱）全体の中で2番目に高いDI値となっており、政策間で実感に大きな差がみられる。

(前回調査との比較)

- ・6つの政策のうち「(4)雇用の安定と働く環境の充実」以外、すべてマイナスとなった。
- ・DIがマイナスとなった5つの政策のうち、最もDI値の低下したのは「(3)産業の成長支援と企業誘致」で、マイナスが10ポイントを超えている。

(図表vii-3 「2 海と緑を生かした活気あふれるまち」に対する市民の実感)

政策	質問項目	調査時期	件数 (人)	(ポイント)					
				①感じる + ②やや感じる(a)	③どちらとも いえない	④あまり感じない + ⑤感じない(b)	DI (a)-(b)	前回比 29-25	前々回比 29-23
(1)自然環境の保全・創出による潤いある地域づくり	海や緑、川などの自然環境の保全、自然豊かな公園・緑地の整備など、住んでいる人、訪れる人に潤いやゆとりを生むための取り組みが進められている。	平成29年1月	787	46.1	25.9	28.0	18.1	▲ 8.2	▲ 9.0
		平成25年1月	882	50.7	24.9	24.4	26.3		
		平成23年3月	854	52.6	21.9	25.5	27.1		
(2)魅力あふれる農水産業の振興	農業や漁業が生産地としてだけでなく、観光などさまざまな場面で活用されている。	平成29年1月	791	51.1	22.5	26.4	24.7	▲ 3.0	8.1
		平成25年1月	876	51.1	25.5	23.4	27.7		
		平成23年3月	831	47.8	21.1	31.2	16.6		
(3)産業の成長支援と企業誘致	新たな企業・研究機関の進出や地域企業の活動に対する支援が進められている。	平成29年1月	685	16.5	28.3	55.2	▲ 38.7	▲ 11.3	▲ 5.0
		平成25年1月	753	21.1	30.4	48.5	▲ 27.4		
		平成23年3月	723	19.8	26.7	53.5	▲ 33.7		
(4)雇用の安定と働く環境の充実	仕事に就くための支援が適切に行われている。また、勤労者の労働環境を改善する取り組みが進められている。	平成29年1月	654	8.1	30.1	61.8	▲ 53.7	2.4	7.9
		平成25年1月	748	7.5	28.9	63.6	▲ 56.1		
		平成23年3月	748	6.8	24.7	68.4	▲ 61.6		
(5)市街地のにぎわいづくり	商業施設や住居が駅など地域の拠点に集約され、魅力やにぎわいが生まれている。一方、郊外の住宅団地などについては良好な環境が保たれている。	平成29年1月	768	21.4	25.0	53.6	▲ 32.2	▲ 5.6	▲ 13.6
		平成25年1月	865	21.5	30.4	48.1	▲ 26.6		
		平成23年3月	823	27.5	26.5	46.1	▲ 18.6		
(6)可能な限りの米軍基地の返還、自衛隊施設の集約・統合	現状を踏まえた中で、可能な限り米軍基地の返還や自衛隊施設の集約・統合に向けた要請活動などが行われている。	平成29年1月	612	13.7	34.6	51.6	▲ 37.9	▲ 3.4	0.1
		平成25年1月	727	17.1	31.4	51.6	▲ 34.5		
		平成23年3月	693	14.1	33.8	52.1	▲ 38.0		



3 個性豊かな人と文化が育つまち

(今回調査の傾向)

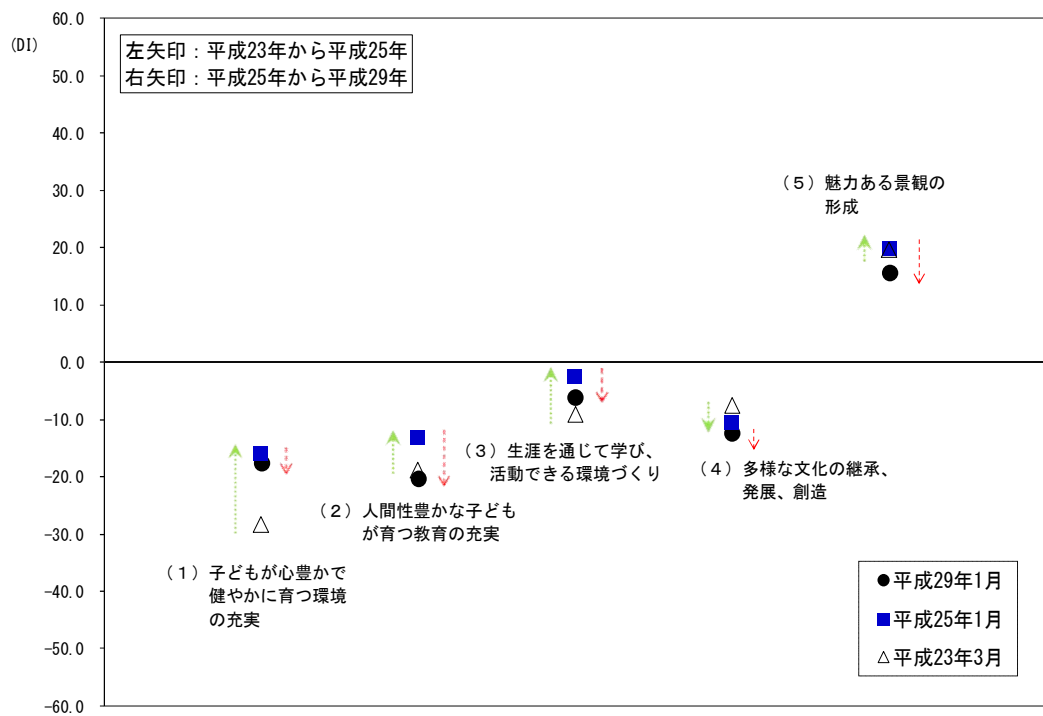
- ・ 5つの政策（中柱）のうち DI がプラスとなった政策は「(5) 魅力ある景観の形成」のみで、その他すべての政策は、DI がマイナスである。

(前回調査との比較)

- ・ 5つの政策（中柱）すべて DI がマイナスで、中でも「(2) 人間性豊かな子どもが育つ教育の充実」の低下幅が▲7.1 で最も大きかった。

(図表 vii－4 「3 個性豊かな人と文化が育つまち」に対する市民の実感)

政策	質問項目	調査時期	件数 (人)	(ポイント)					
				①感じる + ②やや感じる(a)	③どちらとも いえない	④あまり感じない + ⑤感じない(b)	DI (a)-(b)	前回比 29-25	前々回比 29-23
(1)子どもが心豊 かで健やかに 育つ環境の充 実	子どもを産み育てやす く、また、子ども が健やかに育つ環境 づくりが進められて いる。	平成29年1月	655	26.1	30.2	43.7	▲ 17.6	▲ 1.5	10.8
		平成25年1月	697	25.7	32.6	41.8	▲ 16.1		
		平成23年3月	714	21.0	29.6	49.4	▲ 28.4		
(2)人間性豊かな 子どもが育つ 教育の充実	子どもの「学力」 「心」「体」がバラ ンスよく育成されて いる。また、英語、 パソコンなどを活用 した独自性のある教 育が充実している。	平成29年1月	566	21.0	37.6	41.3	▲ 20.3	▲ 7.1	▲ 1.5
		平成25年1月	602	25.7	35.4	38.9	▲ 13.2		
		平成23年3月	629	24.6	32.0	43.4	▲ 18.8		
(3)生涯を通じて 学び、活動で きる環境づく り	生涯を通じて学びや スポーツ活動ができ る、また、その活動 の成果を地域に還元 できる環境づくりが 進められている。	平成29年1月	686	32.5	28.9	38.6	▲ 6.1	▲ 3.5	3.1
		平成25年1月	750	34.3	28.8	36.9	▲ 2.6		
		平成23年3月	730	30.5	29.7	39.7	▲ 9.2		
(4)多様な文化の 継承、発展、 創造	地域の伝統文化を含 め、多様な文化が継 承、創出されてい る。また、優れた芸 術文化に親しむ環境 がある。	平成29年1月	727	30.0	27.6	42.4	▲ 12.4	▲ 1.8	▲ 4.9
		平成25年1月	778	29.6	30.2	40.2	▲ 10.6		
		平成23年3月	772	32.4	27.7	39.9	▲ 7.5		
(5)魅力ある景観 の形成	海や緑、歴史的な建 造物などを生かし た、横須賀らしい魅 力ある景観づくりが 進められている。	平成29年1月	774	46.3	23.1	30.6	15.7	▲ 4.1	▲ 3.9
		平成25年1月	848	47.3	25.2	27.5	19.8		
		平成23年3月	829	49.8	20.0	30.2	19.6		



4 健康でやさしい心のふれあうまち

(今回調査の傾向)

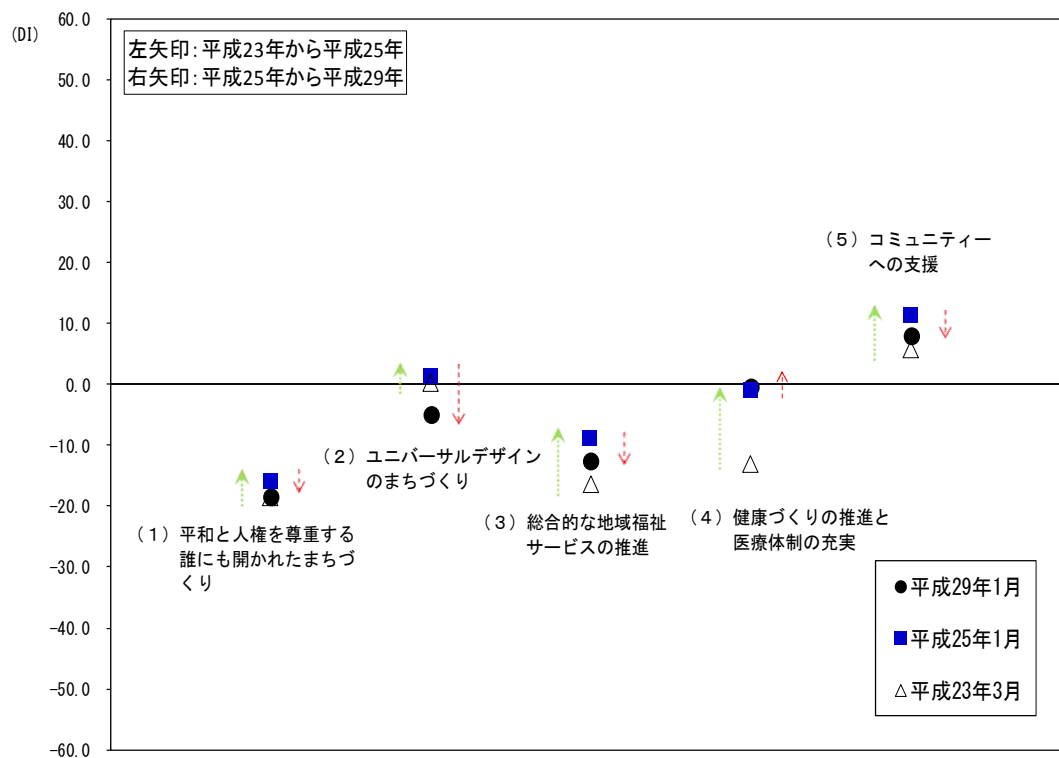
- ・ 5つの政策（中柱）のうち「(5) コミュニティへの支援」以外すべて DI がマイナスで、中でも「平和と人権を尊重する誰にも開かれたまちづくり」と「総合的な地域福祉サービスの推進」のマイナスは、10 ポイントを超える。

(前回調査との比較)

- ・ 全体的に DI の差に大きな違いはなく「(2) ユニバーサルデザインのまちづくり」のみ、マイナス幅が 5 ポイントを超える。

(図表 vii-5 「4 健康でやさしい心のふれあうまち」に対する市民の実感)

政策	質問項目	調査時期	件数 (人)	(ポイント)					
				①感じる + ②やや感じる(a)	③どちらとも いえない	④あまり感じない + ⑤感じない(b)	DI (a)-(b)	前回比 29-25	前々回比 29-23
(1) 平和と人権を尊重する誰にも開かれたまちづくり	平和と人権が尊重される社会環境づくりが進められている。	平成29年1月	645	19.7	42.2	38.1	▲ 18.4	▲ 2.4	0.2
		平成25年1月	714	21.8	40.3	37.8	▲ 16.0		
		平成23年3月	724	21.5	38.4	40.1	▲ 18.6		
(2) ユニバーサルデザインのまちづくり	誰もが、気軽にかけたり、安心して利用できる施設づくりが進められている。また、さまざまな活動に参加できる環境づくりが進められている。	平成29年1月	743	32.0	31.0	37.0	▲ 5.0	▲ 6.3	▲ 5.2
		平成25年1月	825	35.4	30.5	34.1	1.3		
		平成23年3月	810	34.8	30.6	34.6	0.2		
(3) 総合的な地域福祉サービスの推進	誰もが、その人らしく生活できるような福祉サービスが提供されている。また、そのための人づくりや場づくりが進められている。	平成29年1月	689	28.0	31.5	40.5	▲ 12.5	▲ 3.7	3.9
		平成25年1月	771	29.2	32.8	38.0	▲ 8.8		
		平成23年3月	754	27.1	29.4	43.5	▲ 16.4		
(4) 健康づくりの推進と医療体制の充実	生涯を通じて心身ともに健康でいるための取り組みや、安心して医療サービスを受けられる環境づくりが進められている。	平成29年1月	741	34.3	30.9	34.8	▲ 0.5	0.5	12.5
		平成25年1月	817	34.6	29.7	35.6	▲ 1.0		
		平成23年3月	798	29.7	27.6	42.7	▲ 13.0		
(5) コミュニティへの支援	町内会や自治会活動をはじめ、福祉や教育などさまざまなテーマの自主活動が活発に行われている。	平成29年1月	708	39.1	29.8	31.1	8.0	▲ 3.3	2.2
		平成25年1月	788	40.7	29.8	29.4	11.3		
		平成23年3月	760	38.3	29.2	32.5	5.8		



5 安全で快適に暮らせるまち

(今回調査の傾向)

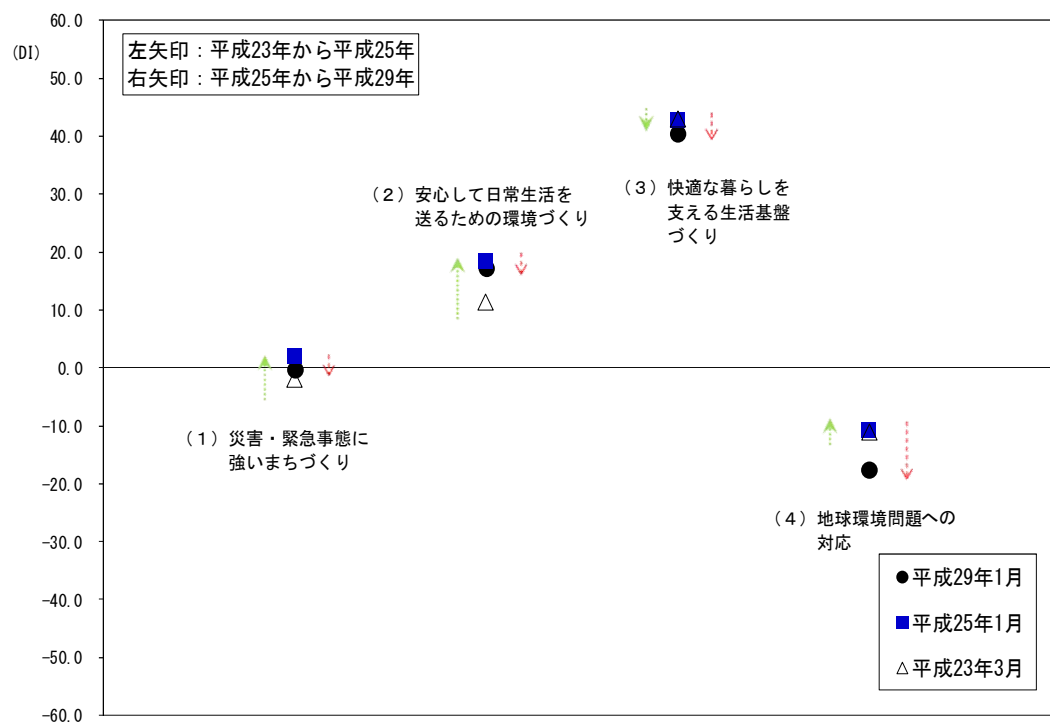
- すべての政策（中柱）の中で「(3) 快適な暮らしを支える生活基盤づくり」の DI が最も高い値で、高い実感を得られている政策といえる。

(前回調査との比較)

- まちづくり政策の目標を構成する 4 つの政策（中柱）のすべての DI 値が低下した。中でも「(4) 地球環境問題への対応」は 5 ポイント以上低下した。これ以外の政策については大きな変化はみられない。

(図表 vii-6 「5 安全で快適に暮らせるまち」に対する市民の実感)

政策	質問項目	調査時期	件数 (人)	(ポイント)					
				①感じる + ②やや感じる(a)	③どちらとも いえない	④あまり感じない + ⑤感じない(b)	DI (a)-(b)	前回比 29-25	前々回比 29-23
(1) 災害・緊急事態に強いまちづくり	公共施設の耐震化や市民による防災活動など危機管理の体制が充実し、災害・緊急事態のときに不安を感じることをないまちづくりが進められている。	平成29年1月	757	36.2	27.3	36.5	▲ 0.3	▲ 2.2	1.6
		平成25年1月	841	38.0	25.8	36.1	1.9		
		平成23年3月	804	35.9	26.2	37.8	▲ 1.9		
(2) 安心して日常生活を送るための環境づくり	環境保全、消防・救急救助、防犯、交通安全、消費者保護など、安心して日常生活を送るための対策が進められている。	平成29年1月	748	43.4	30.3	26.2	17.2	▲ 1.3	5.8
		平成25年1月	824	45.1	28.3	26.6	18.5		
		平成23年3月	811	41.9	27.6	30.5	11.4		
(3) 快適な暮らしを支える生活基盤づくり	水道、下水道、ごみ処理、道路・交通環境、公園、河川管理など、市民の快適な暮らしを支える生活基盤づくりが適切に進められている。	平成29年1月	774	58.8	22.9	18.3	40.5	▲ 2.1	▲ 2.5
		平成25年1月	866	60.2	22.3	17.6	42.6		
		平成23年3月	838	60.3	22.4	17.3	43.0		
(4) 地球環境問題への対応	温暖化対策など地球規模の問題に対して、市民、事業者、市役所など、さまざまな主体による取り組みが進められている。	平成29年1月	654	23.9	34.7	41.4	▲ 17.5	▲ 6.7	▲ 6.4
		平成25年1月	717	26.9	35.4	37.7	▲ 10.8		
		平成23年3月	723	28.6	31.7	39.7	▲ 11.1		



3. まちづくりの推進姿勢の状況

（今回調査の傾向）

- ・まちづくりの推進姿勢に掲げた8つの政策（中柱）のうち、DI がプラスの政策は、
「1－（1）情報公開・個人情報保護の充実」「1－（2）広報広聴活動の充実」
「2－（1）機動的で効率的な体制づくり」の3つ。
- ・このうちDI がプラスで最も高い値を示したものは「2－（1）機動的で効率的な体制づくり」で、これは市役所の利用のしやすさ、情報システムの利用による手続きの便利さなどに関する項目である。
- ・DI がマイナスの政策のうち、その値が最も低い政策は「2－（3）健全な行財政運営」
「3－（1）地方分権の推進」で、どちらも▲20 ポイントを超えている。

（前回調査との比較）

- ・8つの政策（中柱）すべてのDI 値が低下している。マイナス幅が5 ポイントを超える政策は、「1－（1）情報公開・個人情報保護の充実」「2－（1）機動的で効率的な体制づくり」「3－（1）地方分権の推進」の3つで、それ以外の政策についてはマイナスの幅が小さく、前回調査と大きな変化はみられない。

（図表vii－7 まちづくりの推進姿勢に対する市民の実感）

まちづくりの 推進姿勢	政策（中柱）	DI			前回比 29-25	前々回比 29-23
		平成29年1月	平成25年1月	平成23年3月		
1 市民協働によるまちづくりの推進	（1）情報公開・個人情報保護の充実	7.1	14.6	12.7	▲ 7.5	▲ 5.6
	（2）広報広聴活動の充実	2.6	6.3	8.0	▲ 3.7	▲ 5.4
	（3）市民協働の推進	▲ 10.2	▲ 8.0	▲ 11.0	▲ 2.2	0.8
2 効率的な都市経営の運営	（1）機動的で効率的な体制づくり	21.6	28.0	23.3	▲ 6.4	▲ 1.7
	（2）市政を支える意欲と能力のある人づくり	▲ 2.1	▲ 1.1	▲ 10.7	▲ 1.0	8.6
	（3）健全な行財政運営	▲ 29.0	▲ 24.7	▲ 30.4	▲ 4.3	1.4
3 地方分権と広域連携の推進	（1）地方分権の推進	▲ 23.8	▲ 16.1	▲ 15.6	▲ 7.7	▲ 8.2
	（2）広域連携の推進	▲ 14.9	▲ 12.2	▲ 14.3	▲ 2.7	▲ 0.6

4. まちづくりの推進姿勢別集計結果

1 市民協働によるまちづくりの推進

(今回調査の傾向)

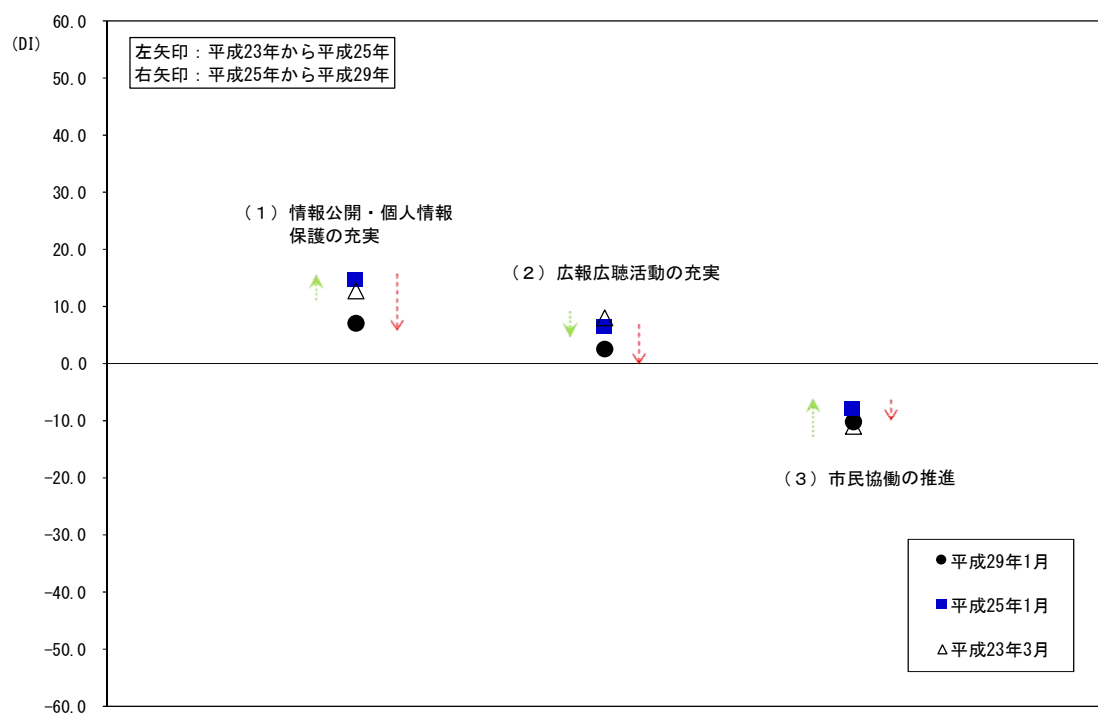
- ・ 3つの政策（中柱）の中では、これまでの調査結果の傾向と同様「(3) 市民協働の推進」のみ DI がマイナスとなっている。

(前回調査との比較)

- ・ 3つの政策（中柱）すべてで DI 値が低下した。中でも「(1) 情報公開・個人情報保護の充実」のマイナス幅が 7.5 ポイントで大きくなっている。

(図表 vii－8 「1 市民協働によるまちづくりの推進」に対する市民の実感)

政策	質問項目	調査時期	件数 (人)	(ポイント)					
				①感じる ＋ ②やや感じる(a)	③どちらとも いえない	④あまり感じない ＋ ⑤感じない(b)	DI (a)－(b)	前回比 29-25	前々回比 29-23
(1) 情報公開・ 個人情報保護 の充実	必要とする情報や市役所の活動状況が積極的に公開されている。また、個人情報の適切な管理が行われている。	平成29年 1 月	623	36.3	34.5	29.2	7.1	▲ 7.5	▲ 5.6
		平成25年 1 月	715	39.6	35.4	25.0	14.6		
		平成23年 3 月	689	40.3	32.1	27.6	12.7		
(2) 広報広聴活動 の充実	すべての市民に分かりやすい広報活動が行われている。また、多くの市民から意見を聞く活動やさまざまな相談への対応が適切に行われている。	平成29年 1 月	688	36.3	29.9	33.7	2.6	▲ 3.7	▲ 5.4
		平成25年 1 月	771	37.4	31.5	31.1	6.3		
		平成23年 3 月	763	38.0	32.0	30.0	8.0		
(3) 市民協働の 推進	市民や民間団体が行う公益的な活動への支援が適切に行われている。また、市の事業に市民や事業者が積極的に参画するなど、協働による取り組みが進められている。	平成29年 1 月	562	25.4	39.0	35.6	▲ 10.2	▲ 2.2	0.8
		平成25年 1 月	636	24.5	42.9	32.5	▲ 8.0		
		平成23年 3 月	623	23.8	41.4	34.8	▲ 11.0		



2 効率的な都市経営の推進

(今回調査の傾向)

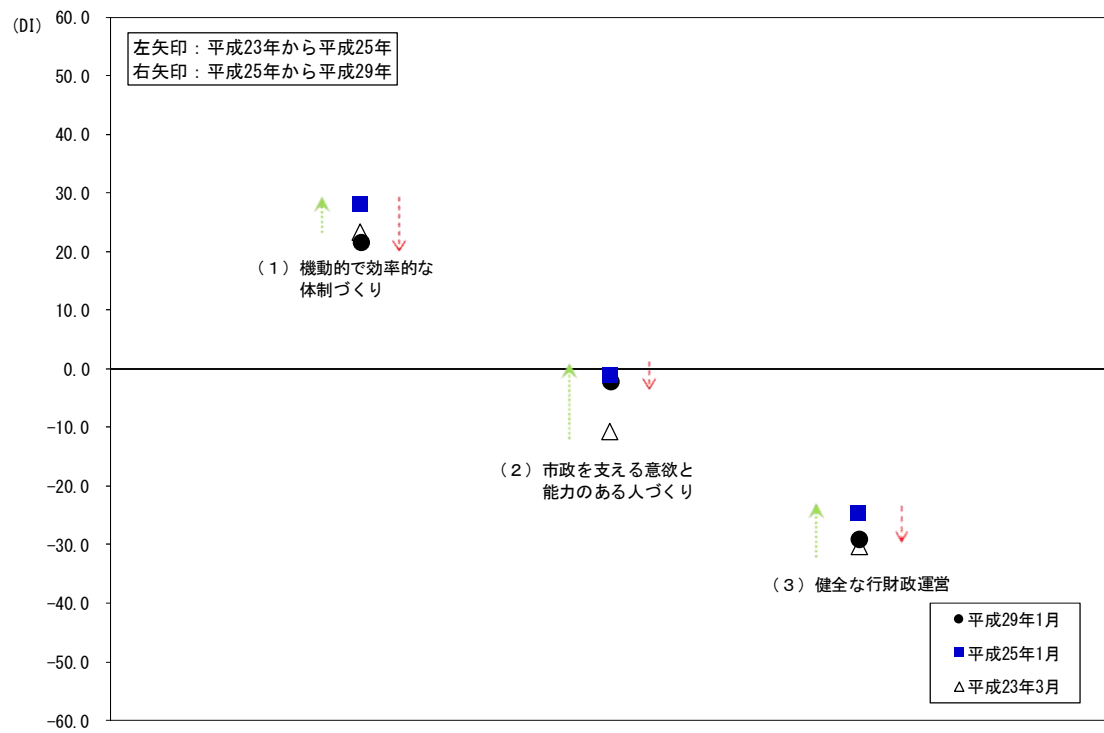
- ・まちづくりの推進姿勢に体系づけられた8つの政策(中柱)の中で、「(1)機動的で効率的な体制づくり」のDI値が最も高い。一方で、「(3)健全な行財政運営」のDI値が最も低く「2 効率的な都市経営の推進」を構成する政策(中柱)間で実感に大きな差が生じている。

(前回調査との比較)

- ・3つの政策(中柱)すべてでDIがマイナスとなった。このうち、「(1)機動的で効率的な体制づくり」は、前回調査から5ポイント以上低下した。

(図表 vii-9 「2 効率的な都市経営の推進」に対する市民の実感)

政策	質問項目	調査時期	件数 (人)	(ポイント)					
				①感じる + ②やや感じる(a)	③どちらとも いえない	④あまり感じない + ⑤感じない(b)	DI (a)-(b)	前回比 29-25	前々回比 29-23
(1)機動的で効率的な体制づくり	対応が迅速で、利用しやすい市役所になっている。また、情報システムの利用により手続き等が便利になっている。	平成29年1月	713	48.4	24.8	26.8	21.6	▲ 6.4	▲ 1.7
		平成25年1月	816	53.1	21.8	25.1	28.0		
		平成23年3月	779	49.6	24.1	26.3	23.3		
(2)市政を支える意欲と能力のある人づくり	市の職員は、市民や市の将来のために熱意を持って働いている。	平成29年1月	654	34.3	29.4	36.4	▲ 2.1	▲ 1.0	8.6
		平成25年1月	747	32.9	33.1	34.0	▲ 1.1		
		平成23年3月	740	30.5	28.2	41.2	▲ 10.7		
(3)健全な行財政運営	事業の見直しなど、行財政改革が適切に行われ、将来に不安のない健全な都市経営が進められている。	平成29年1月	603	16.9	37.1	45.9	▲ 29.0	▲ 4.3	1.4
		平成25年1月	663	17.5	40.3	42.2	▲ 24.7		
		平成23年3月	672	17.4	34.8	47.8	▲ 30.4		



3 地方分権と広域連携の推進

(今回調査の傾向)

- ・構成する2つの政策（中柱）のいずれも DI のマイナス値が大きく、特に「(1) 地方分権の推進」は、まちづくりの推進姿勢に体系づけられたすべての政策（中柱）の中で、DI のマイナス幅が大きく、実感が得られていない状況にある。

(前回調査との比較)

- ・構成する2つの政策（中柱）は、いずれも前回調査から DI がマイナスとなっており、特に「(1) 地方分権の推進」のマイナス幅が▲7.7 ポイントと大きくなっている。

(図表 vii-10 「3 地方分権と広域連携の推進」に対する市民の実感)

政策	質問項目	調査時期	件数 (人)	(ポイント)					
				①感じる + ②やや感じる(a)	③どちらとも いえない	④あまり感じない + ⑤感じない(b)	DI (a)-(b)	前回比 29-25	前々回比 29-23
(1) 地方分権の 推進	横須賀ならではの取り組みが充実し、都市としての自立性が高まっている。また、住民が主体的に地域づくりに参画している。	平成29年1月	667	20.4	35.4	44.2	▲ 23.8	▲ 7.7	▲ 8.2
		平成25年1月	721	22.9	38.1	39.0	▲ 16.1		
		平成23年3月	690	24.5	35.4	40.1	▲ 15.6		
(2) 広域連携の 推進	観光分野や日常生活に関連する課題に対して、近隣自治体や他地域の都市との協力や連携による取り組みが進められている。	平成29年1月	606	25.7	33.7	40.6	▲ 14.9	▲ 2.7	▲ 0.6
		平成25年1月	654	26.5	34.9	38.7	▲ 12.2		
		平成23年3月	633	25.8	34.1	40.1	▲ 14.3		

政策形成編

Ⅲ．調査結果の概要

注)【新規設問】今回のアンケートで新たに設定したもの

1. 横須賀の魅力的なところ（問１） ※複数回答３項目まで

- ・ ８割以上の回答者が本市の魅力として「海や緑などの自然環境に恵まれている」を選択した。

2. 横須賀への愛着（問２）

- ・ 「感じる」「やや感じている」を合わせると、８割近くの回答者が、本市への愛着を感じているという結果となった。

3. 横須賀の都市イメージ（問３） ※複数回答３項目まで

・【現在の都市イメージ】

９割以上の回答者が「米軍基地・自衛隊がある『基地のまち』」を選択した。

・【望ましい都市イメージ】

「高齢者・障害者をはじめとした『誰もが安心して暮らせるまち』」、「防犯・防災体制が整った『安全・安心なまち』」が多く選択された。

4. 市内の公共交通の利便性（問４）

- ・ 回答者の８割近くが「鉄道」に利便性を感じており、ほかの公共交通に比べて回答割合が高かった。
- ・ 「バス」について、６割以上の回答者が利便性を感じているものの、「やや感じている」の割合が多い。
- ・ 「タクシー」について、利便性を感じている回答者は半分に満たない状況。

5. 日常の買い物場所までの徒歩での所要時間（問５） 【新規設問】

- ・ ５割以上の回答者が、実際の所要時間として１５分以内を選択した。
- ・ ７割以上の回答者が、許容範囲として１５分以内を選択した。

6. 最寄りの公共交通機関までの徒歩での所要時間（問６） 【新規設問】

- ・ ９割近くの回答者が、許容範囲として「１５分以内」を選択した。

7. 地域活動への参加、参画状況（問7）

- ・地域活動に「参加、参画している」と回答した人は、回答者の2割を下回った。
- ・地域活動の参加内容として、8割近くの回答者が「地域のまちづくり活動（町内会役員、地域のクリーン活動や防災・防犯活動など）」を選択した。（複数回答）
- ・これまで地域活動への参加経験がない回答者のうち、今後の参加、参画意向のある人は3割弱で、希望する地域活動としては、「自主的なボランティア活動（福祉や国際交流、環境美化、助け合い活動など）」を選択した回答者が多かった。（複数回答）
- ・「今後も参加、参画したいと思わない」を選択した回答者の理由として、6割弱の回答者が「興味はあるが、時間的余裕がない」「興味はあるが、きっかけや情報がない」を選択した。

※地域活動：「地域のまちづくり活動」「ボランティア活動」「NPO活動」など

8. 米軍基地に対する考え（問8）

- ・「やむを得ない」を選択した回答者が半数を超え、「あった方がよい」を選択した回答者は3割を下回った。「ない方がよい」についても、前回調査から減少した。
- ・「あった方がよい」とする回答者のうち4割以上が、理由として日本の安全上必要であることを挙げている。
- ・「ない方がよい」とする回答者のうち約4割が、犯罪や事故が心配であることを理由として挙げている。

9. 自衛隊基地に対する考え（問9）

- ・「あった方がよい」を選択した回答者は、5割を下回ったが「ない方がよい」を大きく上回った。
- ・「あった方がよい」を選択した回答者の5割以上が、理由として日本の安全上必要であることを挙げている。
- ・「ない方がよい」を選択した回答者の3割以上が、理由として戦争の危険に巻き込まれるおそれがあることを挙げている。

10. 市民サービスに対する満足度（問10）

- ・市役所のサービスについて、回答者の半数近くが「満足している」「ほぼ満足している」を選択した。その割合は増加傾向にある。

11. 日常生活の困りごとなどの相談する場所としての市役所の利用しやすさ（問 11）

- ・「（利用しやすいと）思う」「やや思う」の肯定的な回答の合計割合は全体の約 3 割で、これまでの調査とほぼ同様の傾向。
- ・一方で「（利用しやすいと）思わない」「あまり思わない」の否定的な回答の合計割合も 3 割近くに上る。

12. 政策の優先度（問 12） ※複数回答 3 項目

- ・重点的に取り組むべき政策の選択順位別の状況をみると「地域経済の振興と雇用の安定」のほか、今回新たに設問として加えた「定住の促進」「観光施策の充実による集客の促進」に対する関心の高さがうかがえる。
- ・これらに加え「子育て支援の充実」や「高齢者福祉」などが、重点的に取り組むべき政策として捉えられている状況が見てとれる。

IV. 集計結果

ii. 横須賀の魅力について

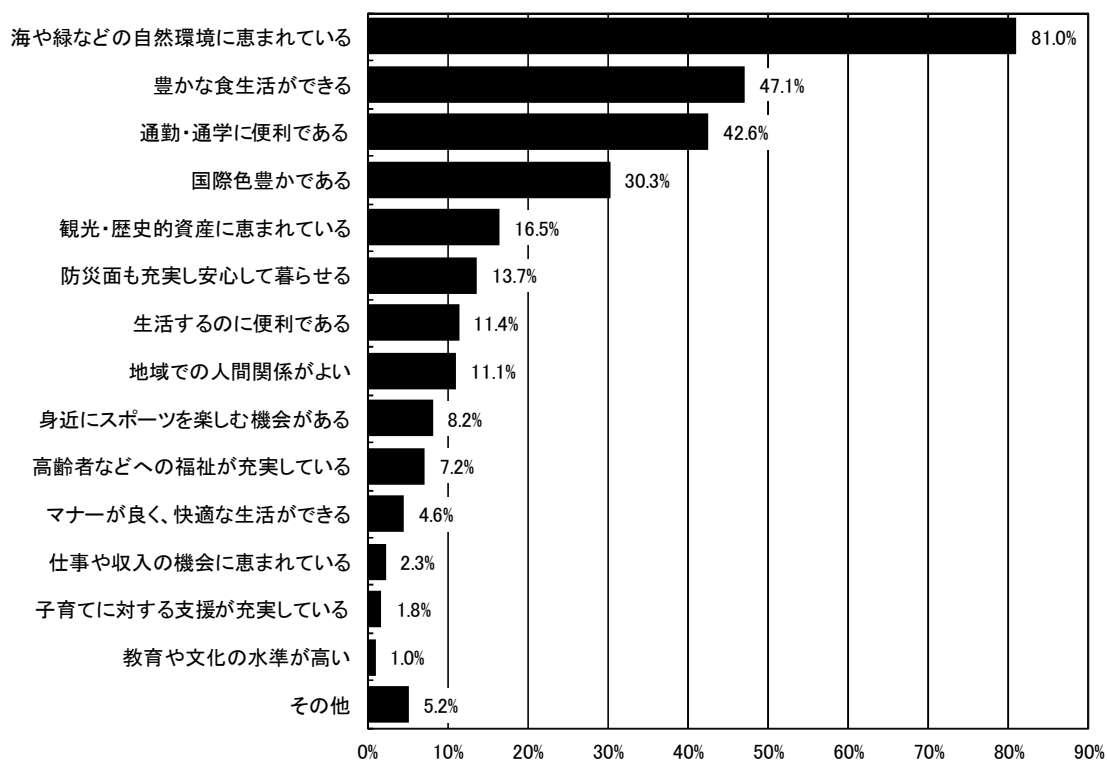
問1 あなたにとって横須賀の魅力的なところとは、どのようなところだと思いますか。

(あてはまるものを順に3つまで選択)

本市の魅力として8割以上の回答者が「海や緑などの自然環境に恵まれている」を選択した。(複数回答)

- ・「海や緑などの自然環境に恵まれている」が81.0%と最も多く、次いで、「魚介類・農産物などが新鮮で、豊かな食生活ができる」(47.1%)、「大都市に近く、通勤・通学に便利である」(42.6%)などが多く挙げられている。
- ・上位の3項目については過去の調査と変化がなく、その他の項目についても選択順位に大きな変化はみられないが、今回の調査では、「犯罪が少なく防災面も充実していて安心して暮らせる」が、横須賀の魅力的なところとして上位に選択された。

(図表 i - 1 横須賀の魅力的なところ n=831)



(図表 i - 2 横須賀の魅力的なところ 前回調査比較)

順位	平成29年1月調査 (n=831)		平成25年1月調査 (n=930)		平成23年3月調査 (n=901)	
	回答項目	割合 (%)	回答項目	割合 (%)	回答項目	割合 (%)
1	海や緑などの自然環境に恵まれている	81.0	海や緑などの自然環境に恵まれている	83.4	海や緑などの自然環境に恵まれている	82.6
2	魚介類・農産物などが新鮮で、豊かな食生活ができる	47.1	魚介類・農産物などが新鮮で、豊かな食生活ができる	45.2	魚介類・農産物などが新鮮で、豊かな食生活ができる	44.8
3	大都市に近く、通勤・通学に便利である	42.6	大都市に近く、通勤・通学に便利である	43.7	大都市に近く、通勤・通学に便利である	43.8

横須賀の魅力の項目	平成29年1月 (n=831)		平成25年1月 (n=930)		平成23年3月 (n=901)		前回比	前々回比
	順位	割合 (%)	順位	割合 (%)	順位	割合 (%)	29-25	29-23
海や緑などの自然環境に恵まれている	1	81.0	1	83.4	1	82.6	▲ 2.4	▲ 1.6
魚貝類・農産物などが新鮮で、豊かな食生活ができる	2	47.1	2	45.2	2	44.8	1.9	2.3
大都市に近く、通勤・通学に便利である	3	42.6	3	43.7	3	43.8	▲ 1.1	▲ 0.1
国際色豊かである	4	30.3	4	22.9	4	23.1	7.4	7.2
観光資源や歴史的資産に恵まれている	5	16.5	5	18.2	6	16.2	▲ 1.7	0.3
犯罪が少なく、防災面も充実していて安心して暮らせる	6	13.7	9	9.0	7	12.8	4.7	▲ 3.8
道路、公園などの都市基盤が整備され、生活するのに便利である	7	11.4	6	16.8	5	20.3	▲ 5.4	▲ 8.9
地域での人間関係がとてもよい	8	11.1	7	12.8	8	10.8	▲ 1.7	2.0
身近でスポーツ・レクリエーションを楽しむ機会に恵まれている	9	8.2	8	12.0	9	8.4	▲ 3.8	▲ 0.2
高齢者、障害者などへの福祉が充実している	10	7.2	10	7.4	10	6.1	▲ 0.2	1.1
市民のマナーが良く、快適な生活ができる	11	4.6	11	3.2	11	3.8	1.4	0.8
仕事や収入の機会に恵まれている	12	2.3	13	2.2	12	3.1	0.1	▲ 0.8
子育てに対する支援が充実している	13	1.8	12	3.0	14	1.4	▲ 1.2	0.4
教育や文化の水準が高い	14	1.0	14	1.0	13	1.7	0.0	▲ 0.7
その他	—	5.2	—	3.7	—	3.1	1.5	2.1

iii. 横須賀への愛着やイメージについて

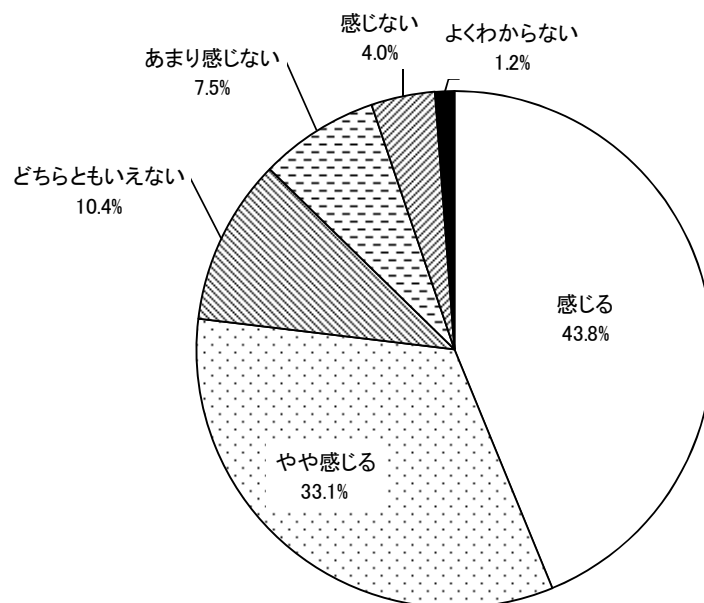
ii－1 横須賀への愛着

問2 あなたは横須賀市に自分のまちとしての愛着を感じますか。

(あてはまるものを1つ選択)

回答者の8割近くが、横須賀市に愛着を感じている。
(「感じる(43.8%)」「やや感じる(33.1%)」の合算)

(図表 ii－1 横須賀への愛着 n=835)



(図表 ii－2 横須賀への愛着 前回調査比較)

調査時期	件数 (人)	回答項目・割合 (%)						①+②	④+⑤
		①感じて いる	②やや感 じている	③どちら ともいえ ない	④あまり 感じてい ない	⑤感じて いない	⑥よくわ からない		
平成29年 1 月	835	43.8	33.1	10.4	7.5	4.0	1.2	76.9	11.5
平成25年 1 月	939	47.8	33.5	10.6	4.5	2.3	1.2	81.3	6.8
平成23年 3 月	910	46.6	31.1	13.2	5.7	1.8	1.6	77.7	7.5

ii - 2 横須賀の都市イメージ

問3 あなたが考える横須賀市の「現在の都市イメージ」と「望ましい都市イメージ」をそれぞれ記入してください。(あてはまるものを順に3つまで選択)

(1) 現在の都市イメージ

現在の都市イメージとして、9割以上の回答者が「米軍基地・自衛隊がある『基地のまち』」を選択した。(複数回答)

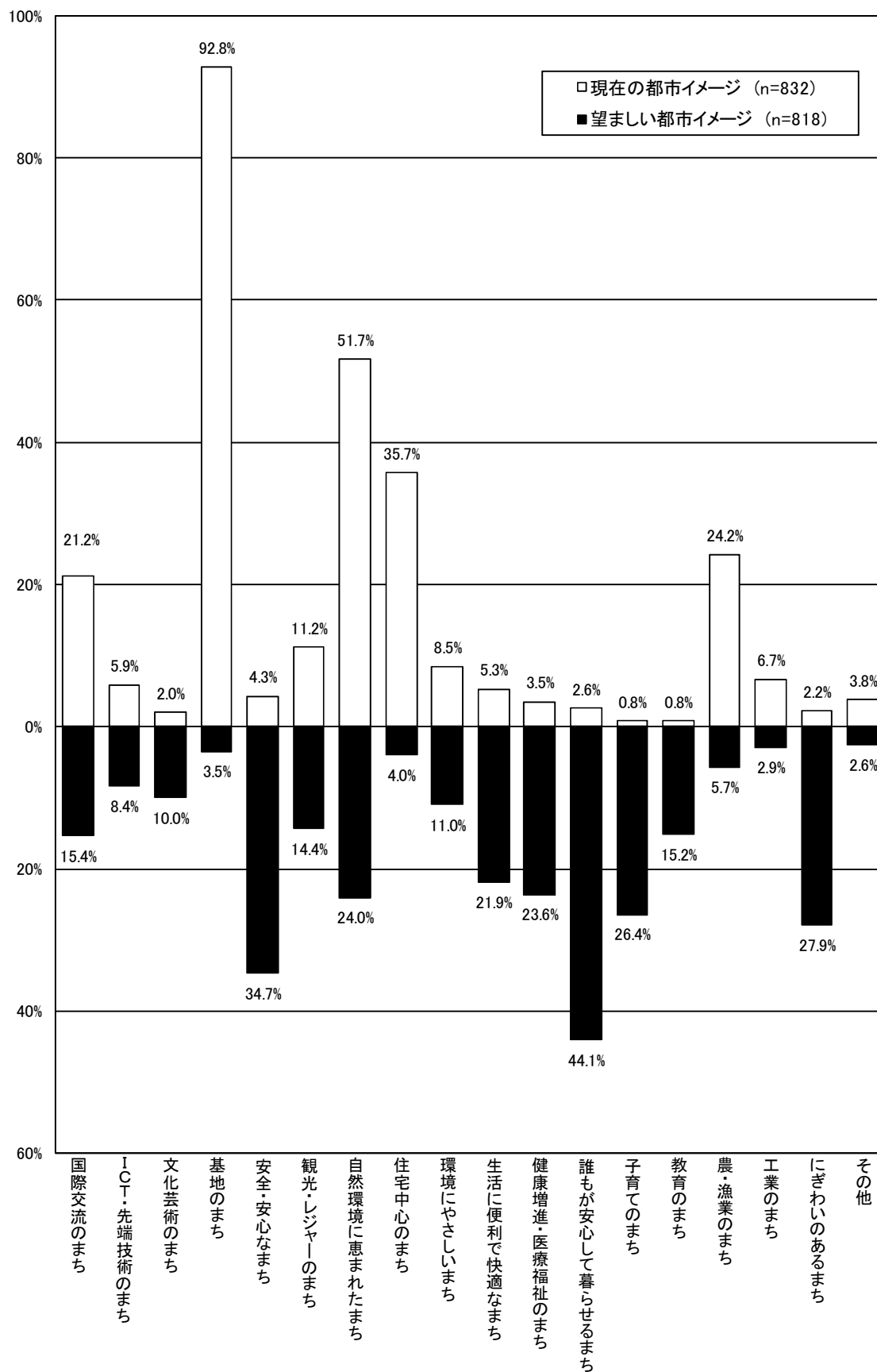
- ・「米軍基地・自衛隊がある『基地のまち』」が92.8%で、突出している。次いで「豊かな自然が残されている『自然環境に恵まれたまち』」(51.7%)、「首都圏への通勤者が多い『住宅中心のまち』」(35.7%)の順に選択された。
- ・上位の項目、回答割合については、これまでの調査と同様の傾向が示されている。

(2) 望ましい都市イメージ

望ましい都市イメージとして、「高齢者・障害者をはじめとした『誰もが安心して暮らせるまち』」、「防犯・防災体制が整った『安全・安心なまち』」を選択した回答者が多かった。(複数回答)

- ・これまでの調査結果と同様、「高齢者・障害者をはじめとした『誰もが安心して暮らせるまち』」(44.1%)、「防犯・防災体制が整った『安全・安心なまち』」(34.7%)が、高い回答割合となった。
- ・前回調査では、3番目に高い回答割合であった「健康づくりのための施設や医療機関が充実した『健康増進・医療福祉のまち』」が、今回調査では6番目に下がった。一方で、「保育所など子育て環境が充実した『子育てのまち』」が順位、回答割合ともに上昇した。

(図表 ii - 3 現在の都市イメージと望ましい都市イメージ)



(図表 ii - 4 現在の都市イメージと望ましい都市イメージ 前回調査比較)

現在の都市イメージの項目	平成29年 1 月 (n=832)		平成25年 1 月 (n=925)		平成23年 3 月 (n=892)		前回比	前々回比
	順位	割合 (%)	順位	割合 (%)	順位	割合 (%)	29-25	29-23
米軍基地・自衛隊がある「基地のまち」	1	92.8	1	88.6	1	91.3	4.2	1.5
豊かな自然が残されている「自然環境に恵まれたまち」	2	51.7	2	49.4	2	46.7	2.3	5.0
首都圏への通勤者が多い「住宅中心のまち」	3	35.7	3	38.9	3	38.8	▲ 3.2	▲ 3.1
農業・漁業が盛んな「農・漁業のまち」	4	24.2	4	22.9	4	18.8	1.3	5.4
外国人との交流が盛んな「国際交流のまち」	5	21.2	5	17.4	5	18.7	3.8	2.5
市外から多くの人を訪れる「観光・レジャーのまち」	6	11.2	6	11.7	7	10.4	▲ 0.5	0.8
ごみのリサイクルや地球温暖化対策など「環境にやさしいまち」	7	8.5	9	8.5	9	8.1	0.0	0.4
自動車産業などが盛んな「工業のまち」	8	6.7	10	7.5	10	7.4	▲ 0.8	▲ 0.7
さまざまな分野の研究機関が集積する「I C T・先端技術のまち」	9	5.9	7	10.8	6	12.3	▲ 4.9	▲ 6.4
道路、公園など都市基盤の整った「生活に便利で快適なまち」	10	5.3	8	9.3	8	10.0	▲ 4.0	▲ 4.7
防犯・防災体制が整った「安全・安心なまち」	11	4.3	12	3.5	11	4.7	0.8	▲ 0.4
健康づくりのための施設や医療機関が充実した「健康増進・医療福祉のまち」	12	3.5	12	3.5	13	2.6	0.0	0.9
高齢者・障害者をはじめとした「誰もが安心して暮らせるまち」	13	2.6	14	3.4	12	3.0	▲ 0.8	▲ 0.4
商業施設が充実した「にぎわいのあるまち」	14	2.2	15	1.5	15	1.9	0.7	0.3
芸術文化活動が盛んな「文化芸術のまち」	15	2.0	11	4.1	13	2.6	▲ 2.1	▲ 0.6
保育所など子育て環境が充実した「子育てのまち」	16	0.8	16	1.4	17	0.7	▲ 0.6	0.1
学校教育が充実した「教育のまち」	16	0.8	17	1.0	16	1.0	▲ 0.2	▲ 0.2
その他	—	3.8	—	1.8	—	1.6	2.0	2.2

望ましい都市イメージの項目	平成29年 1 月 (n=818)		平成25年 1 月 (n=885)		平成23年 3 月 (n=852)		前回比	前々回比
	順位	割合 (%)	順位	割合 (%)	順位	割合 (%)	29-25	29-23
高齢者・障害者をはじめとした「誰もが安心して暮らせるまち」	1	44.1	1	40.9	1	43.8	3.2	0.3
防犯・防災体制が整った「安全・安心なまち」	2	34.7	2	38.5	2	38.1	▲ 3.8	▲ 3.4
商業施設が充実した「にぎわいのあるまち」	3	27.9	4	26.3	6	20.3	1.6	7.6
保育所など子育て環境が充実した「子育てのまち」	4	26.4	6	22.1	5	21.7	4.3	4.7
豊かな自然環境が残されている「自然環境に恵まれたまち」	5	24.0	5	25.0	4	27.0	▲ 1.0	▲ 3.0
健康づくりのための施設や医療機関が充実した「健康増進・医療福祉のまち」	6	23.6	3	29.5	3	29.3	▲ 5.9	▲ 5.7
道路、公園など都市基盤の整った「生活に便利で快適なまち」	7	21.9	7	20.3	7	19.8	1.6	2.1
外国人との交流が盛んな「国際交流のまち」	8	15.4	13	10.6	10	12.3	4.8	3.1
学校教育が充実した「教育のまち」	9	15.2	9	14.1	9	14.4	1.1	0.8
市外から多くの人を訪れる「観光・レジャーのまち」	10	14.4	10	12.4	11	10.6	2.0	3.8
ごみのリサイクルや地球温暖化対策など「環境にやさしいまち」	11	11.0	8	14.9	8	15.5	▲ 3.9	▲ 4.5
芸術文化活動が盛んな「文化芸術のまち」	12	10.0	11	11.6	12	10.1	▲ 1.6	▲ 0.1
さまざまな分野の研究機関が集積する「I C T・先端技術のまち」	13	8.4	12	10.8	13	9.7	▲ 2.4	▲ 1.3
農業・漁業が盛んな「農・漁業のまち」	14	5.7	14	6.3	14	8.6	▲ 0.6	▲ 2.9
首都圏への通勤者が多い「住宅中心のまち」	15	4.0	16	3.1	17	2.2	0.9	1.8
米軍基地・自衛隊がある「基地のまち」	16	3.5	17	2.7	15	4.1	0.8	▲ 0.6
自動車産業などが盛んな「工業のまち」	17	2.9	15	3.3	16	4.0	▲ 0.4	▲ 1.1
その他	—	2.6	—	1.4	—	1.9	1.2	0.7

iv. 公共交通の利便性について

iii－1 公共交通の利便性

問4 市内の公共交通（鉄道・バス・タクシー）の利便性について、どう感じますか。

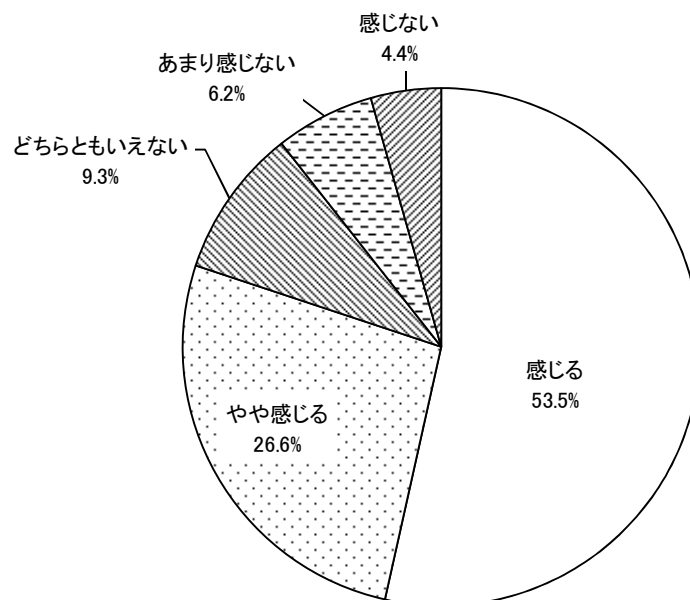
（あてはまるものを1つ選択）

回答者の8割近くが「鉄道」に対して利便性を感じており、他の公共交通に比べて回答割合が高い。

- ・「鉄道」については、回答者の8割が利便性を感じている。
（「感じる」(53.5%)、「やや感じている」(26.6%)の合算）
- ・「バス」については、回答者の6割以上が利便性を感じている状況にあるが、選択項目として「やや感じている」の割合が高い。
- ・「タクシー」については、利便性を感じている回答者は半数に満たない状況にある。

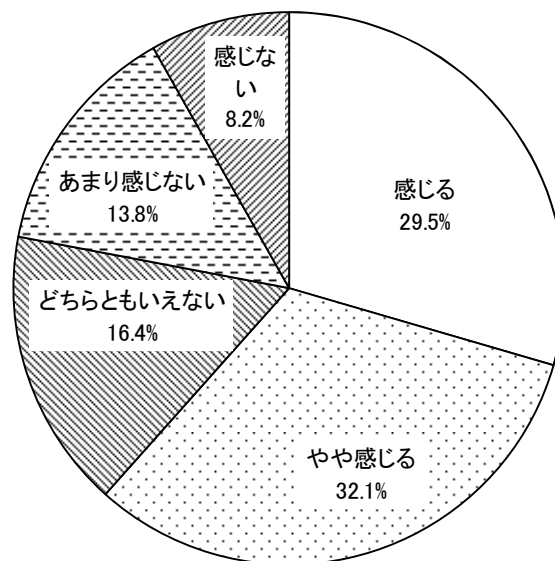
（1）利便性に対する実感「鉄道」

（図表 iii－1 公共交通の利便性 n=841）



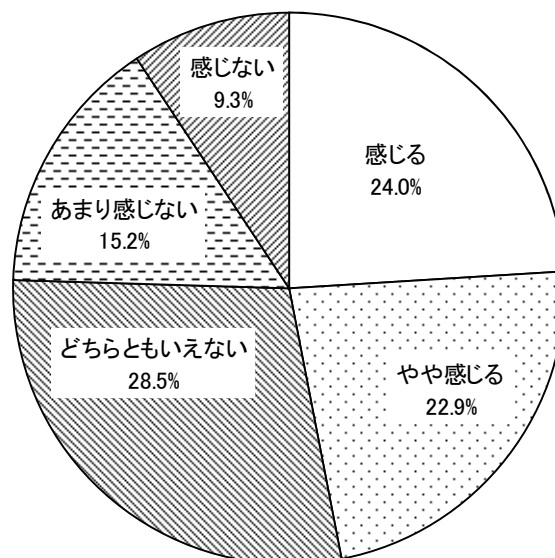
(2) 利便性に対する実感「バス」

(図表 iii - 2 公共交通の利便性 n=841)



(3) 利便性に対する実感「タクシー」

(図表 iii - 3 公共交通の利便性 n=841)



(図表 iii - 4 公共交通の利便性)

公共交通	件数 (人)	回答項目・割合 (%)						
		①感じる	②やや 感じる	③あまり 感じない	④感じない	⑤どちらとも いえない	①+②	③+④
鉄道	841	53.5	26.6	6.2	4.4	9.3	80.1	10.6
バス	841	29.5	32.1	13.8	8.2	16.4	61.6	22.0
タクシー	841	24.0	22.9	15.2	9.3	28.5	46.9	24.5

iii－2 日常の買い物場所までの所要時間 【新規設問】

問5 あなたが自宅から日常の買い物をする場所へ徒歩で行く場合の所要時間について、それぞれあてはまるものを選んでください。(1つ選択)

(1) 現在何分程度かかりますか。

5割以上の回答者が、実際の所要時間として「5分～10分」「10分～15分」を選択した。

- ・「5分～10分」を選択した回答者が、27.0%で最も多かった。
- ・一方で20分以上を選択した回答者も2割近くで、少なくはない状況。

(2) 何分程度までであれば許容できますか。

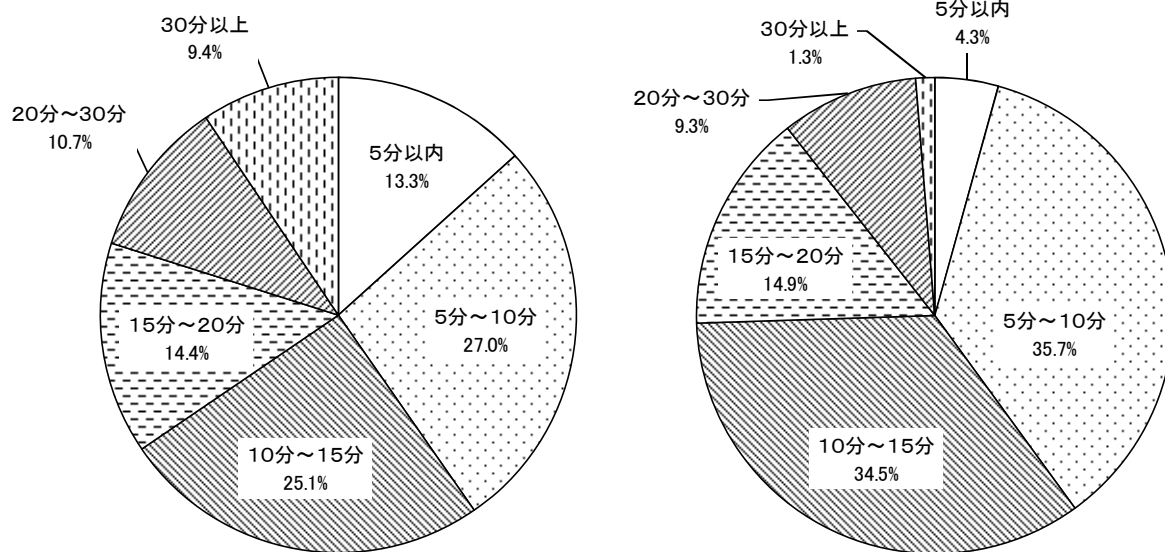
7割以上の回答者が、許容範囲として「5分～10分」「10分～15分」ならば許容できると回答した。

- ・許容範囲として、「15分以内」を選択した回答者が、7割を超える。
- ・許容範囲として「30分以上」を選択した回答者はほとんどみられないが、実際には1割程度が存在している。

(図表 iii－5 日常の買い物場所までの所要時間)

(1) 所要時間 n = 840

(2) 許容時間 n = 838



(図表 iii－6 日常の買い物場所までの所要時間)

調査時期	件数 (人)	回答項目・割合 (%)					
		① 5分以内	② 5分～ 10分	③ 10分～ 15分	④ 15分～ 20分	⑤ 20分～ 30分	⑥ 30分以上
実際の所要時間	840	13.3	27.0	25.1	14.4	10.7	9.4
許容範囲	838	4.3	35.7	34.5	14.9	9.3	1.3

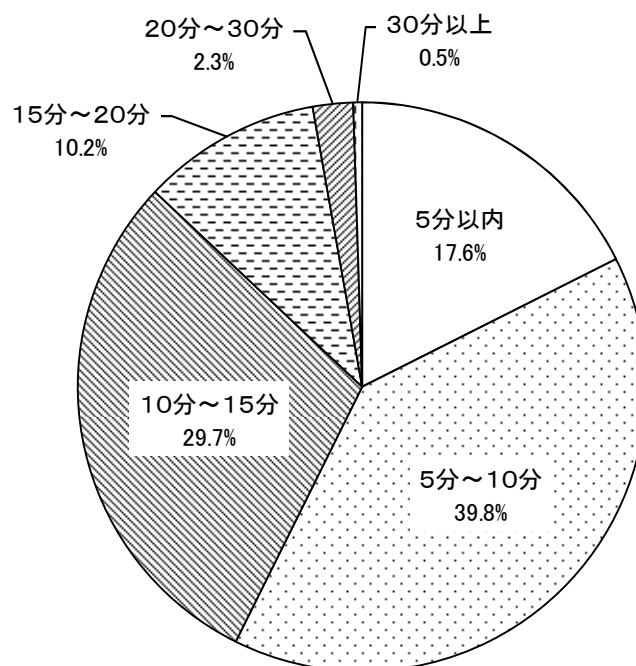
iii－3 最寄りの鉄道駅やバス停までの所要時間

問6 あなたが住居を決める際、最寄りの鉄道駅やバス停までの徒歩での所要時間の許容範囲は何分ですか。(一つ選択)

許容範囲として「10分以内」を選択した回答者が6割近くを占める。
(「5分以内」(17.6%)、「5分～10分以内」(39.8%)の合算)

- ・回答者の9割近くが、許容範囲として「15分以内」を選択、6割近くが10分以内を選択した。

(図表 iii－7 最寄りの鉄道駅やバス停までの所要時間 n=835)



v. 地域活動への参加状況について

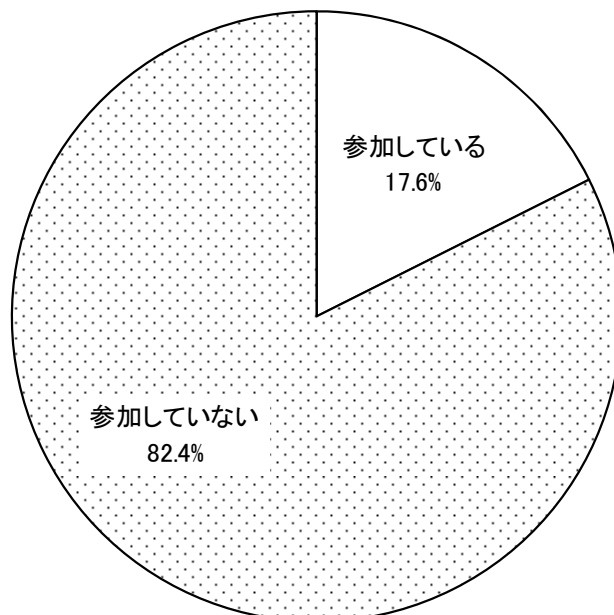
iv－1 地域活動への参加、参画状況

問7 あなたは、地域のまちづくり活動やボランティア活動、NPO活動に参加、参画していますか。(あてはまるものを1つ選択)

地域活動に「参加、参画していると回答した人は2割を下回った。

- ・今回調査で、地域活動に「参加、参画している」と回答した人は17.6%で、前回調査から約9ポイント減少し、これまでの調査で初めて2割を下回った。

(図表iv－1 地域活動への参加、参画状況 n=839)



(図表iv－2 地域活動への参加、参画状況 前回調査比較)

調査時期	件数 (人)	回答項目・割合 (%)	
		参加、参画している	参加、参画していない
平成29年1月	839	17.6	82.4
平成25年1月	931	26.5	73.5
平成23年3月	903	22.9	77.1

iv－１－（１） 地域活動への参加、参画状況（参加した活動の内容）

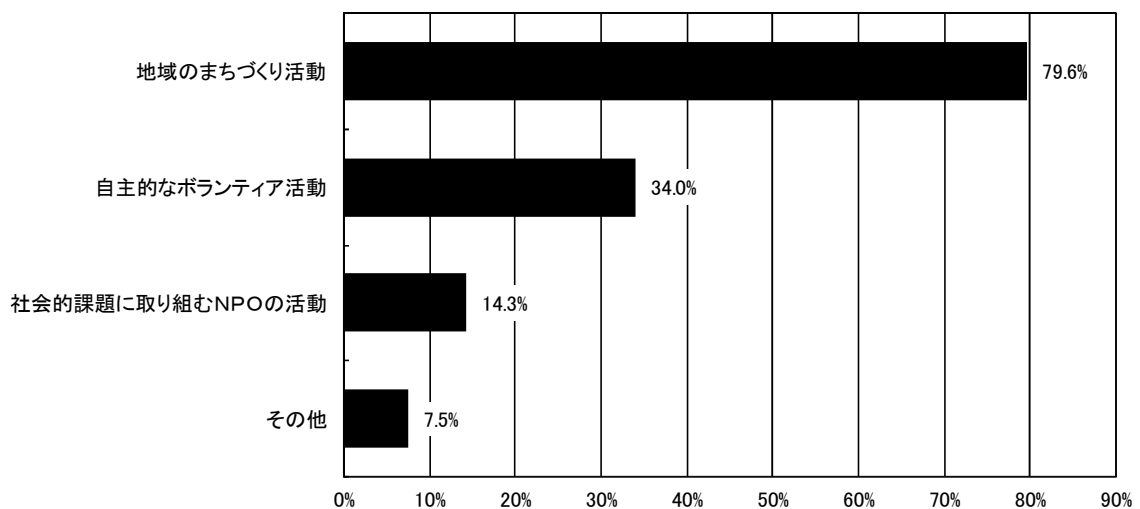
問７－１ あなたが参加、参画しているのはどのような活動ですか。

（あてはまるものをすべて選択）

地域活動の参加内容として、8割の回答者が「地域のまちづくり活動（町内会の役員、地域のクリーン活動や防災・防犯活動など）」を選択した。（複数回答）

- ・ 4つの選択肢の中では「地域のまちづくり活動」が突出している。次いで「自主的なボランティア活動」が多い。

（図表 iv－３ 参加した活動の内容 n=147）



（図表 iv－４ 参加した活動の内容）

調査時期	件数 (人)	回答項目・割合 (%)			
		地域のまちづくり活動	自主的な ボランティア活動	社会的課題の解決に 向けて取り組むNPO の活動	その他
平成29年 1 月	147	79.6	34.0	14.3	7.5

（参考）平成 23・25 年度調査 参加した活動の内容

調査時期	件数 (人)	回答項目・割合 (%)				
		地域のまちづくり活動	ボランティア活動	新たな社会的課題の 解決に向けて取り組 むNPOの運営	市の呼びかけた 市民参加型事業	その他
平成25年 1 月	238	79.8	29.8	8.4	12.2	9.2
平成23年 3 月	199	85.4	22.1	8.0	14.6	5.0

iv－１－（２） 地域活動への参加、参画状況（参加経験がない人の今後の参加意向）

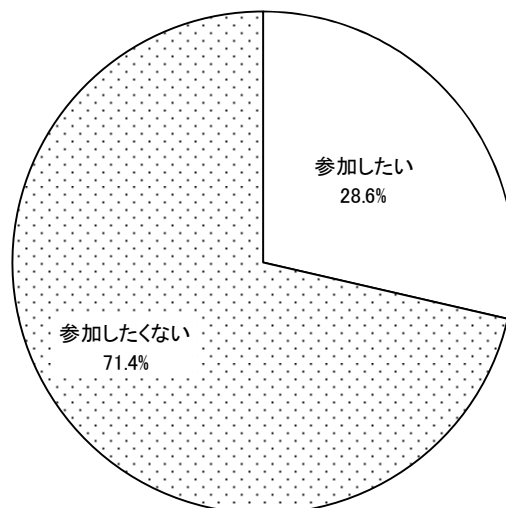
問 7－2 今後、これらの活動に参加、参画したいと思いますか。

（はい／いいえのいずれか1つを選択）

これまで地域活動への参加経験がない回答者のうち、今後、参加、参画したい人（「はい」を選択した人）は3割弱となった。

- ・これまで地域活動への参加経験がない回答者のうち、今後、参加、参画したいと考えている人の割合は28.6%で、これまでの調査結果と大きな変化はみられない。

（図表 iv－5 参加経験がない回答者の今後の参加意向の有無 n=632）



（図表 iv－6 参加経験がない回答者の今後の参加意向 前回調査比較）

調査時期	件数 (人)	回答項目・割合 (%)	
		参加、参画したいと思う	参加、参画したいと思わない
平成29年 1 月	632	28.6	71.4
平成25年 1 月	631	28.2	71.8
平成23年 3 月	652	33.3	66.7

iv－１－（３） 地域活動への参加、参画状況

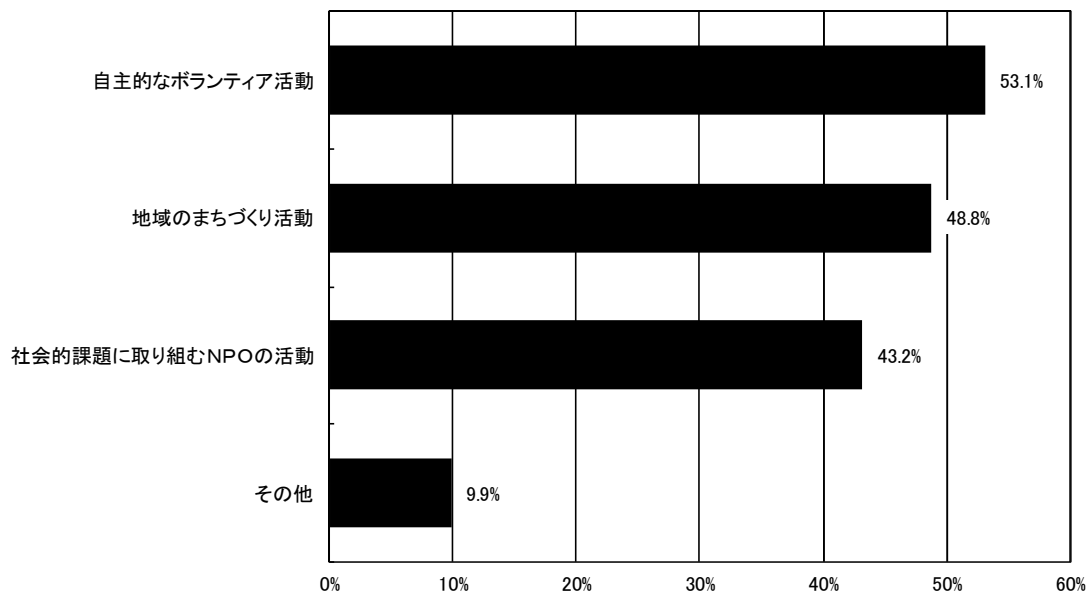
（今後の参加意向がある人の参加したい活動内容）

問７－２（１） それはどのような活動ですか。（あてはまるものをすべて選択）

参加経験がない回答者が今後、参加、参画したい地域活動として、「自主的なボランティア活動（福祉や国際交流、環境美化、助け合い活動など）」が最も多く選択された。（複数回答）

- ・ 今後参加したい活動として、「地域のまちづくり活動」よりも「自主的なボランティア活動」が多く選択された。

（図表 iv－７ 参加経験がない回答者が今後参加したい活動 n=162）



（図表 iv－８ 参加経験がない回答者が今後参加したい活動）

調査時期	件数 (人)	回答項目・割合 (%)			
		地域のまちづくり活動	自主的な ボランティア活動	社会的課題の解決に 向けて取り組むNPO の活動	その他
平成29年 1 月	162	48.8	53.1	43.2	9.9

（参考）平成 23・25 年度調査 参加経験がない回答者が今後参加したい活動

調査時期	件数 (人)	回答項目・割合 (%)				
		地域のまちづくり活動	ボランティア活動	新たな社会的課題の 解決に向けて取り組 むNPOの運営	市が呼びかけた 市民参加型事業	その他
平成25年 1 月	147	44.2	47.6	35.4	44.2	8.2
平成23年 3 月	191	49.2	44.0	30.4	39.8	6.3

iv－1－（４） 地域活動への参加、参画状況

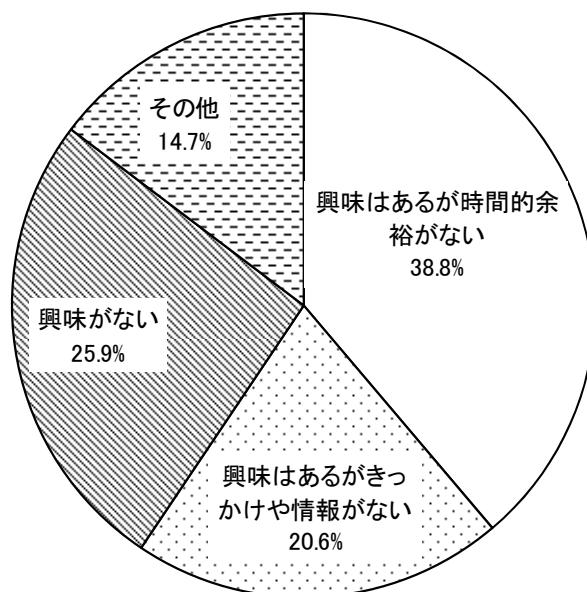
（今後の参加意向がない人のその理由）

問7－2（２） それはなぜですか。（考えに近いものを1つ選択）

6割近くの回答者が「興味はあるが、時間的余裕がない」「興味はあるが、きっかけや情報がない」を選択し、これまでの調査結果と同様に地域活動に関心は抱いているものの参加には結びついていない状況がうかがえる。

- ・今回調査で、「興味はあるが、時間的余裕がない」「興味はあるが、きっかけや情報がない」の合計割合は6割近くを占めている。
- ・これまでの調査結果をみると「興味がない」を選択した回答者の割合に増加傾向がみられる。

（図表iv－9 参加経験がない回答者が今後も参加したいと思わない理由 n=428）



（図表iv－10 参加経験がない回答者が今後も参加したいと思わない理由 前回調査比較）

調査時期	件数 (人)	回答項目・割合 (%)				
		①興味はあるが、 時間的余裕がない	②興味はあるが、 きっかけや情報がない	③興味がない	④その他	①＋②
平成29年1月	428	38.8	20.6	25.9	14.7	59.4
平成25年1月	396	42.2	20.2	24.2	13.4	62.4
平成23年3月	415	43.4	25.8	17.8	13.0	69.2

vi. 基地について

v－1 米軍基地に対する考え

問8 横須賀市内にある米軍基地について、どのようにお考えですか。

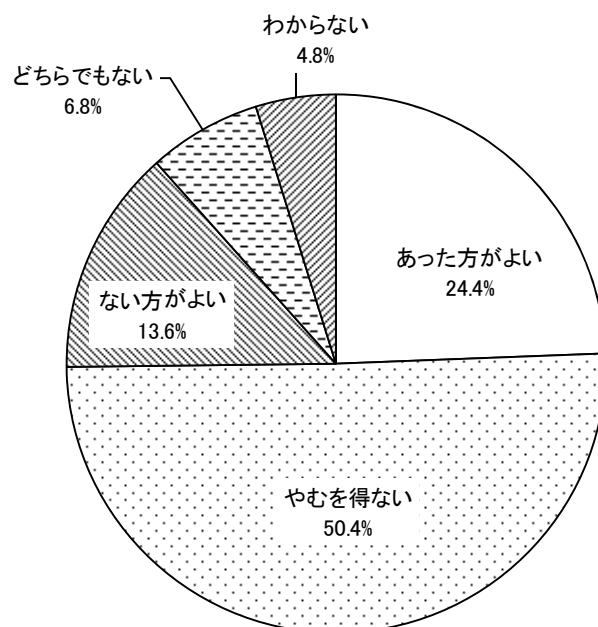
(考えに近いものを1つ選択)

※前回調査時と選択肢の順序が異なる

米軍基地について「やむを得ない」を選択した回答者が半数で、「あった方がよい」を選択した回答者は3割を下回った。

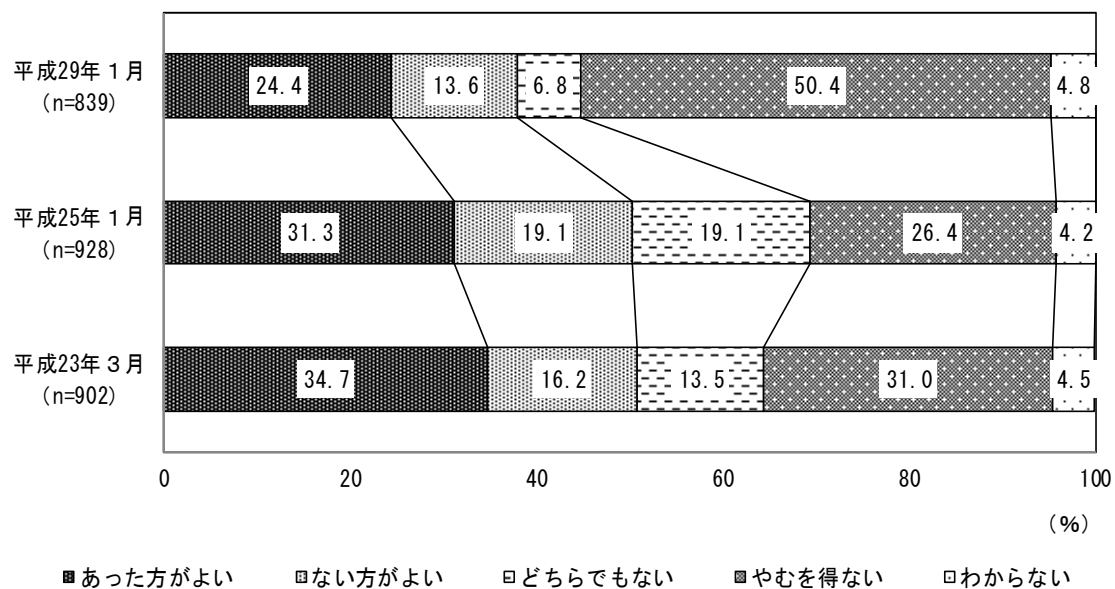
- ・「あった方がよい」の回答割合が、平成23年3月調査以降初めて3割を下回った。また「ない方がよい」についても、前回調査から5ポイント以上減少した。
- ・今回調査では「やむを得ない」を選択した回答者が半数で、前回から24ポイントと大きく上昇した。

(図表 v－1 米軍基地に対する考え n=839)



(図表Ⅴ－２ 米軍基地に対する考え 前回調査比較)

順位	平成29年1月調査 (n=839)		平成25年1月調査 (n=928)		平成23年3月調査 (n=902)	
	回答項目	割合 (%)	回答項目	割合 (%)	回答項目	割合 (%)
1	やむを得ない	50.4	あった方がよい	31.3	あった方がよい	34.7
2	あった方がよい	24.4	やむを得ない	26.4	やむを得ない	31.0
3	ない方がよい	13.6	ない方がよい	19.1	ない方がよい	16.2
3	どちらでもない	6.8	どちらでもない	19.1		



v－1－（１） 米軍基地に対する考え（米軍基地があった方がよい理由）

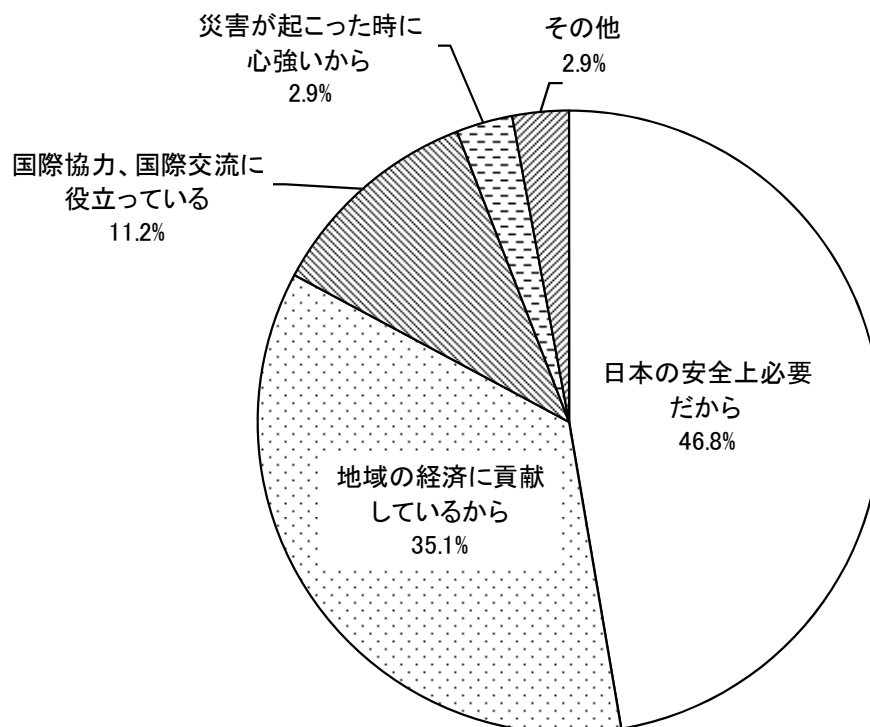
※前回調査は、あった方がよい理由のみを調査しているため、やむを得ないを除く。

問８－１ その理由について、あなたのお考えに近いものを１つだけ選んでください。

米軍基地があった方がよいとする回答者のうち４割以上が、選択理由として日本の安全上必要であることを挙げている。

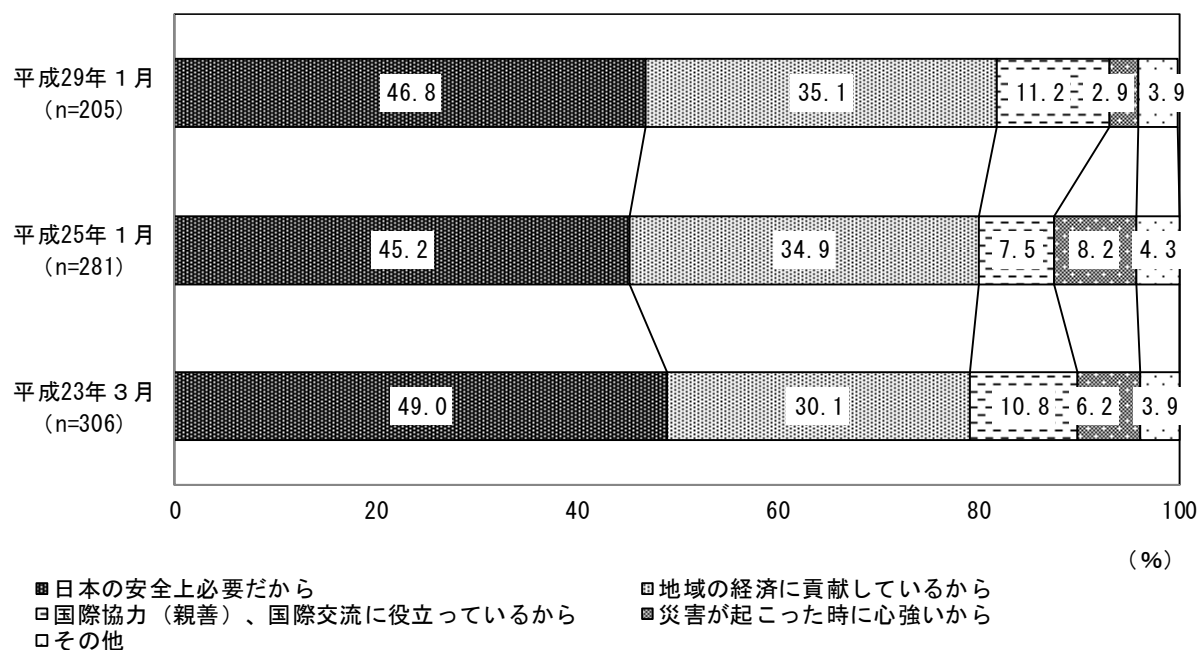
- ・米軍基地が「あった方がよい」を選択した理由として、「日本の安全上必要だから」が最も多く半数近くを占める（46.8%）を占める。
- ・これに次いで、「地域の経済に貢献しているから」（35.1%）が多く、「日本の安全上必要だから」と合わせて８割を超える。
- ・前回の調査で理由として３番目に多く挙げられた、「災害が起こった時に心強いから」は、今回の調査では2.9%で低下した（前回8.2%）。

（図表 v－3 米軍基地があった方がよい理由 n=205）



(図表Ⅴ－４ 米軍基地があった方がよい理由 前回調査比較)

順位	平成29年1月調査 (n=205)		平成25年1月調査 (n=281)		平成23年3月調査 (n=306)	
	回答項目	割合 (%)	回答項目	割合 (%)	回答項目	割合 (%)
1	日本の安全上必要だから	46.8	日本の安全上必要だから	45.2	日本の安全上必要だから	49.0
2	地域の経済に貢献しているから	35.1	地域の経済に貢献しているから	34.9	地域の経済に貢献しているから	30.1
3	国際協力、国際交流に役立っているから	11.2	災害が起こった時に心強いから	8.2	国際親善、国際交流に役立っているから	10.8



(参考) 米軍基地に対する考え ※やむを得ない理由

調査時期	件数 (人)	回答項目・割合 (%)				
		日本の上安全上必要だから	地域の経済に貢献しているから	国際協力、国際交流に役立っている	災害が起こった時に心強いから	その他
平成29年1月	420	57.6	20.5	11.9	3.8	6.2

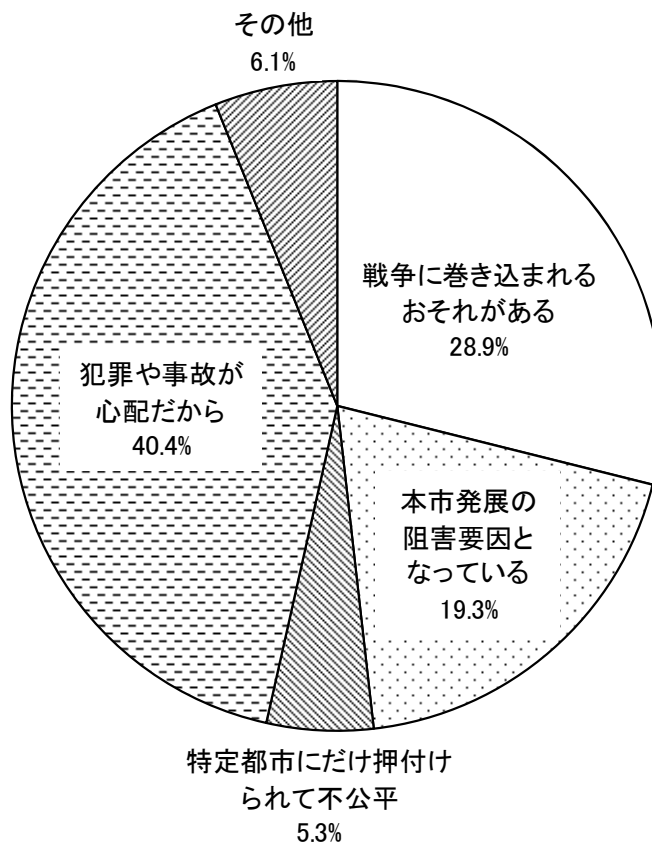
v－1－（2） 米軍基地に対する考え（米軍基地がない方がよい理由）

問8－2 その理由について、あなたのお考えに近いものを1つだけ選んでください。

米軍基地がない方がよいとする回答者のうち約4割が、犯罪や事故が心配であることを選択理由として挙げている。

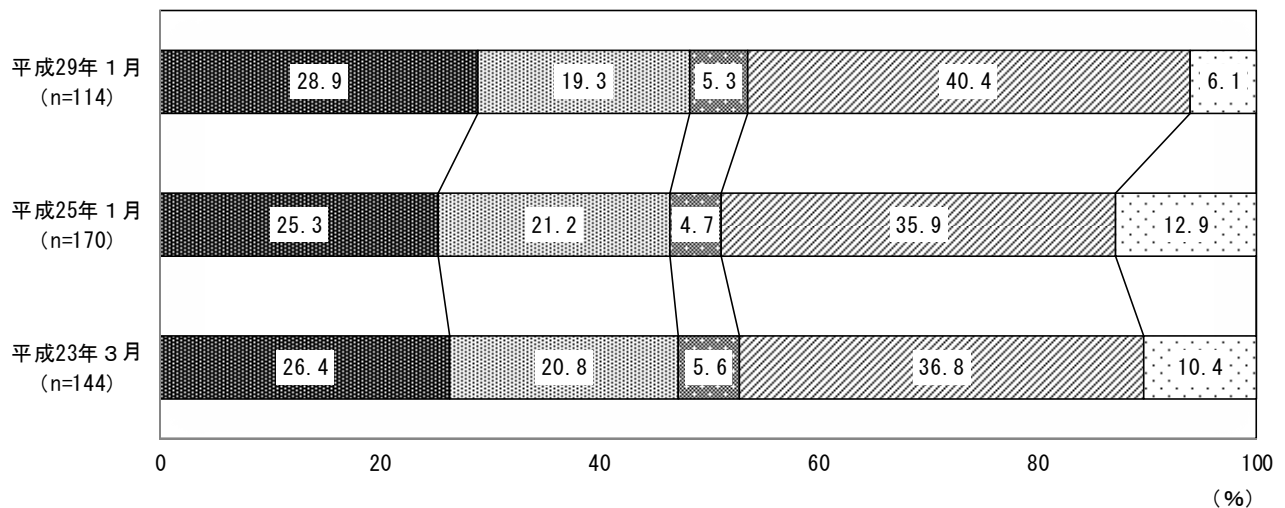
- ・ 米軍基地が「ない方がよい」を選択した理由としては、「犯罪や事故が心配だから」が最も多く、全体の約4割で、前回よりも約5ポイント増加した。
- ・ これに次いで、「戦争の危険に巻き込まれるおそれがあるから」（28.9%）、「市の中心部に位置し、本市発展の阻害要因となっているから」（19.3%）が多く挙げられている。
- ・ 全体的な回答傾向は、これまでの調査結果と大きな違いはみられない。

（図表 v－5 米軍基地がない方がよい理由 n=114）



(図表Ⅴ－６ 米軍基地がない方がよい理由 前回調査比較)

順位	平成29年 1月調査 (n=114)		平成25年 1月調査 (n=170)		平成23年 3月調査 (n=144)	
	回答項目	割合 (%)	回答項目	割合 (%)	回答項目	割合 (%)
1	犯罪や事故が心配だから	40.4	犯罪や事故が心配だから	35.9	犯罪や事故が心配だから	36.8
2	戦争の危険に巻き込まれるおそれがあるから	28.9	戦争の危険に巻き込まれるおそれがあるから	25.3	戦争の危険に巻き込まれるおそれがあるから	26.4
3	市の中心部に位置し、本市発展の阻害要因となっているから	19.3	市の中心部に位置し、本市発展の阻害要因となっているから	21.2	市の中心部に位置し、本市発展の阻害要因となっているから	20.8



■戦争の危険に巻き込まれるおそれがあるから □市の中心部に位置し、本市発展の阻害要因となっているから
 ■横須賀市など特定の市にだけ押し付けられていて不公平だから ■犯罪や事故が心配だから
 □その他

v-2 自衛隊基地に対する考え

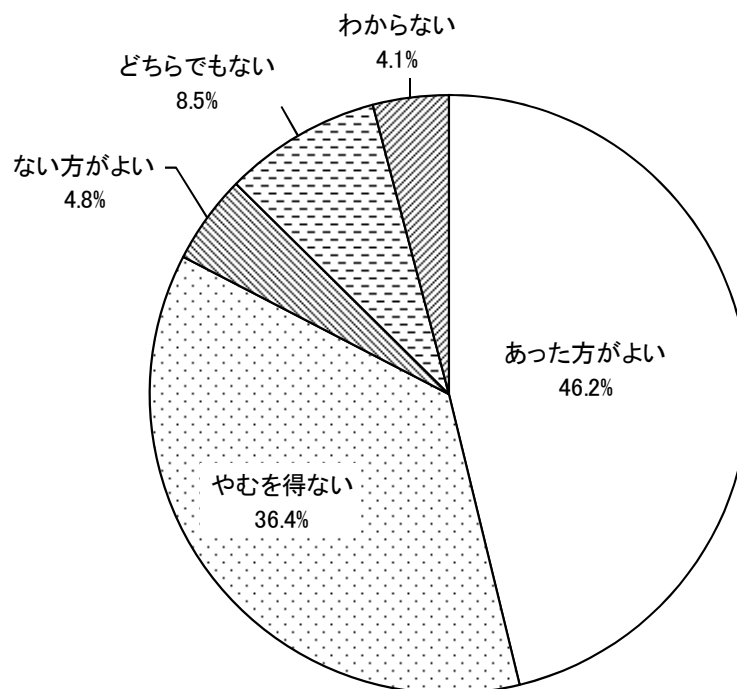
問9 横須賀市内にある自衛隊基地について、どのようにお考えですか。

(考えに近いものを1つ選択)

自衛隊基地について、「あった方がよい」の回答割合は今回の調査では半数を下回ったが、これまでと同様「ない方がよい」を大きく上回っている。

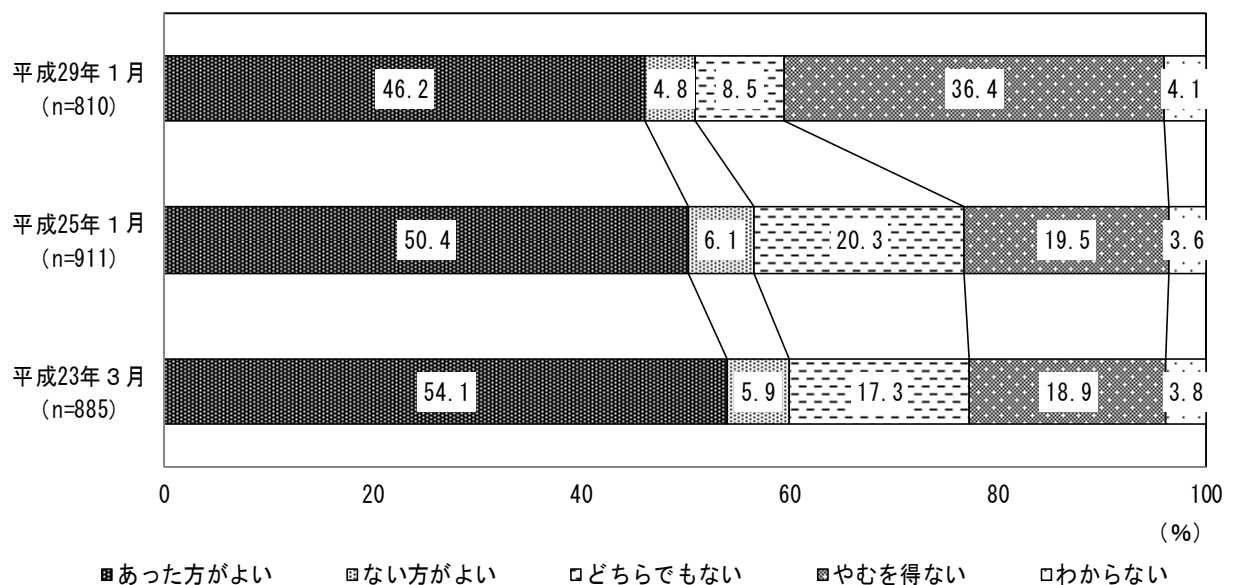
- ・「あった方がよい」の回答割合が、46.2%で最も多い。
- ・「やむを得ない」の回答割合は、前回調査に比べ大きく増加し（16.3ポイント増）今回調査で、2番目に多く選択された。一方で「どちらでもない」の回答割合は、前回調査から大きく減少した（11ポイント減）。※前回調査時と選択肢の順序が異なる

(図表 v-7 自衛隊基地に対する考え n=810)



(図表Ⅴ－８ 自衛隊基地に対する考え 前回調査比較)

順位	平成29年1月調査 (n=810)		平成25年1月調査 (n=911)		平成23年3月調査 (n=885)	
	回答項目	割合 (%)	回答項目	割合 (%)	回答項目	割合 (%)
1	あった方がよい	46.2	あった方がよい	50.4	あった方がよい	54.1
2	やむを得ない	36.4	どちらでもない	20.3	やむを得ない	18.9
3	どちらでもない	8.5	やむを得ない	19.5	どちらでもない	17.3



v－2－（１） 自衛隊基地に対する考え（自衛隊基地があった方がよい理由）

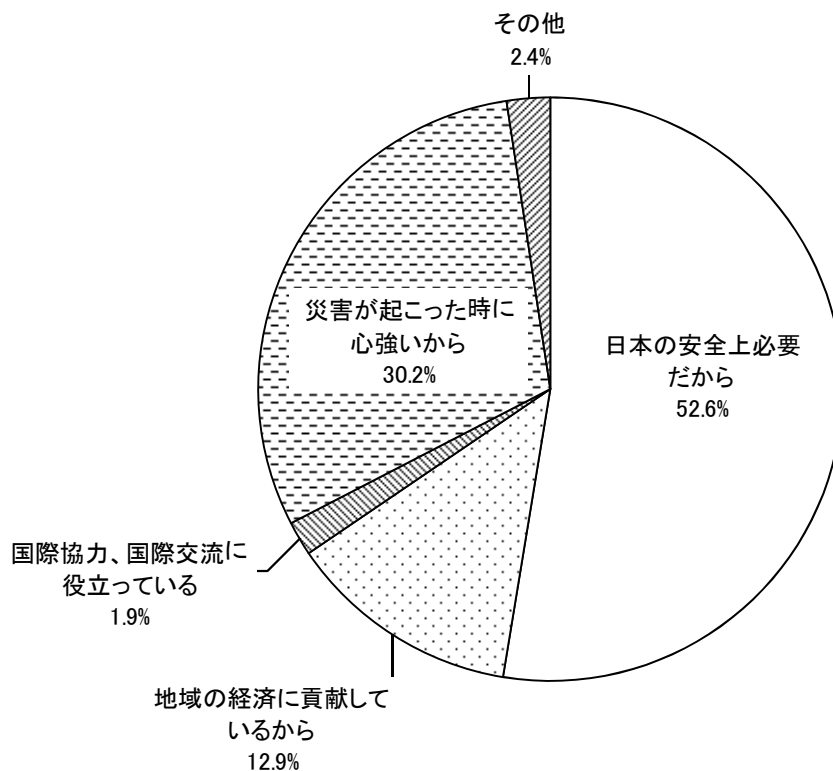
※前回調査は、あった方がよい理由のみを調査しているため、やむを得ないを除く。

問 9－1 その理由について、あなたのお考えに近いものを1つだけ選んでください。

自衛隊基地が「あった方がよい」を選択した回答者の5割以上が、選択理由として日本の安全上必要であることを挙げている。

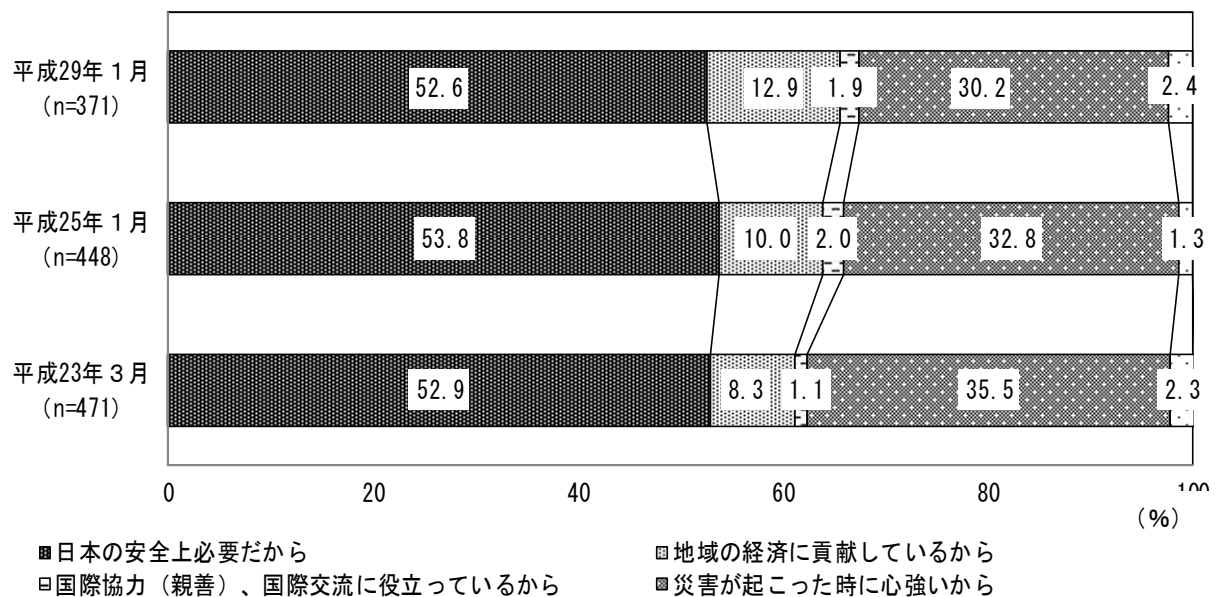
- ・自衛隊基地が「あった方がよい」を選択した理由として「日本の安全上必要だから」が最も多く 52.6%を占めている。また、「災害が起こった時に心強いから」も 30.2%と多い。
- ・「国際協力、国際交流に役立っている」と感じている回答者は、1.9%と少ない。

（図表 v－9 自衛隊基地があった方がよい理由 n=371）



(図表ⅴ－10 自衛隊基地があった方がよい理由 前回調査比較)

順位	平成29年 1 月調査 (n=371)		平成25年 1 月調査 (n=448)		平成23年 3 月調査 (n=471)	
	回答項目	割合 (%)	回答項目	割合 (%)	回答項目	割合 (%)
1	日本の安全上必要だから	52.6	日本の安全上必要だから	53.8	日本の安全上必要だから	52.9
2	災害が起こった時に心強いから	30.2	災害が起こった時に心強いから	32.8	災害が起こった時に心強いから	35.5
3	地域の経済に貢献しているから	12.9	地域の経済に貢献しているから	10.0	地域の経済に貢献しているから	8.3



(参考) 自衛隊に対する考え ※やむを得ない理由

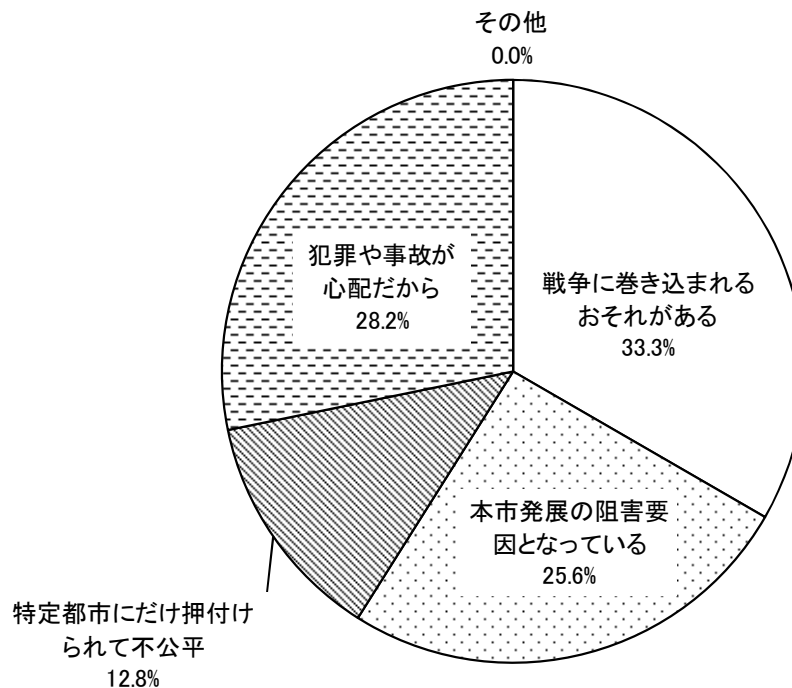
調査時期	件数 (人)	回答項目・割合 (%)				
		日本の安全上必要だから	地域の経済に貢献しているから	国際協力、国際協役に役立っている	災害が起こった時に心強いから	その他
平成29年 1 月	294	63.9	9.2	4.4	19.4	3.1

v-2-(2) 自衛隊基地に対する考え（自衛隊基地がない方がよい理由）
問9-2 その理由について、あなたのお考えに近いものを1つだけ選んでください。

自衛隊基地が「ない方がよい」を選択した回答者のうち、3割以上が選択理由として「戦争の危険に巻き込まれるおそれがある」を選択した。

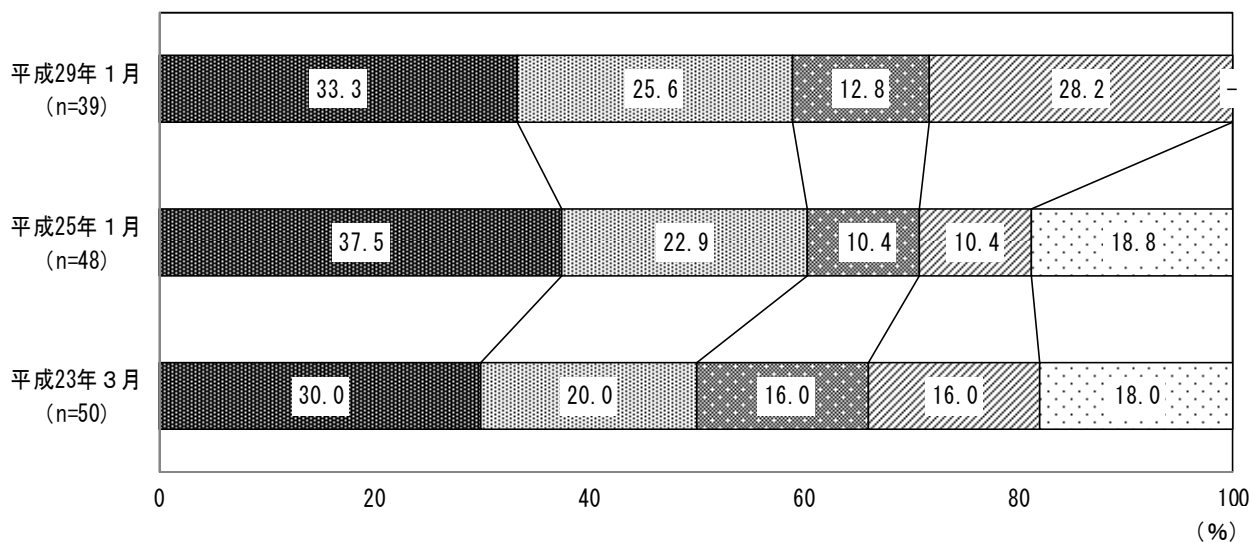
- ・自衛隊基地が「ない方がよい」の選択理由としては、前回の調査と同様「戦争の危険に巻き込まれるおそれがあるから」（33.3%）が最も多く選択されたが、前回より約5ポイント減少した。
- ・今回の調査では「犯罪や事故が心配だから」の回答割合が、前回調査から大きく増加（17.8ポイント増）し、2番目に多い理由となった。

（図表 v-11 自衛隊基地がない方がよい理由 n=39）



(図表 v-12 自衛隊基地がない方がよい理由 前回調査比較)

順位	平成29年 1 月 調査 (n=39)		平成25年 1 月 調査 (n=48)		平成23年 3 月 調査 (n=50)	
	回答項目	割合 (%)	回答項目	割合 (%)	回答項目	割合 (%)
1	戦争の危険に巻き込まれるおそれがあるから	33.3	戦争の危険に巻き込まれるおそれがあるから	37.5	戦争の危険に巻き込まれるおそれがあるから	30
2	犯罪や事故が心配だから	28.2	市の中心部に位置し、本市発展の阻害要因となっているから	22.9	市の中心部に位置し、本市発展の阻害要因となっているから	20
3	市の中心部に位置し、本市発展の阻害要因となっているから	25.6	横須賀市など特定の都市にだけ押し付けられていて不公平だから	10.4	横須賀市など特定の都市にだけ押し付けられていて不公平だから	16



■戦争の危険に巻き込まれるおそれがあるから ▨市の中心部に位置し、本市発展の阻害要因となっているから
 ■横須賀市など特定の市にだけ押し付けられていて不公平だから ▩犯罪や事故が心配だから
 □その他

vii. 政策の優先度や市役所サービスへの満足度について

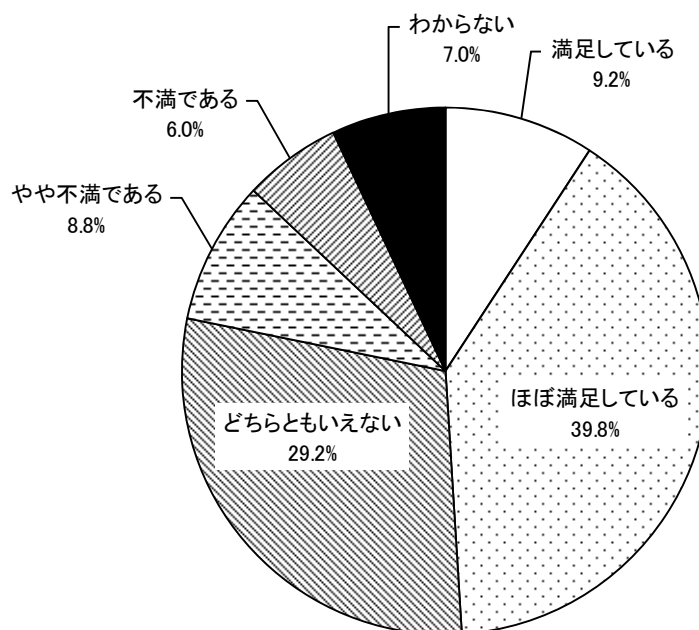
vi－1 日々の暮らしにかかわる市役所サービスへの満足度

問 10 日々の暮らしにかかわる市役所のサービスに対する、あなたの「満足度」について、あてはまるものを1つだけ選んでください。

回答者の半数近くが「満足している」「ほぼ満足している」を選択した。

・今回の調査では、「満足している」「ほぼ満足している」の合計割合が49.0%で、その割合は増加傾向にある。

(図表 vi－1 市役所サービスへの満足度 n=839)



(図表 vi－2 市役所サービスへの満足度 前回調査比較)

調査時期	件数 (人)	回答項目・割合 (%)						①+②	④+⑤
		①満足している	②ほぼ満足している	③どちらともいえない	④やや不満である	⑤不満である	⑥わからない		
平成29年1月	839	9.2	39.8	29.2	8.8	6.0	7.0	49.0	14.8
平成25年1月	929	9.5	36.8	33.8	8.0	4.5	7.4	46.3	12.5
平成23年3月	903	7.1	37.8	31.7	8.9	6.0	8.6	44.9	14.9

vi－2 市民相談について

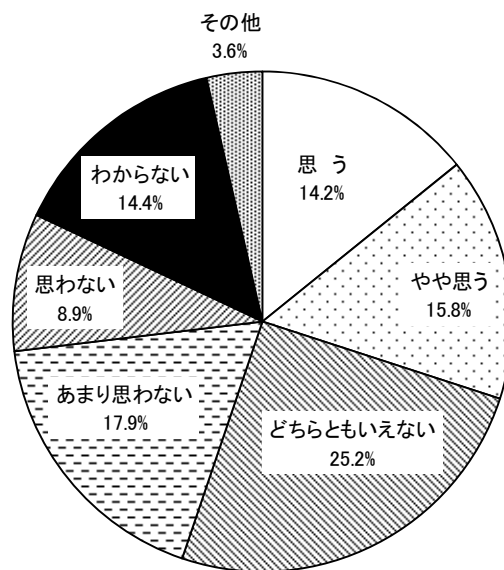
問 11 横須賀市では、市政に対する意見や要望のほかに、相続や離婚などの家庭問題、近隣トラブル、多重債務問題など日常生活で生じるさまざまな問題について、市民相談室を設けて相談に応じています。

あなたは、日常生活の困りごとなどを相談する場所として、市役所は利用しやすい場所だと思いますか。(あてはまるものを1つ選択)

「利用しやすいと思う」「やや思う」の合計割合は全体の3割で、これまでの調査とほぼ同様の傾向。

- ・これまでの調査と同様「利用しやすいと思う」「やや思う」の合計割合は3割。一方で、「あまり思わない」「思わない」の合計割合も3割近く選択された（26.8%）。

(図表vi－3 日常生活の困りごとなどを相談する場所としての市役所の利用しやすさ n=840)



(図表vi－4 日常生活の困りごとなどを相談する場所としての市役所の利用しやすさ 前回調査比較)

調査時期	件数 (人)	回答項目・割合 (%)							①+②	④+⑤
		①利用し やすいと 思う	②やや思 う	③どちら ともいえ ない	④あまり 思わない	⑤利用し やすいと 思わない	⑥わから ない	⑦その他		
平成29年 1 月	840	14.2	15.8	25.2	17.9	8.9	14.4	3.6	30.0	26.8
平成25年 1 月	910	14.3	17.9	23.3	18.2	10.2	13.6	2.4	32.2	28.4
平成23年 3 月	901	15.9	17.5	24.6	19.0	10.3	10.4	2.2	33.4	29.3

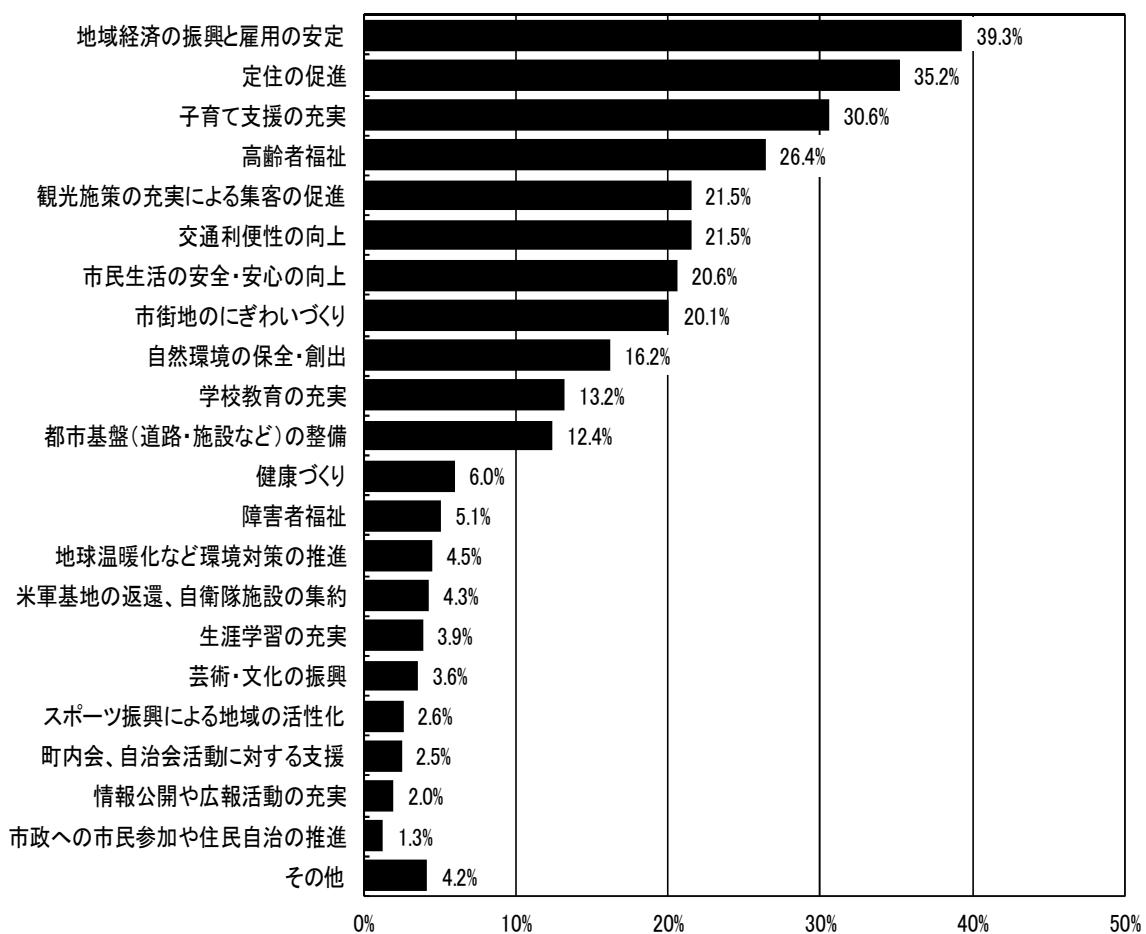
vi－3 政策の優先度

問 12 10年後、20年後の将来、横須賀市が着実に成長できる都市であるためには、財源に限りがある中で、今後どのような政策を重点的に取り組むべきだと思いますか。
(あてはまるものを順に3つ選択)

重点的に取り組むべき政策として、「地域経済の振興と雇用の安定」を選択した回答者が最も多かった。(複数回答)

- ・これまでの調査同様、一番優先すべき政策は「地域経済の振興と雇用の安定」で、今回新たに選択肢として設けた「定住の促進」を選択した回答者が35.2%で2番目に多い結果となった。

(図表 vi－5 政策の優先度 n=840) ※選択順位にかかわらず選択された割合で算出



(図表 vi－6 政策の優先度 前回調査比較)

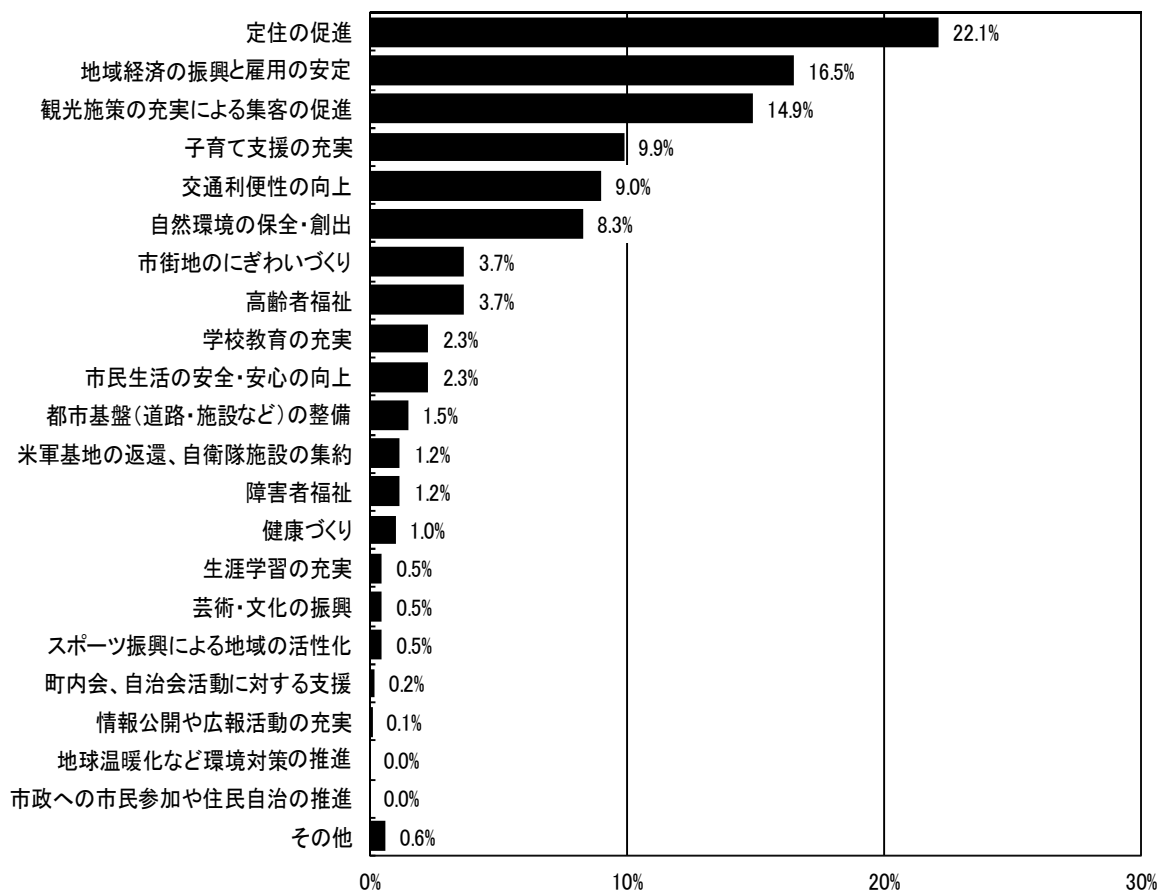
重点的に取り組むべき政策の項目	平成29年 1 月 (n=840)		平成25年 1 月 (n=923)		平成23年 3 月 (n=901)	
	順位	割合 (%)	順位	割合 (%)	順位	割合 (%)
地域経済の振興と雇用の安定	1	39.3	1	46.6	1	49.6
定住の促進 (H28調査新規)	2	35.2	—	—	—	—
子育て支援の充実	3	30.6	3	28.2	5	24.8
高齢者福祉	4	26.4	2	34.6	2	39.8
観光施策の充実による集客の促進 (H28調査新規)	5	21.5	—	—	—	—
交通利便性の向上	5	21.5	5	23.0	6	21.8
市民生活の安全・安心の向上	7	20.6	4	24.3	3	29.7
市街地のにぎわいづくり	8	20.1	7	21.8	7	16.4
自然環境の保全・創出	9	16.2	6	22.9	4	28.0
学校教育の充実	10	13.2	8	14.6	8	14.0
都市基盤（道路・施設など）の整備	11	12.4	11	10.4	11	9.2
健康づくり	12	6.0	10	10.7	15	6.0
障害者福祉	13	5.1	13	8.2	12	8.3
地球温暖化など環境対策の推進	14	4.5	11	10.4	12	8.3
米軍基地の返還、自衛隊施設の集約統合	15	4.3	14	6.8	9	10.0
生涯学習の充実	16	3.9	16	5.1	17	3.8
芸術・文化の振興 (H28調査新規)	17	3.6	—	—	—	—
スポーツ振興による地域の活性化 (H28調査新規)	18	2.6	—	—	—	—
町内会、自治会活動に対する支援	19	2.5	15	5.7	14	6.2
情報公開や広報活動の充実	20	2.0	17	5.0	18	3.1
市政への市民参加や住民自治の推進	21	1.3	18	3.3	16	4.3
その他	—	4.2	—	2.6	—	3.7

【選択順位別の傾向】

（１）重点的に取り組むべき政策 ＜１番目＞

- ・重点的に取り組むべき政策の１番目として最も多く選択された項目は、今回新たに選択項目として設定した「定住の促進」（22.1％）で、次いで「地域経済の振興と雇用の安定」（16.5％）、「観光政策の充実による集客の促進」（14.9％）という結果で、上位３位で全体の５割を占める。

（図表 vi－７ 政策の優先度 ＜１番目＞ n=840）



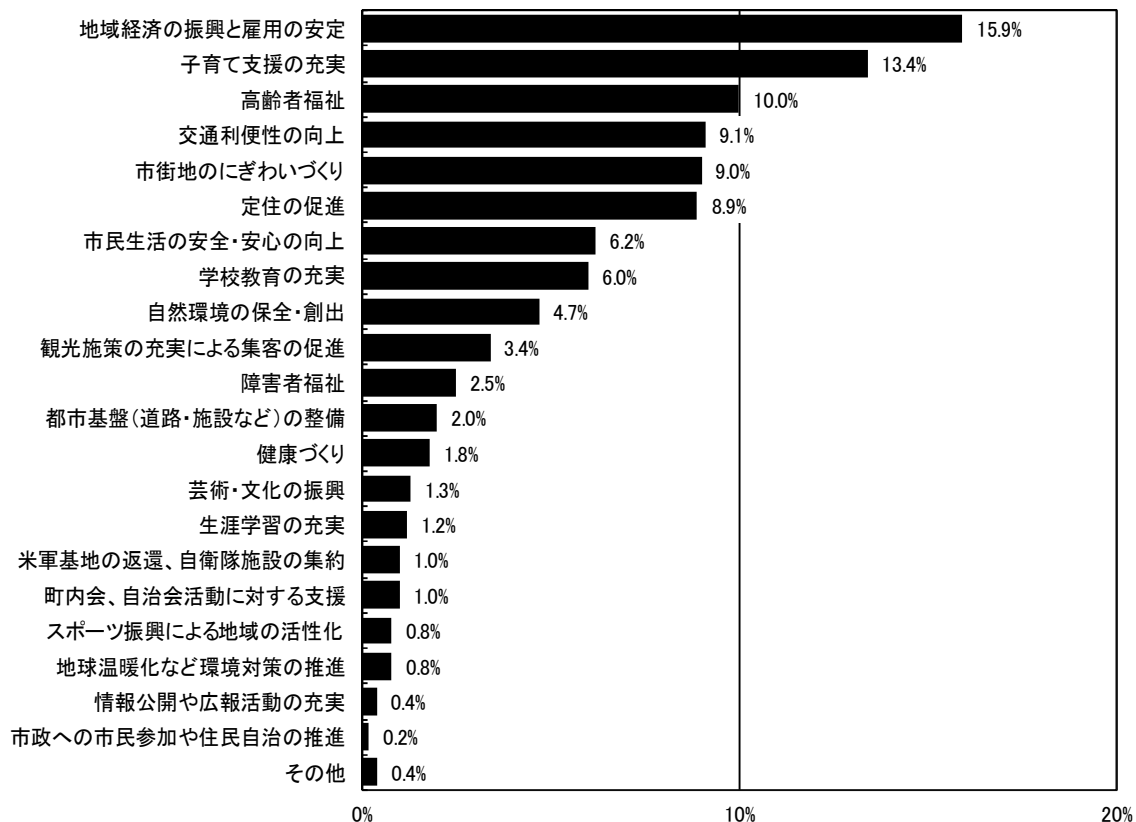
(図表 vi - 8 政策の優先度 < 1 番目 > 前回調査比較)

重点的に取り組むべき政策の項目	平成29年 1 月 (n=840)		平成25年 1 月 (n=923)		平成23年 3 月 (n=901)	
	順位	割合 (%)	順位	割合 (%)	順位	割合 (%)
定住の促進 (H28調査新規)	1	22.1	—	—	—	—
地域経済の振興と雇用の安定	2	16.5	1	25.7	1	27.6
観光施策の充実による集客の促進	3	14.9	5	8.6	6	6.4
子育て支援の充実	4	9.9	4	9.4	4	7.8
交通利便性の向上	5	9.0	3	13.9	3	12.2
自然環境の保全・創出	6	8.3	2	16.0	2	19.8
市街地のにぎわいづくり	7	3.7	6	6.8	7	4.0
高齢者福祉	7	3.7	7	4.1	5	7.2
市民生活の安全・安心の向上	9	2.3	8	3.7	8	3.7
学校教育の充実	9	2.3	10	2.5	9	2.7
都市基盤（道路・施設など）の整備	11	1.5	13	0.7	12	0.8
米軍基地の返還、自衛隊施設の集約	12	1.2	9	2.6	10	2.4
障害者福祉	12	1.2	11	2.3	10	2.4
健康づくり	14	1.0	13	0.7	14	0.6
生涯学習の充実	15	0.5	12	0.9	16	0.3
芸術・文化の振興 (H28調査新規)	15	0.5	—	—	—	—
スポーツ振興による地域の活性化 (H28調査新規)	15	0.5	—	—	—	—
町内会、自治会活動に対する支援	18	0.2	16	0.4	13	0.7
情報公開や広報活動の充実	19	0.1	17	0.3	18	0.1
地球温暖化など環境対策の推進	19	0.0	15	0.5	14	0.6
市政への市民参加や住民自治の推進	21	0.0	18	0.1	17	0.2
その他	—	0.6	—	0.9	—	0.6

（２）重点的に取り組むべき政策 ＜２番目＞

- ・ ２番目の項目として最も多く選択されたのは、「地域経済の振興と雇用の安定」（15.9％）で、次いで「子育て支援の充実」（13.4％）「高齢者福祉」（10.0％）が続く。
- １番目の項目として選択された政策とは傾向が異なる。

（図表 vi－9 政策の優先度 ＜２番目＞ n=834）



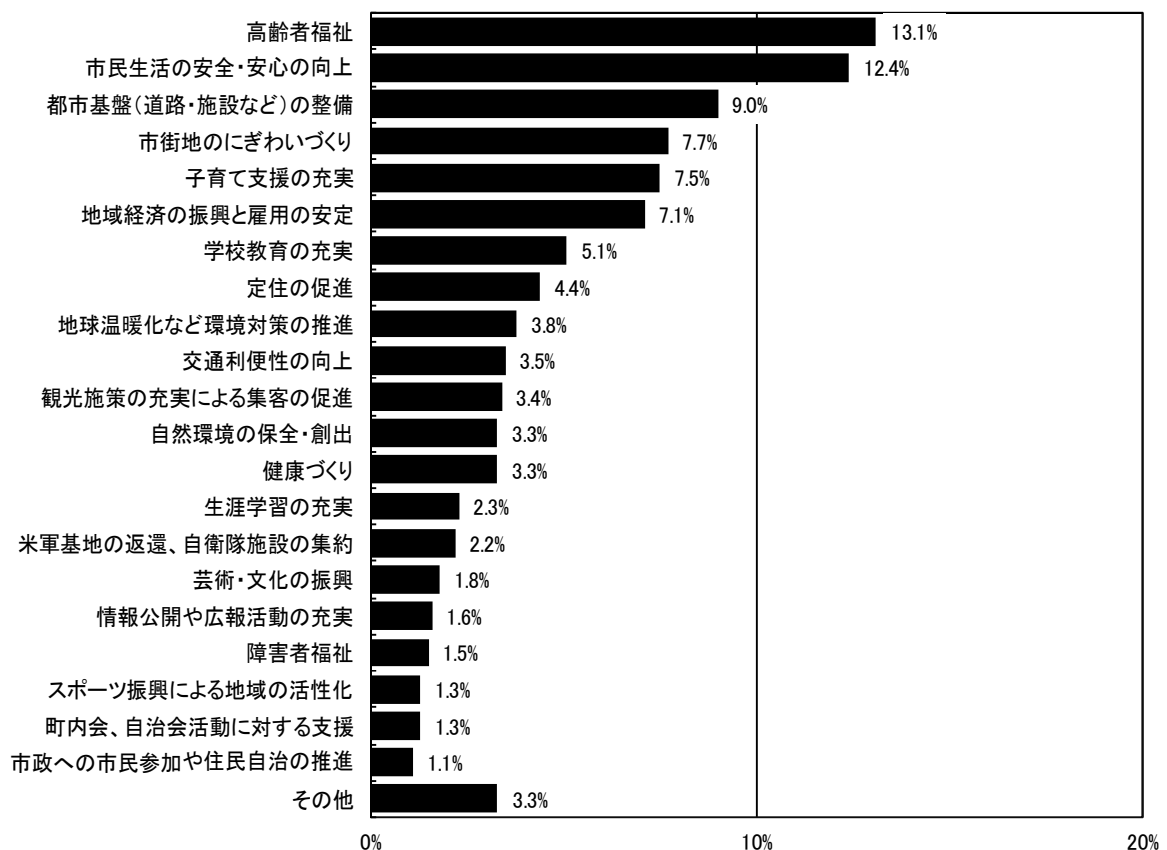
(図表 vi-10 政策の優先度 <2 番目> 前回調査比較)

重点的に取り組むべき政策の項目	平成29年 1 月 (n=834)		平成25年 1 月 (n=911)		平成23年 3 月 (n=893)	
	順位	割合 (%)	順位	割合 (%)	順位	割合 (%)
地域経済の振興と雇用の安定 (H28調査新規)	1	15.9	1	16.0	1	16.1
子育て支援の充実	2	13.4	3	12.6	3	12.7
高齢者福祉	3	10.0	2	15.0	2	15.7
交通利便性の向上	4	9.1	7	6.6	7	6.5
市街地のにぎわいづくり	5	9.0	4	9.9	5	7.4
定住の促進 (H28調査新規)	6	8.9	—	—	—	—
市民生活の安全・安心の向上	7	6.2	6	6.9	4	8.3
学校教育の充実	8	6.0	5	8.1	6	6.8
自然環境の保全・創出	9	4.7	8	4.0	10	4.0
観光施策の充実による集客の促進	10	3.4	16	1.2	16	1.2
障害者福祉	11	2.5	9	3.8	9	4.3
都市基盤 (道路・施設など) の整備	12	2.0	10	3.1	11	2.4
健康づくり	13	1.8	12	2.9	11	2.4
芸術・文化の振興 (H28調査新規)	14	1.3	—	—	—	—
生涯学習の充実	15	1.2	11	3.0	13	2.1
米軍基地の返還、自衛隊施設の集約	16	1.0	13	2.6	8	4.9
町内会、自治会活動に対する支援	16	1.0	14	2.0	14	2.0
スポーツ振興による地域の活性化 (H28調査新規)	18	0.8	—	—	—	—
地球温暖化など環境対策の推進	18	0.8	15	1.8	15	1.7
情報公開や広報活動の充実	20	0.4	17	0.3	18	0.6
市政への市民参加や住民自治の推進	21	0.2	18	0.1	17	0.8
その他	—	0.4	—	0.1	—	0.2

（３）重点的に取り組むべき政策 ＜３番目＞

- ・ ３番目の項目として最も多く選択されたのは「高齢者福祉」（13.1％）で、次いで「市民生活の安全・安心の向上」（12.4％）、「都市基盤（道路・施設など）の整備」（9.0％）が続く。

（図表 vi－11 政策の優先度 ＜３番目＞ n=822）



(図表 vi-12 政策の優先度 <3 番目> 前回調査比較)

重点的に取り組むべき政策の項目	平成29年 1 月 (n=822)		平成25年 1 月 (n=902)		平成23年 3 月 (n=877)	
	順位	割合 (%)	順位	割合 (%)	順位	割合 (%)
高齢者福祉	1	13.1	1	16.0	2	17.6
市民生活の安全・安心の向上	2	12.4	2	14.1	1	18.4
都市基盤（道路・施設など）の整備	3	9.0	5	6.9	3	6.3
市街地のにぎわいづくり	4	7.7	7	5.3	6	5.2
子育て支援の充実	5	7.5	6	6.4	8	4.6
地域経済の振興と雇用の安定	6	7.1	8	5.2	5	6.2
学校教育の充実	7	5.1	10	4.2	7	4.7
定住の促進	8	4.4	—	—	—	—
地球温暖化など環境対策の推進	9	3.8	3	8.3	3	6.3
交通利便性の向上	10	3.5	14	2.7	12	3.2
観光施策の充実による集客の促進	11	3.4	14	2.7	16	1.8
健康づくり	12	3.3	4	7.4	12	3.2
自然環境の保全・創出	13	3.3	13	3.0	9	4.3
生涯学習の充実	13	2.3	18	1.3	18	1.4
米軍基地の返還、自衛隊施設の集約	15	2.2	17	1.7	14	2.7
芸術・文化の振興	16	1.8	—	—	—	—
情報公開や広報活動の充実	17	1.6	9	4.4	15	2.5
障害者福祉	18	1.5	16	2.2	17	1.7
スポーツ振興による地域の活性化	19	1.3	—	—	—	—
町内会、自治会活動に対する支援	19	1.3	11	3.4	10	3.6
市政への市民参加や住民自治の推進	21	1.1	12	3.1	11	3.4
その他	—	3.3	—	1.7	—	3.0

（４）重点的に取り組むべき政策全体と選択順位別

- ・重点的に取り組むべき政策の選択順位別の状況をみると「地域経済の振興と雇用の安定」のほか、今回新たに設問として加えた「定住の促進」「観光施策の充実による集客の促進」に対する関心の高さがうかがえる。
- ・これらに加え「子育て支援の充実」や「高齢者福祉」などが、重点的に取り組むべき政策として捉えられている状況が見てとれる。

（図表 vi－13 政策の優先度 重点的に取り組むべき政策全体と選択順位別）

重点的に取り組むべき政策の項目	全体 (n=840)			1 番目 (n=840)			2 番目 (n=834)			3 番目 (n=822)		
	順位	件数 (人)	割合 (%)	順位	件数 (人)	割合 (%)	順位	件数 (人)	割合 (%)	順位	件数 (人)	割合 (%)
地域経済の振興と雇用の安定	1	330	39.3	2	139	16.5	1	133	15.9	6	58	7.1
定住の促進 (H28調査新規)	2	296	35.5	1	186	22.1	6	74	8.9	8	36	4.4
子育て支援の充実	3	257	30.6	4	83	9.9	2	112	13.4	5	62	7.5
高齢者福祉	4	222	26.4	7	31	3.7	3	83	10.0	1	108	13.1
観光施策の充実による集客の促進 (H28調査新規)	5	181	21.5	3	125	14.9	10	28	3.4	11	28	3.4
交通利便性の向上	6	181	21.5	5	76	9.0	4	76	9.1	10	29	3.5
市民生活の安全・安心の向上	7	173	20.6	9	19	2.3	7	52	6.2	2	102	12.4
市街地のにぎわいづくり	8	169	20.1	7	31	3.7	5	75	9.0	4	63	7.7
自然環境の保全・創出	9	136	16.2	6	70	8.3	9	39	4.7	12	27	3.3
学校教育の充実	10	111	13.2	9	19	2.3	8	50	6.0	7	42	5.1
都市基盤（道路・施設など）の整備	11	104	12.4	11	13	1.5	12	17	2.0	3	74	9.0
健康づくり	12	50	6.0	14	8	1.0	13	15	1.8	12	27	3.3
障害者福祉	13	43	5.1	12	10	1.2	11	21	2.5	18	12	1.5
地球温暖化など環境対策の推進	14	38	4.5	20	0	0.0	18	7	0.8	9	31	3.8
米軍基地の返還、自衛隊施設の集約統合	15	36	4.3	12	10	1.2	16	8	1.0	15	18	2.2
生涯学習の充実	16	33	3.9	15	4	0.5	15	10	1.2	14	19	2.3
芸術・文化の振興 (H28調査新規)	17	30	3.6	16	4	0.5	14	11	1.3	16	15	1.8
スポーツ振興による地域の活性化 (H28調査新規)	18	22	2.6	17	4	0.5	18	7	0.8	19	11	1.3
町内会、自治会活動に対する支援	19	21	2.5	18	2	0.1	16	8	1.0	19	11	1.3
情報公開や広報活動の充実	20	17	2.0	19	1	0.1	20	3	0.4	17	13	1.6
市政への市民参加や住民自治の推進	21	11	1.3	21	0	0.0	21	2	0.2	21	9	1.1
その他	—	35	4.2	—	5	0.6	—	3	0.4	—	27	3.3

※回答は順に 3 つの複数選択のため、それぞれのサンプル数は異なる。

V. 基本的な属性（F 1～F 6）

※各構成比（％）は無回答を除いて算出

1. 性別（F 1）

項目	件数 (人)	構成比(%)				
		平成29年 1月	平成25年 1月	平成23年 3月	増減 29-25	増加 29-23
全体	843	—	—	—	—	—
男性	359	43.2	41.8	42.4	1.4	0.8
女性	472	56.8	58.2	57.6	▲ 1.4	▲ 0.8
無回答	12	—	—	—	—	—

2. 年齢（F 2）

項目	件数 (人)	構成比(%)				
		平成29年 1月	平成25年 1月	平成23年 3月	増減 29-25	増加 29-23
全体	843	—	—	—	—	—
15-19歳	32	3.8	3.7	4.3	0.1	▲ 0.5
20-24歳	35	4.2	3.1	3.5	1.1	0.7
25-29歳	33	4.0	5.3	3.9	▲ 1.3	0.1
30-34歳	41	4.9	5.5	5.7	▲ 0.6	▲ 0.8
35-39歳	61	7.3	7.5	9.3	▲ 0.2	▲ 2.0
40-44歳	64	7.7	7.8	8.1	▲ 0.1	▲ 0.4
45-49歳	71	8.5	8.0	6.7	0.5	1.8
50-54歳	66	7.9	9.1	7.6	▲ 1.2	0.3
55-59歳	81	9.7	9.8	10.7	▲ 0.1	▲ 1.0
60-64歳	60	7.2	9.4	9.8	▲ 2.2	▲ 2.6
65-69歳	110	13.2	10.3	11.0	2.9	2.2
70-74歳	107	12.8	11.6	11.6	1.2	1.2
75歳以上	72	8.6	9.0	7.8	▲ 0.4	0.8
無回答	10	—	—	—	—	—

3. 居住地域（F 3）

項目	件数 (人)	構成比(%)				
		平成29年 1月	平成25年 1月	平成23年 3月	増減 29-25	増加 29-23
全体	843	—	—	—	—	—
本庁地域	127	15.3	13.9	14.3	1.4	1.0
追浜地域	73	8.8	8.4	7.7	0.4	1.1
田浦地域	47	5.6	5.3	4.6	0.3	1.0
逸見地域	17	2.0	2.2	2.6	▲ 0.2	▲ 0.6
衣笠地域	120	14.4	12.5	13.2	1.9	1.2
大津地域	84	10.1	10.6	11.5	▲ 0.5	▲ 1.4
浦賀地域	93	11.2	12.9	12.0	▲ 1.7	▲ 0.8
久里浜地域	121	14.5	15.0	15.8	▲ 0.5	▲ 1.3
北下浦地域	67	8.1	7.7	6.6	0.4	1.5
西地域	83	10.0	11.5	11.5	▲ 1.5	▲ 1.5
無回答	11	—	—	—	—	—

4. 職業（F 4）

項目	件数 (人)	構成比(%)				
		平成29年 1月	平成25年 1月	平成23年 3月	増減 29-25	増加 29-23
全体	843	—	—	—	—	—
農林漁業	1	0.1	0.4	0.1	▲ 0.3	0.0
自営(商店・工務店・工場等)	20	2.4	1.6	1.9	0.8	0.5
自営(サービス業)	23	2.8	2.6	2.1	0.2	0.7
会社員・公務員 (事務職・専門職・管理職)	132	15.8	16.0	15.0	▲ 0.2	0.8
会社員・公務員(販売／サービス)	75	9.0	7.5	8.4	1.5	0.6
会社員・公務員 (保安・運輸／通信・建設／労務)	49	5.9	4.1	4.7	1.8	1.2
自由業	7	0.8	1.5	1.1	▲ 0.7	▲ 0.3
家事専業	142	17.0	18.1	19.1	▲ 1.1	▲ 2.1
アルバイト・パートタイマー ・派遣社員	134	16.1	16.1	16.1	▲ 0.0	0.0
学生	46	5.5	5.0	5.2	0.5	0.3
無職	189	22.7	24.4	24.1	▲ 1.7	▲ 1.4
その他	15	1.8	2.7	2.1	▲ 0.9	▲ 0.3
無回答	10	—	—	—	—	—

5. 世帯の状況（F 5）

項目	件数 (人)	構成比(%)				
		平成29年 1月	平成25年 1月	平成23年 3月	増減 29-25	増加 29-23
全体	843	—	—	—	—	—
単身世帯(一人暮らし)	149	22.7	24.8	23.0	▲ 2.1	▲ 0.3
夫婦のみの世帯	230	35.0	—	—	—	—
小学生未満の子どもがいる	55	8.4	—	—	—	—
小学生～中学生の子どもがいる	79	12.0	—	—	—	—
65歳以上の高齢者がいる	165	25.1	24.8	23.0	0.3	2.1
無回答	186	—	—	—	—	—

※複数回答可のため総回答数 843 件と一致しない。無回答には回答項目に該当しない回答者を含む。

6. 市内居住年数（F 6）

項目	件数 (人)	構成比(%)				
		平成29年 1月	平成25年 1月	平成23年 3月	増減 29-25	増加 29-23
全体	843	—	—	—	—	—
1年未満	12	1.4	1.5	1.2	▲ 0.1	0.2
1～3年	40	4.8	3.4	3.7	1.4	1.1
4～9年	51	6.1	5.3	7.3	0.8	▲ 1.2
10～14年	44	5.3	5.7	5.6	▲ 0.4	▲ 0.3
15～19年	58	7.0	8.5	7.6	▲ 1.5	▲ 0.6
20～24年	65	7.8	7.6	6.8	0.2	1.0
25年以上	563	67.6	68.0	67.8	▲ 0.4	▲ 0.2
無回答	10	—	—	—	—	—

調 査 票

I 横須賀の魅力について伺います

問1【横須賀の魅力について】

あなたにとって横須賀の魅力的なところは、どのようなところだと思いますか。次の選択肢から 順に3 つまで選んで回答欄に記入してください。

選択肢

- ① 教育や文化の水準が高い
- ② 子育てに対する支援が充実している
- ③ 高齢者、障害者などへの福祉が充実している
- ④ 道路、公園などの都市基盤が整備され、生活するのに便利である
- ⑤ 身近でスポーツ・レクリエーションを楽しむ機会に恵まれている
- ⑥ 犯罪が少なく、防災面も充実していて安心して暮らせる
- ⑦ 大都市に近く、通勤・通学に便利である
- ⑧ 仕事や収入の機会に恵まれている
- ⑨ 海や緑などの自然環境に恵まれている
- ⑩ 魚介類・農産物などが新鮮で、豊かな食生活ができる
- ⑪ 観光資源や歴史的資産に恵まれている
- ⑫ 国際色が豊かである
- ⑬ 市民のマナーが良く、快適な生活ができる
- ⑭ 地域での人間関係がよい
- ⑮ その他（具体的にお書きください）

回答欄

1 番目	2 番目	3 番目	「⑮その他」を選んだ方は、その内容をお書きください
------	------	------	---------------------------

II 横須賀への愛着やイメージについて伺います

問2【横須賀への愛着について】

あなたは横須賀市に自分のまちとしての愛着を感じていますか。選択肢からあてはまるものを 1 つだけ 選んで回答欄に記入してください。

選択肢

- ① 感じる ② やや感じる ③ どちらともいえない
- ④ あまり感じない ⑤ 感じない ⑥ よくわからない

回答欄

問3【横須賀のイメージについて】

あなたが考える横須賀市のイメージについて、次の選択肢から順に3つまで選び、現在の都市イメージを回答欄の「A欄」に、また、望ましい都市イメージを「B欄」にそれぞれ記入してください。

選択肢

- ① 外国人との交流が盛んな「国際交流のまち」
- ② さまざまな分野の研究開発機関が集積する「ICT（情報通信技術）・先端技術のまち」
- ③ 芸術・文化活動が盛んな「文化芸術のまち」
- ④ 米軍基地・自衛隊がある「基地のまち」
- ⑤ 防犯・防災体制が整った「安全・安心なまち」
- ⑥ 市外から多くの人を訪れる「観光・レジャーのまち」
- ⑦ 豊かな自然が残されている「自然環境に恵まれたまち」
- ⑧ 首都圏への通勤者が多い「住宅中心のまち」
- ⑨ ごみのリサイクルや地球温暖化対策など「環境にやさしいまち」
- ⑩ 道路、公園など都市基盤の整った「生活に便利で快適なまち」
- ⑪ 健康づくりのための施設や医療機関が充実した「健康増進・医療福祉のまち」
- ⑫ 高齢者・障害者をはじめとした「誰もが安心して暮らせるまち」
- ⑬ 保育所など子育て環境が充実した「子育てのまち」
- ⑭ 学校教育が充実した「教育のまち」
- ⑮ 農業・漁業が盛んな「農・漁業のまち」
- ⑯ 自動車産業などが盛んな「工業のまち」
- ⑰ 商業施設が充実した「にぎわいのあるまち」
- ⑱ その他（具体的にお書きください）

回答欄

A欄

（現在の都市イメージ）

1 番 目	2 番 目	3 番 目	「⑱その他」を選んだ方は、その内容をお書きください
-------	-------	-------	---------------------------

B欄

（望ましい都市イメージ）

1 番 目	2 番 目	3 番 目	「⑱その他」を選んだ方は、その内容をお書きください
-------	-------	-------	---------------------------

Ⅲ 公共交通の利便性について伺います

問4【公共交通（鉄道・バス・タクシー）の利便性について】

あなたは、買い物や通勤・通学などで外出する際に、市内の公共交通（鉄道・バス・タクシー）の利便性について、どのように感じていますか。それぞれの利便性に対する実感について、選択肢からあてはまるものを1つだけ選んで回答欄に記入してください。

（1）「鉄道」について利便性を感じていますか。

選択肢

- ① 感じる ② やや感じる ③ どちらともいえない
④ あまり感じない ⑤ 感じない

回答欄

（2）「バス」について利便性を感じていますか。

選択肢

- ① 感じる ② やや感じる ③ どちらともいえない
④ あまり感じない ⑤ 感じない

回答欄

（3）「タクシー」について利便性を感じていますか。

選択肢

- ① 感じる ② やや感じる ③ どちらともいえない
④ あまり感じない ⑤ 感じない

回答欄

問5【日常の買い物場所までの所要時間について】

あなたが自宅から食料品を含む日常の買い物をする場所へ徒歩で行く場合の所要時間について、選択肢からそれぞれあてはまるものを1つだけ選んで回答欄に記入してください。

（1）現在何分程度かかりますか。

選択肢

- ① 5分以内 ② 5分～10分 ③ 10分～15分
④ 15分～20分 ⑤ 20分～30分 ⑥ 30分以上

回答欄

（2）何分程度までであれば許容できますか。

選択肢

- ① 5分以内 ② 5分～10分 ③ 10分～15分
④ 15分～20分 ⑤ 20分～30分 ⑥ 30分以上

回答欄

問6【最寄りの鉄道駅やバス停までの所要時間について】

あなたが住居を決める際、最寄りの鉄道駅やバス停までの徒歩での所要時間の許容範囲は何分程度ですか。
選択肢からあてはまるものを1つだけ選んで回答欄に記入してください。

選択肢

- ① 5分以内 ② 5分～10分 ③ 10分～15分
④ 15分～20分 ⑤ 20分～30分 ⑥ 30分以上

回答欄

Ⅳ 地域活動への参加状況について伺います

問7【地域活動への参加について】

あなたは、地域のまちづくり活動やボランティア活動、NPO活動に参加、参画していますか。 選択肢
選択肢からあてはまるものを1つだけ選んで回答欄に記入してください。

選択肢

- ① はい ② いいえ

回答欄

※ 選択肢①を選んだ方は、問7-1へ進んでください。

選択肢②を選んだ方は、問7-2へ進んでください。

問7-1【問7で①を選んだ方に伺います。】

あなたが参加、参画しているのはどのような活動ですか。

選択肢からあてはまるものを全て選んで回答欄に記入してください。

選択肢

- ① 地域のまちづくり活動（例：町内会の役員、地域のクリーン活動や防災・防犯活動など）
② 自主的なボランティア活動（例：福祉や国際交流、環境美化、助け合い活動など）
③ 社会的課題の解決に向けて取り組むNPO（非営利組織）の活動
（例：環境保全、在宅介護支援、子どもの健全育成、国際協力、災害救援など）
④ その他（具体的にお書きください）

回答欄

--	--	--	--

「④その他」を選んだ方は、その内容をお書きください

--

問 7-2 【問 7 で②を選んだ方に伺います。】

今後、これらの活動に参加、参画したいと思いますか。

(1) か (2) のうち、あてはまるものを 1 つだけ 選んで回答欄 1 に記入した上で、それぞれの設問に答えてください。

(1) はい

⇒ それはどのような活動ですか。

選択肢からあてはまるものを 全て 選んで回答欄 2 に記入してください。

選択肢

- ① 地域のまちづくり活動（例：町内会の役員、地域のクリーン活動や防災・防犯活動など）
- ② 自主的なボランティア活動（例：福祉や国際交流、環境美化、助け合い活動など）
- ③ 社会的課題の解決に向けて取り組む NPO（非営利組織）の活動
（例：環境保全、在宅介護支援、子どもの健全育成、国際協力、災害救援など）
- ④ その他（具体的にお書きください）

(2) いいえ

⇒ それはなぜですか。

選択肢からあなたのお考えに近いものを 1 つだけ 選んで回答欄 2 に記入してください。

選択肢

- ① 興味はあるが、時間的余裕がない
- ② 興味はあるが、きっかけや情報がない
- ③ 興味がない
- ④ その他（具体的にお書きください）

回答欄 1

--

※ (1) もしくは (2)

回答欄 2 ・回答欄 1 で (1) を選んだ方

--	--	--	--

「④その他」を選んだ方は、その内容をお書きください

・回答欄 1 で (2) を選んだ方

--

「④その他」を選んだ方は、その内容をお書きください

V 基地について伺います

問 8 【米軍基地について】

横須賀市内にある米軍基地について、どのようにお考えですか。選択肢からあなたのお考えに近いものを1つだけ選んで回答欄に記入してください。

選択肢

- ① あった方がよい ② やむを得ない ③ ない方がよい
④ どちらでもない ⑤ わからない

回答欄

--

※選択肢①②を選んだ方は、問 8－1へ進んでください。

選択肢③を選んだ方は、問 8－2へ進んでください。

選択肢④⑤を選んだ方は、問 9へ進んでください。

問 8－1 【問 8 で①②を選んだ方に伺います。】

①②を選んだ理由について、選択肢からあなたのお考えに近いものを1つだけ選んで回答欄に記入してください。

選択肢

- ① 日本の安全上必要だから ② 地域の経済に貢献しているから
③ 国際協力、国際交流に役立っているから ④ 災害が起こった時に心強いから
⑤ その他（具体的にお書きください）

回答欄

	「⑤その他」を選んだ方は、その内容をお書きください
--	---------------------------

問 8－2 【問 8 で③を選んだ方に伺います。】

③を選んだ理由について、選択肢からあなたのお考えに近いものを1つだけ選んで回答欄に記入してください。

選択肢

- ① 戦争の危険に巻き込まれるおそれがあるから
② 市の中心部に位置し、本市発展の阻害要因となっているから
③ 横須賀市など特定の都市にだけ押し付けられていて不公平だから
④ 犯罪や事故が心配だから
⑤ その他（具体的にお書きください）

回答欄

	「⑤その他」を選んだ方は、その内容をお書きください
--	---------------------------

問 9 【自衛隊基地について】

横須賀市内にある自衛隊基地について、どのようにお考えですか。選択肢からあなたのお考えに近いものを1つだけ選んで回答欄に記入してください。

選択肢

- ① あった方がよい ② やむを得ない ③ ない方がよい
④ どちらでもない ⑤ わからない

回答欄

--

※選択肢①②を選んだ方は、問 9－1へ進んでください。

選択肢③を選んだ方は、問 9－2へ進んでください。

選択肢④⑤を選んだ方は、問 10へ進んでください。

問 9－1 【問 9 で①②を選んだ方に伺います。】

①②を選んだ理由について、選択肢からあなたのお考えに近いものを1つだけ選んで回答欄に記入してください。

選択肢

- ① 日本の安全上必要だから ② 地域の経済に貢献しているから
③ 国際協力、国際交流に役立っているから ④ 災害が起こった時に心強いから
⑤ その他（具体的にお書きください）

回答欄

	「⑤その他」を選んだ方は、その内容をお書きください
--	---------------------------

問 9－2 【問 9 で③を選んだ方に伺います。】

③を選んだ理由について、選択肢からあなたのお考えに近いものを1つだけ選んで回答欄に記入してください。

選択肢

- ① 戦争の危険に巻き込まれるおそれがあるから
② 市の中心部に位置し、本市発展の阻害要因となっているから
③ 横須賀市など特定の都市にだけ押し付けられていて不公平だから
④ 犯罪や事故が心配だから
⑤ その他（具体的にお書きください）

回答欄

	「⑤その他」を選んだ方は、その内容をお書きください
--	---------------------------

Ⅵ 政策の優先度や市役所サービスへの満足度について伺います

横須賀市は、より一層の市民サービスの向上、個性豊かなまちづくりをめざし、さまざまな取り組みを行っています。市に対して思うこと、感じることにについて次の設問にご回答ください。

問10【市役所サービス】

日々の暮らしに関わる市役所のサービスに対する、あなたの「満足度」について、選択肢からあてはまるものを1つだけ選んで回答欄に記入してください。

選択肢

- | | | |
|-----------|------------|-------------|
| ① 満足している | ② ほぼ満足している | ③ どちらともいえない |
| ④ やや不満である | ⑤ 不満である | ⑥ わからない |

回答欄

問 11【市民相談について】

横須賀市では、市政に対する意見や要望のほかに、相続や離婚などの家庭問題、近隣トラブル、多重債務問題など日常生活で生じるさまざまな問題について、市民相談室を設けて相談に応じています。

あなたは、日常生活の困りごとなどを相談する場所として、市役所は利用しやすい場所だと思いますか。

選択肢からあてはまるものを1つだけ選んで回答欄に記入してください。

選択肢

- | | | | |
|--------|---------|--------------------|-----------|
| ① 思う | ② やや思う | ③ どちらともいえない | ④ あまり思わない |
| ⑤ 思わない | ⑥ わからない | ⑦ その他（具体的にお書きください） | |

回答欄

	「⑦その他」を選んだ方は、その内容をお書きください
--	---------------------------

問 12【政策の優先度】

10年後、20年後の将来、横須賀市が着実に成長できる都市であるためには、財源に限りがある中で、今後どのような政策を重点的に取り組むべきだと思いますか。次の選択肢から順に3つまで選んで回答欄に記入してください。

選択肢

- ① 観光施策の充実による集客の促進
- ② 定住の促進
- ③ 自然環境の保全・創出
- ④ 交通利便性の向上
- ⑤ 地域経済の振興と雇用の安定
- ⑥ 市街地のにぎわいづくり
- ⑦ 可能な限りの米軍基地の返還、自衛隊施設の集約統合
- ⑧ 子育て支援の充実
- ⑨ 学校教育の充実
- ⑩ 生涯学習の充実
- ⑪ 芸術・文化の振興
- ⑫ スポーツ振興による地域の活性化
- ⑬ 障害者福祉
- ⑭ 高齢者福祉
- ⑮ 健康づくり
- ⑯ 町内会、自治会活動に対する支援
- ⑰ 市民生活の安全・安心の向上
- ⑱ 都市基盤（道路・施設など）の整備
- ⑲ ごみの減量や地球温暖化など環境対策の推進
- ⑳ 情報公開や広報活動の充実
- ㉑ 市政への市民参加や住民自治の推進
- ㉒ その他（具体的にお書きください）

回答欄

1 番 目	2 番 目	3 番 目	「㉒その他」を選んだ方は、その内容をお書きください

VII 市の政策に対するあなたの実感について伺います

問 13 次の各項目について、あてはまるところにそれぞれ 1 つずつ〇 をつけてください。

【まちづくり政策の目標について】

	質問項目	回答項目					
		感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない
1 いきいきとした 交流が広がるまち	1 【まちの魅力づくり】 市外からの集客につながる魅力的なイベントの開催や、定住に結びつく取り組みが進められている。						
	2 【魅力の発信】 市外からの集客につながる魅力やイベント情報の発信が積極的に行われている。						
	3 【交通網の整備】 近隣の都市とつながる道路や港湾の整備など、市民や事業者、来訪者が利用しやすい交通網づくりが進められている。						
2 海と緑を生かした 活気あふれるまち	1 【自然環境の保全・創出】 海や緑、川などの自然環境の保全、自然豊かな公園・緑地の整備など、住んでいる人、訪れる人に潤いやゆとりを生むための取り組みが進められている。						
	2 【農水産業の振興】 農業や漁業が生産地としてだけでなく、観光などさまざまな場面で活用されている。						
	3 【新たな企業の誘致】 新たな企業・研究機関の進出や地域企業の活動に対する支援が進められている。						
	4 【雇用・労働環境の充実】 仕事に就くための支援が適切に行われている。また、勤労者の労働環境を改善する取り組みが進められている。						
	5 【市街地のにぎわいと住環境の維持・保全】 商業施設や住居が駅など地域の拠点に集約され、魅力やにぎわいが生まれている。一方、郊外の住宅団地などについては良好な環境が保たれている。						
	6 【基地への対応】 現状を踏まえた中で、可能な限り米軍基地の返還や自衛隊施設の集約・統合に向けた要請活動などが行われている。						

		質問項目	回答項目					
			感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない
3	個性豊かな人と文化が育つまち	【出産、子育て支援】 1 子どもを産み育てやすく、また、子どもが健やかに育つ環境づくりが進められている。						
		【教育の充実】 2 子どもの「学力」「心」「体」がバランスよく育成されている。また、英語、パソコンなどを活用した独自性のある教育が充実している。						
		【生涯学習の環境の充実】 3 生涯を通じて学びやスポーツ活動ができる、また、その活動の成果を地域に還元できる環境づくりが進められている。						
		【文化の継承、発展】 4 地域の伝統文化を含め、多様な文化が継承、創出されている。また、優れた芸術文化に親しむ環境がある。						
		【魅力ある景観の保全・創出】 5 海や緑、歴史的な建造物などを生かした、横須賀らしい魅力ある景観づくりが進められている。						
4	健康でやさしい心のふれあうまち	【平和と人権の尊重】 1 平和と人権が尊重される社会環境づくりが進められている。						
		【全ての人々に利用しやすい環境づくり】 2 誰もが、気軽に出かけたり、安心して利用できる施設づくりが進められている。また、さまざまな活動に参加できる環境づくりが進められている。						
		【地域福祉サービスの推進】 3 誰もが、その人らしく生活できるような福祉サービスが提供されている。また、そのための人づくりや場づくりが進められている。						
		【健康づくり、医療体制づくり】 4 生涯を通じて心身ともに健康でいるための取り組みや、安心して医療サービスを受けられる環境づくりが進められている。						
		【地域コミュニティへの支援】 5 町内会や自治会活動をはじめ、福祉や教育などさまざまなテーマの自主活動が活発に行われている。						

質問項目		回答項目					
		感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない
5 安全で快適に暮らせるまち	1	【安心・安全なまちづくり】 公共施設の耐震化や市民による防災活動など危機管理の体制が充実し、災害・緊急事態のときに不安を感じることはないまちづくりが進められている。					
	2	【安心・安全な日常生活づくり】 環境保全、消防・救急・救助、防犯、交通安全、消費者保護など、安心して日常生活を送るための対策が進められている。					
	3	【日常生活を支える基盤づくり】 水道、下水道、ごみ処理、道路・交通環境、公園、河川管理など、市民の快適な暮らしを支える生活基盤づくりが適切に進められている。					
	4	【地球温暖化対策】 温暖化対策など地球規模の問題に対して、市民、事業者、市役所など、さまざまな主体による取り組みが進められている。					

【まちづくりの推進姿勢について】

質問項目		回答項目					
		感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない
1 市民協働によるまちづくりの推進	1	【情報公開と個人情報保護】 必要とする情報や市役所の活動状況が積極的に公開されている。また、個人情報の適切な管理が行われている。					
	2	【広報・広聴活動】 全ての市民に分かりやすい広報活動が行われている。また、多くの市民から意見を聞く活動やさまざまな相談への対応が適切に行われている。					
	3	【市民協働によるまちづくり】 市民や民間団体が行う公益的な活動への支援が適切に行われている。また、市の事業に市民や事業者が積極的に参画するなど、協働による取り組みが進められている。					

		質問項目	回答項目					
			感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない
2 効率的な都市経営の推進	1	【迅速で、便利な市役所】 対応が迅速で、利用しやすい市役所になっている。また、情報システムの利用により手続き等が便利になっている。						
	2	【市政を支える意欲と能力のある職員の育成】 市の職員は、市民や市の将来のために熱意を持って働いている。						
	3	【健全な行財政運営】 事業の見直しなど、行財政改革が適切に行われ、将来に不安のない健全な都市経営が進められている。						
3 地方分権と 広域連携の推進	1	【独自性のある市政運営と住民自治】 横須賀ならではの取り組みが充実し、都市としての自立性が高まっている。また、住民が主体的に地域づくりに参画している。						
	2	【他都市との連携による市政運営】 観光分野や日常生活に関連する課題に対して、近隣自治体や他地域の都市との協力や連携による取り組みが進められている。						

あなた自身のことについて伺います

※記入もれがあると、いただいた回答が無効になってしまうことがあります。
分析に必要なデータですので、全員の方がお答えください。

次の各項目において、あなたにあてはまるものを選んでください。

F 1 <性別>

- ① 男性 ② 女性 回答欄

☐

F 2 <年齢>

- ① 15～19 歳 ② 20～24 歳 ③ 25～29 歳 ④ 30～34 歳
⑤ 35～39 歳 ⑥ 40～44 歳 ⑦ 45～49 歳 ⑧ 50～54 歳
⑨ 55～59 歳 ⑩ 60～64 歳 ⑪ 65～69 歳 ⑫ 70～74 歳
⑬ 75 歳以上

回答欄

☐

F 3 <お住まいの地域> (次ページに地域別一覧表があります。ご参照ください。)

- ① 本庁地域 ② 追浜地域 ③ 田浦地域 ④ 逸見地域
⑤ 衣笠地域 ⑥ 大津地域 ⑦ 浦賀地域 ⑧ 久里浜地域
⑨ 北下浦地域 ⑩ 西地域 回答欄

☐

F 4 <職業>

- | | |
|----------------------|---------------------------|
| ① 農林漁業 | ② 自営（商店・工務店・工場等） |
| ③ 自営（サービス業） | ④ 会社員・公務員（事務職・専門職・管理職） |
| ⑤ 会社員・公務員（販売／サービス） | ⑥ 会社員・公務員（保安・運輸／通信・建設／労務） |
| ⑦ 自由業 | ⑧ 家事専業 |
| ⑨ アルバイト・パートタイマー・派遣社員 | ⑩ 学生 |
| ⑪ 無職 | ⑫ その他 |

回答欄

☐

F 5 <世帯の状況（同居）> (複数回答可 ※①を選択した場合は他の選択肢を選択できません)

- ① 単身世帯（一人暮らし） ② 夫婦のみの世帯
③ 世帯に小学生未満の子どもがいる ④ 世帯に小学生～中学生の子どもがいる
⑤ 世帯に 65 歳以上の高齢者がいる（ご自身を除く） ⑥ ①～⑤に該当なし

回答欄

☐

F 6 <横須賀市に住んでいる年数>

- ① 1 年未満 ② 1～3 年 ③ 4～9 年 ④ 10～14 年
⑤ 15～19 年 ⑥ 20～24 年 ⑦ 25 年以上

回答欄

☐

《調査項目は以上です。ご協力ありがとうございました。》

地域別一覧表

(町名)	(地域別)
稲岡町、不入斗町、上町、小川町、大滝町、楠ヶ浦町、坂本町、佐野町、猿島、汐入町、汐見台、新港町、田戸台、鶴が丘、泊町、日の出町、深田台、富士見町、平成町、平和台、望洋台、本町、緑が丘、三春町、安浦町、米が浜通、若松町	➡ ①本庁地域
浦郷町、追浜町、追浜東町、追浜本町、追浜南町、湘南鷹取、鷹取、夏島町、浜見台	➡ ②追浜地域
田浦町、田浦泉町、田浦大作町、田浦港町、長浦町、箱崎町、船越町、港が丘	➡ ③田浦地域
安針台、西逸見町、東逸見町、逸見が丘、山中町、吉倉町	➡ ④逸見地域
阿部倉、池上、大矢部、金谷、衣笠町、衣笠栄町、公郷町、小矢部、平作、森崎	➡ ⑤衣笠地域
池田町、大津町、桜が丘、根岸町、走水、馬堀町、馬堀海岸	➡ ⑥大津地域
浦賀、浦賀丘、浦上台、小原台、鴨居、光風台、西浦賀、東浦賀、二葉、南浦賀、吉井	➡ ⑦浦賀地域
岩戸、内川、内川新田、久比里、久村、久里浜、久里浜台、佐原、神明町、長瀬、ハイランド、舟倉、若宮台	➡ ⑧久里浜地域
栗田、グリーンハイツ、津久井、長沢、野比、光の丘	➡ ⑨北下浦地域
秋谷、芦名、太田和、荻野、子安、佐島、佐島の丘、湘南国際村、須軽谷、武、長井、長坂、林、御幸浜、山科台	➡ ⑩西地域

横須賀市総合計画 進行管理報告書

発行年月：平成 29 年（2017 年） 9 月

編集・発行：横須賀市政策推進部政策推進課（都市政策研究所）

〒238-8550 横須賀市小川町 11 番地

電話：046-822-8258 FAX：046-822-9285